

(単位:円)

款 項 目	事 業 名	該 当 ページ	歳 出 決 算 額	財 源 内 訳	節 別 内 訳
8	土 木 費				
	1 土木管理費				
	1 土木総務費				
	080702 建設事業所の 管理運営	決算書 78~79	15,961,206	雑 入 11,604 一 般 財 源 15,949,602	1 報 酬 2,155,420 3 職 員 手 当 等 446,857 4 共 済 費 314,423 10 需 用 費 739,917 11 役 務 費 41,807 12 委 託 料 12,169,377 13 使用料及び賃借料 14,205 17 備 品 購 入 費 79,200
	○中期実行プラン テーマ21				
	○事務事業の目的 直営工事及び道路パトロール等を行うことにより、市道等の安全性及び快適性を維持することを目的とする。				
	○事業の対象 市が管理する道路等の公共施設				
	2 交通安全対策費				
	080301 交通災害共済	決算書 78~81	8,566	雑 入 8,566	8 旅 費 4,212 10 需 用 費 4,354
	○中期実行プラン テーマ16				
	○事務事業の目的 交通事故による災害に関し東京都交通災害共済事業の会費から見舞金を支払うことにより、会員の相互扶助を目的とする。				
	○事業の対象 共済期間の開始日に市に住民登録のある者				

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和56年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		27,887	29,415	31,035	直営工事実施件数(件)		326	291	267
経費	事業費	12,761	14,453	15,961	単位あたり 千円	増減率	86	101	116
	人件費	15,126	14,962	15,074					
財源	特定財源	0	188	12	令和5年度 の動向	維持	-	18.2%	15.0%
	一般財源	27,887	29,227	31,024					
職員・再任用(人)		2.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00		

(1) 道路維持事業における直営工事等の作業実績

作業内容	件数(件)	作業日数(日)
樹木剪定等	26	18
除草	52	28
道路等の舗装・補修工事	30	25
雨水集水ます、U字溝等の清掃	4	4
その他の補修	155	75
合計	267	150

(2) 道路パトロール

項目	数量
稼動日数	146 日
走行距離	10,740 km

※道路パトロールは平成23年度より業務委託

(道路課)

開始: 昭和44年度 形態: その他 根拠: その他

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		1,896	1,875	1,893	加入者数(人)		5,309	4,645	4,251
経費	事業費	5	4	9	単位あたり 千円	増減率	0.4	0.4	0.4
	人件費	1,891	1,870	1,884					
財源	特定財源	5	4	9	令和5年度 の動向	維持	-	13.0%	10.3%
	一般財源	1,891	1,870	1,884					
職員・再任用(人)		0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00		

加入状況 (単位: 人)

コース種別	加入者数
Aコース(1,000円)	3,214
Bコース(500円)	1,037
合計	4,251

(市民課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	1	2	080902 交通安全対策	決算書 78～81	105,407,169	交通安全対策特別交付金 15,077,000 都補助金 26,190,000 一般財源 64,140,169	1 報酬 2,486,592 3 職員手当等 350,640 4 共済費 407,517 10 需用費 51,211,012 11 役務費 55,350 12 委託料 41,273,378 14 工事請負費 6,908,330 17 備品購入費 64,350 18 負担金、補助及び交付金 2,650,000
<p>○中期実行プラン テーマ18/21</p> <p>○事務事業の目的 交通安全意識の普及活動及び交通安全施設の設置・管理等道路環境の改善を行い、交通事故の防止を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：昭和45年度以前 形態：直営 根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	107,932	89,580	120,481	交通事故件数(件)		259	243	206
経費	事業費	92,806	74,618	105,407	単位あたり 千円			
	人件費	15,126	14,962	15,074				
財源	特定財源	50,199	35,289	41,267	コスト 増減率			
	一般財源	57,733	54,291	79,214				
職員・再任用(人)	2.00	0.00	2.00	0.00	令和5年度 の動向	維持		

(1) 交通事故の防止を図るため、交通安全施設の設置・管理等道路環境の改善を行った。

① 安全施設等修繕(655件)	22,815,057 円
② 道路反射鏡設置工事(4基)	888,800 円

(参 考)

(令和5年3月31日現在)

防 護 柵	35,668 m	道 路 反 射 鏡	1,793 本
道 路 標 識	507 本	区 画 線	111,935 m
スクールゾーン標示	61 か所	点 滅 型 注 意 灯	64 基
ブリンカーライト	15 基	街 路 灯	8,710 本

(2) 自転車の交通ルール・マナーを守ることの大切さを学んでもらうため、市立中学校の生徒や一般市民を対象とした交通事故再現型交通安全教室や、各種イベントにおいて一般市民を対象とした自転車交通安全教室を実施した。

交通事故再現型交通安全教室	3回
自転車交通安全教室	3回

(交通対策課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	1	2	080903 自転車対策	決算書 78～81	354,986,122	使用料 142,769,575 雑入 1,253,688 市債 58,100,000 一般財源 152,862,859	1 報酬 3,988,800 3 職員手当等 698,040 4 共済費 446,029 10 需用費 4,078,321 11 役務費 918,768 12 委託料 203,512,107 13 使用料及び賃借料 63,460,962 16 公有財産購入費 77,591,095 18 負担金、補助及び交付金 292,000
<p>○中期実行プラン テーマ21</p> <p>○事務事業の目的 通勤・通学者等が利用できる自転車駐車を駅周辺に整備するとともに、適正な維持管理を行い、市民の安全で快適な生活環境を確保することを目的とする。 「小平市自転車等の放置防止に関する条例」により定められた自転車等放置禁止区域への自転車等の放置を防止し、また、放置された自転車等を撤去・保管することにより交通の安全性向上と円滑化を図り、市民の良好な生活環境を確保することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和49年度 形態: 委託 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
総コスト(千円)	350,543	303,238	370,060	放置自転車 撤去台数(台)		1,271	1,099	1,159			
経費	事業費	335,417	288,276	354,986	単位あたり 千円	*	25	*	28	*	27
	人件費	15,126	14,962	15,074							
財源	特定財源	180,916	139,307	202,123	コスト	増減率	-	11.1%	-	-3.3%	
	一般財源	169,626	163,930	167,937							
職員・再任用(人)	2.00	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00	令和5年度 の動向	維持			

駅周辺自転車駐車場整備事業

(1) 自転車駐車場の整備

自転車駐車場設置状況(令和5年3月31日現在)

	設置数(か所)	収容台数(台)
有料	20	12,905
無料	4	3,110
合計	24	16,015

駐車場面積合計 18,442.65 m<sup>2</sup>

青梅街道駅を除く市内6駅周辺と東大和市駅周辺に設置

駐車場利用率は、有料駐車場では定期利用・一時利用合わせて平均63.0%、無料駐車場では平均40.2%である。

小川駅西口地下自転車駐車場整備について、関係機関との協議を進めた。

小平駅南口有料自転車駐車場の更新について、地元商店会及び自治会との意見交換を行うとともに、更新案を決定した。

(2) 自転車駐車場の適正管理

20か所の有料自転車駐車場は、指定管理者が適正な管理運営を行った。

また、4か所の無料自転車駐車場は業務委託により、混雑状況に応じて、1日1か所あたり2時間から8時間、利用者の案内、自転車の整理及び施設内の清掃等を行い、適正な管理に努めた。

駅周辺放置自転車対策事業

(1) 駅周辺における自転車等の適正駐車の指導と整理

東大和市駅を含む7駅に、放置自転車等駅頭指導整理員を各駅の利用状況に応じて、1日1駅あたり2時間から8時間配置し、自転車等の利用者への適切な自転車駐車場利用の指導と、放置自転車等に対する警告を行った。

(2) 放置自転車等の撤去・返還・供与・売却・処分

業務委託などにより、自転車等放置禁止区域等にある放置自転車等を撤去した(年193日延べ611か所)。

撤去した放置自転車等は撤去自転車保管所で保管し、所有者への返還を行った。また、引取りのない自転車についてはリサイクル車として、東京都自転車商防犯協力会小平支部への売却及び(公社)シルバー人材センターへの供与を実施したほか、海外輸出を目的とする事業者への売却を実施し、資源の有効活用を図った。

(単位: 台)

撤去保管台数	1,159
返還台数	557
供与	110
リサイクル車売却	125
海外輸出売却	308

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
8	1	2						
		3	用水路費					
		081101	用水路の整備及び維持管理	決算書 80~81	78,601,685	使用料 3,863,677 手数料 8,750 都補助金 8,070,000 一般財源 66,659,258	7 報 償 費 4,639,100 10 需 用 費 24,133,037 11 役 務 費 278,650 12 委 託 料 49,334,360 13 使用料及び賃借料 216,538	
			○中期実行プラン テーマ17					
			○事務事業の目的 用水路の環境を整え、水辺環境の保全を図ることを目的とする。					
			○事業の対象 用水路					

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(参考)

(単位:円)

① 会計年度任用職員(専門職)報酬	3,988,800
② 期末手当 会計年度任用職員(専門職)	698,040
③ 会計年度任用職員(専門職)社会保険料	446,029
④ 撤去自転車保管所電話料	32,445
⑤ 機器等保守整備委託料	14,380,080
⑥ 有料自転車駐車場指定管理料	146,580,236
⑦ 無料自転車駐車場管理業務委託料	7,544,880
⑧ 撤去自転車保管所管理業務委託料	7,911,481
⑨ 放置自転車等駅頭指導整理業務委託料	23,076,720
⑩ 放置自転車撤去運搬業務委託料	3,290,650
⑪ 有料自転車駐車場機械式駐輪システム借上料	8,924,520
⑫ 自転車駐車場用地借上料	54,181,338
⑬ 東部公園南自転車駐車場用地購入	77,591,095
⑭ 民営自転車等駐車場運営費補助金	292,000

(交通対策課)

1【用水路の整備及び維持管理】

開始: -

形態: 委託

根拠: 市条例

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		96,539	100,263	94,159	用水路全長(km)		49	49	49
経費	事業費	80,299	84,195	77,972	単位あたり コスト	千円	1,970	2,046	1,922
	人件費	16,239	16,069	16,187					
財源	特定財源	33,419	12,672	11,942	令和5年度 の動向	増減率	-	3.9%	-6.1%
	一般財源	63,119	87,591	82,217					
職員・再任用(人)		2.10	0.10	2.10	0.10	維持			

(単位:円)

① 用水路沼さらい(謝礼)	4,639,100
② 用水路管理施設修繕	11,749,650
③ 用水路浚渫	4,591,730
④ 緑道植生管理・清掃等	17,078,400
⑤ 用水路環境整備	24,750,000

また、市内用水路の流水再生に向けて、JR武蔵野線の地下水の一部を市内用水路に放流し、水量の増加に対応するため、堆積土砂の除去、護岸整備を実施した。

(単位:円)

⑥ 地下水活用に係る用水路管理施設修繕等	13,767,600
----------------------	------------

次ページへ続く



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	1	3					
			081102 雨水浸透	決算書 80~81	163,400	都補助金 42,300 一般財源 121,100	18 負担金、補助及び交付金 163,400
<p>○中期実行プラン テーマ18</p> <p>○事務事業の目的 雨水流出抑制による地下水の涵養、自然環境の保全と回復を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 一般住宅の敷地</p>							
2 道路橋りょう費							
1 道路橋りょう総務費							
			080703 駅前広場の管理	決算書 80~81	17,054,252	雑入 39,773 一般財源 17,014,479	10 需用費 2,432,187 11 役員費 1,833 12 委託料 14,620,232
<p>○中期実行プラン テーマ20</p> <p>○事務事業の目的 清掃及び花壇花植え等を行うことにより、駅前広場の良好な環境の維持を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 駅前広場</p>							

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

2【廃減用水路売却】

開始：-

形態：委託

根拠：市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	5,478	4,767	3,644	交渉件数(件)		6	6	5	
経費									
事業費	2,453	1,774	629	単位あたり	千円	*	25*	*	30
人件費	3,025	2,992	3,015						
財源				コスト	増減率	-	-1.1%	20.9%	
特定財源	0	0	0						
一般財源	5,478	4,767	3,644	令和5年度	維持				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	の動向					

(単位:円)

① 用水路境界確定	629,200
-----------	---------

(水と緑と公園課)

開始：平成3年度

形態：補助

根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	4,338	3,458	3,430	補助制度PR活動(回)		2	2	2	
経費									
事業費	1,082	202	163	単位あたり	千円	*	187*	*	187
人件費	3,256	3,257	3,267						
財源				コスト	増減率	-	-0.8%	0.6%	
特定財源	825	64	42						
一般財源	3,513	3,395	3,388	令和5年度	維持				
職員・再任用(人)	0.10	0.70	0.10	の動向					

(単位:円)

① 雨水浸透施設設置助成金 (申請2件 設置基数2基)	103,400
--------------------------------	---------

(水と緑と公園課)

開始：平成6年度

形態：委託

根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	18,336	19,398	18,939	清掃回数(回)		364	364	364	
経費									
事業費	16,445	17,528	17,054	単位あたり	千円	*	29*	*	30
人件費	1,891	1,870	1,884						
財源				コスト	増減率	-	2.3%	0.6%	
特定財源	19	13	40						
一般財源	18,317	19,385	18,899	令和5年度	拡大	鷹の台駅前広場の維持管理増に伴う委託料の増			
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	の動向					

項目	内容	金額(円)
清掃業務	364日	9,120,496
小平駅前広場花壇花植え	年2回	4,547,804
公衆トイレ火災報知設備保守点検業務	2か所・年1回	55,000
合計		13,723,300

(道路課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	2	1	080704 市道の管理	決算書 80~81	135,426,383	使用料 120,629,805 都補助金 4,537,500 一般財源 10,259,078	7 報償費 68,000 10 需用費 3,732,246 11 役務費 550,770 12 委託料 130,910,547 13 使用料及び賃借料 164,820
<p>○中期実行プラン テーマ21</p> <p>○事務事業の目的 道路清掃及び街路樹剪定等を行うことにより、市道等の安全性及び快適性の維持を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市が管理する道路</p>							
			080706 里道等管理	決算書 80~81	4,200,900	一般財源 4,200,900	12 委託料 4,200,900
<p>○中期実行プラン 自治体経営方針</p> <p>○事務事業の目的 里道及び市道(旧里道)の除草等を行うことにより、適切な管理を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市で管理する里道等</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：昭和49年度 形態：委託 根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
総コスト(千円)	137,805	140,044	138,215	除草回数(回)		48	45	45			
経費	事業費	135,007	137,276	135,426	単位あたり 千円	*	161	*	171	*	171
	人件費	2,798	2,768	2,789							
財源	特定財源	111,203	122,016	125,167	コスト	増減率		—	5.8%	0.3%	
	一般財源	26,602	18,028	13,048	令和5年度 の動向	拡大		道路愛称標識板等の製作及び設置に係る委託料の増			
職員・再任用(人)	0.37	0.00	0.37	0.00	0.37	0.00					

(1) 道路清掃実施状況

項目	清掃距離(m)	金額(円)
道路清掃	延べ 2,319,286	38,268,217

(2) 道路植栽等維持管理実施状況

項目	内容	金額(円)
植栽等維持管理	52路線	44,620,950
市内植樹帯等除草	年2～3回	4,908,310
街路樹診断	7路線	515,900
合計		50,045,160

(3) その他の実施状況

項目	箇所数(箇所)	金額(円)
雨水排水ポンプ施設保守管理	1	802,560

(4) 道路ボランティア登録状況(令和5年3月31日現在)

項目	数量
登録ボランティア団体数等	49団体、387人
登録ボランティア人数	3,580人

※活動内容・・・歩道等の清掃、植栽・植樹帯の維持管理など

(5) 市制施行60周年事業「道路愛称の設定」

項目	内容	金額(円)
小平市道路愛称選定委員会委員謝礼	委員4人分(※)、開催2回	48,000
道路愛称採用者記念品	10人分	20,000

※市民委員5人のうち1人は、謝礼を辞退

(道路課)

開始：平成18年度 形態：委託 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
総コスト(千円)	11,228	11,092	10,984	交渉件数(件)		5	10	14			
経費	事業費	4,421	4,359	4,201	単位あたり 千円	*	2,246	1,109	785		
	人件費	6,807	6,733	6,783							
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率		—	-50.6%	-29.3%	
	一般財源	11,228	11,092	10,984	令和5年度 の動向	維持					
職員・再任用(人)	0.90	0.00	0.90	0.00	0.90	0.00					

内容	路線数	面積(m <sup>2</sup> )	事業費(円)
里道等の測量及び登記関係図面作成	4	657	1,259,500

(道路課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
8	2	2	道路維持費					
			080707 道路維持	決算書 80～81	271,698,770	都補助金 162,080,000 一般財源 109,618,770	10 需用費 84,027,426 12 委託料 8,747,354 13 使用料及び賃借料 128,260 14 工事請負費 177,249,600 15 原材料費 1,546,130	
			○中期実行プラン テーマ21					
			○事務事業の目的 小規模修繕、直営工事及び路面等維持補修工事を行うことにより、市道等の安全性及び快適性の維持を図ることを目的とする。					
			○事業の対象 市が管理する道路					

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	329,308	370,791	298,078	維持補修工事の整備延長(m)		2,162	2,501	1,918
経費	事業費	303,836	345,582	271,699	単位あたり 千円	*	114	*
	人件費	25,473	25,209	26,380				
財源	特定財源	278,055	263,290	162,080	コスト	増減率	—	-0.2%
	一般財源	51,253	107,501	135,998	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	3.25	0.25	3.25	0.25	3.50	0.00		

(1) 市道等の小規模修繕

修繕内容	件数(件)	金額(円)
路面補修	28	43,649,351
雨水集水ます設置等	21	17,683,715
歩道補修	7	10,540,872
その他	15	12,153,488
合計	71	84,027,426

(2) 直営工事の原材料

品名	数量	金額(円)
アスファルト混合物(密粒)	0.0 t	0
アスファルト混合物(袋詰)	260 袋	732,600
砕石・砂等	14.0 m <sup>3</sup>	135,960
木材類等	— 式	13,684
その他	— 式	663,886
合計		1,546,130

(3) 市道等の維持補修工事

種別	路線名	施工場所	整備延長(m)	舗装面積(m <sup>2</sup> )	事業費(円)
道路維持	市道第A-10・B-121号線	小川町一丁目	248.0	1,158	22,986,700
	市道第A-12号線	栄町二丁目	314.8	1,688	16,758,500
	市道第A-15号線	小川西町一丁目・五丁目	179.1	1,229	19,618,500
	市道第B-64号線	上水新町二丁目	232.4	1,172	26,930,200
	市道第D-13号線	仲町・学園東町	353.7	1,179	16,943,300
	市道第D-27号線	喜平町一丁目・二丁目	263.7	1,575	38,872,900
	市道第D-80号線	花小金井南町三丁目	113.8	746	23,228,700
	市道第D-146号線	小川町二丁目	212.7	617	11,910,800
合計	9 路線		1,918.2	9,364	177,249,600

(道路課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
8	2	3	道路新設改良費					
			080708 道路新設改良	決算書 80~81	291,074,049	都 補 助 金 136,342,000 市 債 43,200,000 一 般 財 源 111,532,049	12 委 託 料 11,660,000 13 使用料及び賃借料 140,340 14 工 事 請 負 費 207,689,900 16 公有財産購入費 70,844,009 21 補償、補填及び賠償金 739,800	
			○中期実行プラン テーマ21					
			○事務事業の目的 道路の新設及びL形側溝整備等の改良工事を行うことにより、市道等の良好な道路環境の形成を図ることを目的とする。					
			○事業の対象 市が管理する道路					

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	296,765	199,306	317,454	新設改良工事の 整備延長(m)		771	363	670	
経費	事業費	271,293	174,097	291,074	単位あたり 千円	*	216	*	
	人件費	25,473	25,209	26,380					*
財源	特定財源	261,312	102,564	179,542	コスト	増減率	—	36.8%	
	一般財源	35,453	96,742	137,912	令和5年度 の動向	維持			
職員・再任用(人)	3.25	0.25	3.25	0.25	3.50	0.00			

(1) 無電柱化チャレンジ路線詳細設計業務委託

11,660,000円

(2) 市道等の新設改良工事

種別	路線名	施工場所	整備延長(m)	舗装面積(m <sup>2</sup> )	事業費(円)
道路改良	市道第B-10号線	小川町一丁目	68.0	234	13,634,500
	市道第C-39号線外	花小金井五丁目	203.7	878	48,059,000
	市道第D-176・181号線	鈴木町一丁目	234.3	868	40,608,700
	市道第B-23号線	たかの台(鷹の台駅前広場)	164.3	1,609	105,387,700
合計	7路線		670.3	3,589	207,689,900

(3) 道路等購入費

内容	事業費(円)
市道第D-75号線整備支払金(長期割賦分)	11,900,411
都市計画道路3・4・16号線(市道第D-258号線)整備支払金(長期割賦分)	58,943,598
合計	70,844,009

(参考) 市道の現況(A~D路線)

認定路線数	1,091路線	うちA地区	189路線
		うちB地区	273路線
		うちC地区	270路線
		うちD地区	359路線

市道実延長	239,248 m
舗装済延長	238,087 m
未舗装延長	1,161 m
舗装率	99.51 %
歩道延べ延長	83,611 m

(令和5年3月31日現在)

(道路課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
8	2	4	私道整備費					
			080709 私道補助	決算書 80~83	24,612,940	都補助金 14,000,000 受託事業収入 2,422,794 一般財源 8,190,146	10 需用費 6,886,440 12 委託料 385,000 14 工事請負費 17,341,500	
			○中期実行プラン テーマ21					
			○事務事業の目的 私道整備の支援のため、一定の要件を備える私道の修繕及びL形側溝整備等の改良工事の費用を補助することにより、沿道及び地域の住環境の向上に寄与することを目的とする。					
			○事業の対象 市内の私道					
		3	都市計画費					
		1	都市計画総務費					
			081701 都市計画課の運営	決算書 82~83	15,307,157	手数料 2,500 国庫補助金 4,551,000 都補助金 113,131 財産売払収入 27,850 雑入 100,990 一般財源 10,511,686	1 報酬 2,128,002 3 職員手当等 195,551 4 共済費 217,804 7 報償費 195,446 8 旅費 56,565 10 需用費 616,358 11 役務費 40,962 12 委託料 11,592,069 17 備品購入費 107,800 18 負担金、補助及び交付金 150,000 26 公課費 6,600	
			○中期実行プラン テーマ20					
			○事務事業の目的 土地利用に関する規制・誘導等を行い、市民、事業者、行政が協働による計画的なまちづくりを推進することを目的とする。					
			○事業の対象 市内全域					

事業内容及び成果の概要

開始：昭和38年度 形態：補助 根拠：市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	59,853	37,784	50,992	工事件数(件)		1	1	1
経費	事業費	34,381	12,575	24,613	単位あたり 千円	* 56,955	* 32,592	* 43,721
	人件費	25,473	25,209	26,380				
財源	特定財源	27,481	7,800	16,423	コスト	増減率	-	-42.8%
	一般財源	32,373	29,984	34,570				
職員・再任用(人)	3.25	0.25	3.25	0.25	3.50	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

(1) 私道の小規模修繕

修繕内容	件数(件)	事業費(円)	受託事業収入(円)
路面補修	4	3,316,830	331,683
雨水集水ます設置等	5	3,569,610	356,961
合計	9	6,886,440	688,644

(2) 私道舗装工事

申請者	施工場所	事業費(円)	受託事業収入(円)
豆の木自治会	上水新町二丁目	17,341,500	1,734,150
合計		17,341,500	1,734,150

(道路課)

開始：昭和32年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	45,901	45,122	53,567	都市計画審議会等 延べ開催数(回)		6	7	9
経費	事業費	6,783	7,125	15,307	単位あたり 千円	* 562	* 546	* 558
	人件費	39,117	37,997	38,260				
財源	特定財源	473	245	4,795	コスト	増減率	-	-2.9%
	一般財源	45,428	44,877	48,772				
職員・再任用(人)	4.70	1.00	4.60	1.00	4.60	1.00	令和5年度 の動向	縮小 委託業務終了による減

審議会等の開催状況

	開催数(回)	出席委員数(人)
都市計画審議会	3	延べ44
土地利用審議会	4	延べ19
地区まちづくり審議会	2	延べ12

地区まちづくりフォーラムの開催状況

	開催数(回)	参加者数(人)
地区まちづくりフォーラム (会場+オンライン配信)	1	14 (内、オンライン参加5)

地区まちづくりセミナーの開催状況

	開催数(回)	出席者数(人)
地区まちづくりセミナー	3	延べ27

主な業務委託

小平市分譲マンション管理状況等調査業務委託	4,551,800円
小川東町二丁目地区の地区計画策定業務委託	2,530,000円

(都市計画課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	1	081824 耐震化促進	決算書 82~83	7,058,306	国庫補助金 3,346,000 都補助金 1,800,000 一般財源 1,912,306	7 報 償 費 88,000 10 需 用 費 168,159 12 委 託 料 813,147 18 負担金、補助及び交付金 5,989,000
○中期実行プラン テーマ20							
○事務事業の目的 市内に存する木造住宅の耐震診断、耐震改修及びブロック塀等の改善に要する費用の一部補助を行うことにより、市民の生活基盤である住宅等の耐震化の促進と地震対策意識の啓発を図り、災害に強いまちづくりの向上を図ることを目的とする。 また、地震発生時において特定緊急輸送道路沿道建築物の倒壊による道路の閉塞を防ぎ、広域的な避難路及び輸送路を確保するため、沿道建築物の耐震化に要する経費の全部又は一部を補助することにより、当該沿道建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりの向上を図ることを目的とする。							
○事業の対象 1 旧耐震基準(昭和56年5月31日以前)で建築された木造住宅等 2 特定緊急輸送道路沿道建築物							
			081902 コミュニティバスの運行	決算書 82~83	32,400,282	一 般 財 源 32,400,282	10 需 用 費 15,814 18 負担金、補助及び交付金 32,384,468
○中期実行プラン テーマ21							
○事務事業の目的 高齢者や子育て中の方をはじめとした市民の交通利便性の向上を図るため、コミュニティバスの運行を支援することを目的とする。							
○事業の対象 市民							

事業内容及び成果の概要

1【耐震化促進事業】 開始：平成17年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	9,972	5,505	8,131	補助申請件数(件)		27	12	27
経費	事業費	7,703	3,261	5,870	単位あたり 千円	369	459	301
	人件費	2,269	2,244	2,261				
財源	特定財源	4,535	3,107	4,138	コスト	増減率	-	24.2%
	一般財源	5,437	2,398	3,993				
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	令和5年度 の動向	維持		

木造住宅及びブロック塀補助

名称	件数(件)	補助額(円)
木造住宅耐震診断	5	500,000
木造住宅耐震改修	1	1,000,000
ブロック塀等改善	21	3,301,000

2【特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業】 開始：平成24年度 形態：補助 根拠：都条例(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	3,782	100,845	4,957	補助申請件数(件)		0	2	1
経費	事業費	0	97,104	1,188	単位あたり 千円	-	50,422	4,957
	人件費	3,782	3,741	3,769				
財源	特定財源	0	80,232	1,008	コスト	増減率	-	-
	一般財源	3,782	20,613	3,949				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	令和5年度 の動向	維持	(令和4年度補正予算第8号で計上)	

緊急輸送道路沿道建築物補助

名称	件数(件)	補助額(円)
緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等	1	1,188,000

(建築指導課)

開始：平成15年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	55,347	36,490	35,415	年間運行便数(循環) ※1日37便(便)		13,505	13,505	13,505
経費	事業費	51,944	33,498	32,400	単位あたり 千円	4	3	3
	人件費	3,403	2,992	3,015				
財源	特定財源	24,201	1,656	0	コスト	増減率	-	-34.1%
	一般財源	31,147	34,835	35,415				
職員・再任用(人)	0.45	0.00	0.40	0.00	令和5年度 の動向	維持		

西武バス株式会社と締結した小平市コミュニティバス運行事業に関する協定により、運行に係る経費の一部を補助した。

運行経路	小平駅南口～一橋学園駅～津田公民館・図書館
運行期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
乗車人数	197,639人(1日平均541.5人)
運行経費(人件費、燃料費等)	59,207,323円
運賃収入等	26,822,855円
運行経費補助(経費－収入)	32,384,468円

(公共交通課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	1	081903 総合的な交通体系 整備支援	決算書 82~83	55,555,606	国庫補助金 13,940,000 都補助金 18,900,000 財産売払収入 978,000 一般財源 21,737,606	7 報 償 費 110,000 10 需 用 費 136,206 12 委 託 料 3,392,400 18 負担金、補助及び交付金 51,917,000
○中期実行プラン テーマ21							
○事務事業の目的 都バス梅70系統の路線を維持し、東西方向のアクセス手段としてバス路線を確保することを目的とする。 持続可能な地域公共交通に向けて、地域との連携・協働により、利用促進を図ることを目的とする。 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利益が大幅に悪化している公共交通事業者に対し、事業継続のための支援金を交付することで、市民の生活交通を維持、確保することを目的とする。							
○事業の対象 1 市民 2 市民 3 公共交通事業者(乗合バス事業者・タクシー事業者)							

事業内容及び成果の概要

1【都バス梅70路線の維持】 開始：昭和59年度 形態：その他 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	32,341	32,337	38,354	年間運行便数 往復：平日25、土曜24、 日曜・休日19(便)		8,650	8,648	8,649
経費	事業費	31,963	31,963	37,977	単位あたり 千円	4	4	4
	人件費	378	374	377				
財源	特定財源	15,900	15,900	18,900	コスト	増減率	-	0.0%
	一般財源	16,441	16,437	19,454				
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	令和5年度 の動向	維持		

東京都と沿線の4市1町(青梅市、瑞穂町、武蔵村山市、東大和市、小平市)で締結した「多摩地域における都営バスの公共負担に関する協定」により、梅70系統の運行に係る負担金を支出した。

(単位：円)

青梅市	38,340,000	瑞穂町	20,602,000	武蔵村山市	24,902,000
東大和市	27,157,000	小平市	37,977,000	合計	148,978,000

2【利用促進等】 開始：平成15年度 形態：直営 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	0	2,023	4,392	利用促進啓発数(人)		0	14,500	20,219
経費	事業費	0	1,275	3,639	単位あたり 円	-	140	217
	人件費	0	748	754				
財源	特定財源	0	480	978	コスト	増減率	-	-
	一般財源	0	1,543	3,414				
職員・再任用(人)	0.00	0.00	0.10	0.00	令和5年度 の動向	縮小	市制施行60周年事業が終了したため	

主な事業内容

- (1) 公共交通の利用促進や地域交流の場として、「バスとタクシーのひろばin小平」を開催した。(来場者数 3,500人)
- (2) コミュニティバス・コミュニティタクシー共通回数券及び1日乗車券の周知を図るため、地域の商店に協力をいただきながら、サンクスクーポンマップを作成・配布した。(配布枚数 3,000枚)
- (3) 市制施行60周年事業として、公共交通の利用促進や市のPRを目的に、公共交通グッズ(ふるべー号デザインのチョコロQ)を作製し、コミュニティバス・コミュニティタクシー共通回数券及び1日乗車券とセットで販売した。(販売個数 1,219個)

3【公共交通事業継続支援金】 開始：令和3年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		24,298	14,694	延べ交付件数(件)			30	12
経費	事業費		23,550	13,940	単位あたり 千円		810	1,224
	人件費		748	754				
財源	特定財源		23,550	13,940	コスト	増減率	-	51.2%
	一般財源		748	754				
職員・再任用(人)		0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度 の動向	維持	(令和5年度補正予算第2号で計上)

公共交通事業者を対象に、事業を継続し、市民の生活交通を維持、確保するために、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、支援金を交付した。

区分	件数(件)	交付金額(円)
バス事業者	6	7,700,000
タクシー事業者	5	5,990,000
個人タクシー	1	250,000
合計	12	13,940,000

(公共交通課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	1	081904 コミュニティタクシー の運行	決算書 82~83	19,461,684	一般財源 19,461,684	10 需用費 19,773 18 負担金、補助及び交付金 19,441,911
<p>○中期実行プラン テーマ21</p> <p>○事務事業の目的 コンパクトな地域内の生活交通を確立し、市内の交通体系を整備することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							
			081502 小川駅西口地区 市街地再開発	決算書 82~83	1,368,297,000	国庫補助金 308,707,000 都補助金 94,806,500 基金繰入金 150,000,000 市債 592,500,000 一般財源 222,283,500	12 委託料 6,490,000 18 負担金、補助及び交付金 1,061,807,000 20 貸付金 300,000,000
<p>○中期実行プラン テーマ20</p> <p>○事務事業の目的 組合施行による都市計画道路(駅前広場を含む)等の公共施設と施設建築物を一体的に整備する市街地再開発事業を実施し、市民生活の利便性や安全性、商業環境の向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小川駅西口地区市街地再開発組合</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：平成18年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	63,761	30,806	29,637	年間運行便数(循環) ※平日のみ運行(便)		15,774	14,036	14,094
経費	事業費	52,416	20,706	19,462	単位あたり 千円	4	2	2
	人件費	11,345	10,099	10,175				
財源	特定財源	28,252	6,000	0	コスト	増減率	-	-45.7%
	一般財源	35,509	24,806	29,637				
職員・再任用(人)	1.50	0.00	1.35	0.00	1.35	0.00	令和5年度 の動向	維持

大沼ルート及び鈴木町ルートはトーショー交通株式会社と、栄町ルートは小平交通有限会社とそれぞれ締結した「小平市コミュニティタクシー運行事業に関する協定」により、運行に係る経費の一部を補助した。

運行地域	大沼ルート	栄町ルート
運行経路	小平駅北口～公立昭和病院循環	小川駅西口～栄町地域循環
運行期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和4年4月1日～令和5年3月31日
乗車人数	21,556人(1日平均88.7人)	21,123人(1日平均86.9人)
運行経費(人件費、燃料費等)	9,456,780円	8,994,250円
運賃収入等	2,978,325円	2,800,010円
運行経費補助(経費－収入)	6,478,455円	6,194,240円

運行地域	鈴木町ルート
運行経路	花小金井駅南口～鈴木町地域循環
運行期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
乗車人数	17,221人(1日平均70.9人)
運行経費(人件費、燃料費等)	9,132,135円
運賃収入等	2,362,919円
運行経費補助(経費－収入)	6,769,216円

(公共交通課)

開始：平成2年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	407,766	38,916	1,396,561	支援活動等回数(回)		329	448	397
経費	事業費	380,917	12,358	1,368,297	単位あたり 千円	* 82	* 59	* 71
	人件費	26,849	26,558	28,264				
財源	特定財源	297,618	3,996	1,146,014	コスト	増減率	-	-27.4%
	一般財源	110,147	34,920	250,547				
職員・再任用(人)	3.55	0.00	3.55	0.00	3.75	0.00	令和5年度 の動向	拡大 事業の進捗に伴う予算の増

市街地再開発組合に対し、事業費の補助、公共施設工事等に係る関係機関との協議及び権利変換等の取組に対する支援を行った。

(単位：円)

ベデストリアンデッキ実施設計	6,490,000	総会等	13回実施
公共施設管理者負担金 補償費、インフラ企業者への負担金等	795,969,000	理事会	26回実施
市街地再開発組合補助金 補償費	265,838,000	調整会議等	192回実施
再開発組合資金貸付金	300,000,000	関係機関等との協議	161回実施
		関係権利者との調整	5回実施

(地域整備支援課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	1	081506 小平駅北口地区 市街地再開発	決算書 82～83	400,000	一般財源 400,000	18 負担金、補助及び交付金 400,000
<p>○中期実行プラン テーマ20</p> <p>○事務事業の目的 組合施行による都市計画道路(駅前広場を含む)等の公共施設と施設建築物を一体的に整備する市街地再開発事業の実施を検討し、市民生活の利便性や安全性、商業環境の向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平駅北口地区市街地再開発準備組合</p>							
2 建築指導費							
			081835 建築基準行政	決算書 82～83	9,046,418	都補助金 2,539,000 一般財源 6,507,418	1 報酬 4,007,500 3 職員手当等 612,492 4 共済費 340,741 8 旅費 115,734 10 需用費 681,383 11 役務費 208,475 12 委託料 2,164,016 13 使用料及び賃借料 382,892 17 備品購入費 53,900 18 負担金、補助及び交付金 479,285
<p>○中期実行プラン —</p> <p>○事務事業の目的 建築物の安全性の確保、法令に基づいた建築指導を行うことにより、安全・安心なまちづくりを推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内の建築物</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：平成20年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度			
総コスト(千円)	6,450	10,125	10,198	支援活動等回数(回)		104	138	143			
経費	事業費	400	400	400	単位あたり 千円	*	58	*	70	*	69
	人件費	6,050	9,725	9,798							
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	21.1%	-	-2.8%	
	一般財源	6,450	10,125	10,198							
職員・再任用(人)	0.80	0.00	1.30	0.00	1.30	0.00	令和5年度 の動向	拡大	事業の進捗に伴う予算の増		

市街地再開発準備組合に対し、活動費の補助、事業計画案の検討、関係機関との協議及び権利者の合意形成に向けた取組に対する助言や協力等の支援を行った。

(単位：円)

市街地再開発準備組合補助金	400,000
活動費補助	

総会等	9 回実施
理事会	12 回実施
調整会議等	50 回実施
関係機関等との協議	46 回実施
関係権利者との調整	26 回実施

(地域整備支援課)

開始：令和3年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)		109,986	108,535	建築審査会 開催数(回)			9	6	
経費	事業費	11,237	9,046	単位あたり 千円	コスト	*	336	*	442
	人件費	98,749	99,488						
財源	特定財源	2,551	2,539	令和5年度 の動向	維持	-	-	-	31.7%
	一般財源	107,435	105,996						
職員・再任用(人)		13.20	0.00	13.20	0.00				

建築物等確認・許可等申請件数

	件数(件)
建築確認・計画通知	11
許可・認定申請	24
完了検査(中間検査含む)	12
長期優良住宅認定等	229
低炭素建築物認定	99
建築物エネルギー消費性能向上計画認定	21
合計	396

証明発行件数

	件数(件)
建築計画概要書等(写)	1,684
台帳記載事項証明	1,283
道路位置指定図(写)	1,652
合計	4,619

(建築指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	3	公園緑地費				
			081105 公園の維持管理	決算書 82~85	310,802,614	使用料 6,284,667 都補助金 11,660,000 雑入 1,502,000 一般財源 291,355,947	10 需用費 108,784,849 11 役務費 35,935,546 12 委託料 157,655,341 13 使用料及び賃借料 8,357,578 17 備品購入費 69,300
○中期実行プラン テーマ17							
○事務事業の目的 市立公園を適正に維持管理することにより、公園利用者の安全を確保するとともに、公園の美観を図ることを目的とする。							
○事業の対象 市内の都市計画公園(39公園)及びその他の条例公園(282公園)							
			081106 緑道の整備と 維持管理	決算書 82~85	14,841,863	(都)委託金 4,339,500 一般財源 10,502,363	10 需用費 610,802 12 委託料 14,231,061
○中期実行プラン テーマ17							
○事務事業の目的 緑道を適正に維持管理することにより、緑道利用者の安全を確保するとともに、緑道の美観を図ることを目的とする。							
○事業の対象 玉川上水・野火止用水・草花街道の緑道							

事業内容及び成果の概要

開始: - 形態: 委託 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	292,467	281,141	329,645	市立公園数(公園)		319	319	321
経費	事業費	273,559	262,438	310,803	単位あたり 千円	917	881	1,027
	人件費	18,908	18,703	18,843				
財源	特定財源	75,808	46,101	19,447	コスト	増減率	-	-3.9%
	一般財源	216,658	235,040	310,198				
職員・再任用(人)	2.50	0.00	2.50	0.00	2.50	0.00	令和5年度 の動向	拡大 国産材を使用した木製複合遊具の更新整備や公園灯のLED照明の導入による更新等の実施

市内321公園の施設管理等の事業を執行した。「公園等ボランティア制度」には、個人116人、団体31の登録がある。また、「公園等アダプト制度」には12団体の登録がある。(令和5年3月31日現在)  
前年度に引き続き、公園遊具の抗菌塗装や砂場へ補充する砂への抗菌剤添加等を実施したほか、遊具の安全対策等の施設修繕や樹木の適正管理に努めた。

(単位:円)

① 光熱水費	23,967,608
② 公園施設修繕等	84,817,241
③ 公園樹木剪定	35,794,767
④ 公園清掃業務	102,532,691
⑤ 公園施設保守及び管理業務	55,122,650
⑥ 土地借上料	8,261,218

(水と緑と公園課)

開始: - 形態: 委託 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	15,608	15,908	18,384	維持管理面積(㎡)		201,782	201,782	201,782
経費	事業費	12,054	12,392	14,842	単位あたり 円	77	79	91
	人件費	3,555	3,516	3,542				
財源	特定財源	4,184	4,205	4,340	コスト	増減率	-	1.9%
	一般財源	11,424	11,703	14,045				
職員・再任用(人)	0.47	0.00	0.47	0.00	0.47	0.00	令和5年度 の動向	維持

・主な事業内容

玉川上水、野火止用水及びその他の緑道の清掃、植生管理等を行った。

(単位:円)

① 玉川上水、野火止用水、草花街道緑道植生管理	12,034,000
② 玉川上水、野火止用水緑道等清掃業務	2,197,061

(水と緑と公園課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	3	081107 公園整備	決算書 82~85	68,545,053	都補助金 55,435,000 寄附金 1,320,000 一般財源 11,790,053	10 需用費 24,403 12 委託料 9,056,850 14 工事請負費 59,463,800
<p>○中期実行プラン テーマ17</p> <p>○事務事業の目的 公園の新設又は既存公園の機能回復・充実化を図り、安全で安心して利用できる公園を整備することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 都市計画公園、既存の市立公園</p>							
			081108 緑の保護と 緑化の推進	決算書 82~85	52,346,439	都補助金 40,000 雑入 10,344,400 一般財源 41,962,039	1 報酬 11,500 7 報償費 476,000 8 旅費 1,856 10 需用費 283,947 11 役務費 5,320,680 12 委託料 39,763,075 18 負担金、補助及び交付金 6,489,381
<p>○中期実行プラン テーマ17</p> <p>○事務事業の目的 今ある緑を良好な状態で保全するとともに、新たな緑を創出し、自然環境の向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 保存樹木・樹林・竹林・生垣及び市民等</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: - 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	28,810	29,492	79,398	整備、検討を進めている都市計画公園数(公園)		2	2	1	
経費	事業費	21,746	11,238	68,545	単位あたり 千円	*	14,390*	14,746*	15,653
	人件費	7,064	18,254	10,853					
財源	特定財源	0	0	56,755	コスト		-	2.5%	6.2%
	一般財源	28,810	29,492	22,643					
職員・再任用(人)	0.93	0.00	2.44	0.00	1.44	0.00	令和5年度の動向 拡大 上水南町二丁目普通財産公園の整備工事を行うため		

・主な事業内容

鷹の台公園(小平都市計画公園3・3・4号)の整備に向けて、前年度から引き続き鷹の台公園のあり方調査・検討として、公園予定地を活用したイベントや、世代ごとのワークショップ(鷹の台公園いどばたかいぎ)を実施したほか、民間事業者を対象としたサウンディング型市場調査を実施した。

また、武蔵公園の整備が完了し、供用を開始した。

(単位:円)

① 鷹の台公園のあり方調査検討支援業務委託	4,799,850
② 上水南町二丁目普通財産公園整備設計業務委託	4,257,000
③ 武蔵公園整備工事	59,463,800

(水と緑と公園課)

開始: - 形態: 補助 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	229,107	78,286	72,696	保存樹木 剪定本数(本)		45	40	62	
経費	事業費	208,838	58,087	52,346	単位あたり 千円	*	114*	121*	93
	人件費	20,269	20,199	20,350					
財源	特定財源	184,897	19,575	10,384	コスト		-	6.6%	-22.9%
	一般財源	44,211	58,710	62,312					
職員・再任用(人)	2.68	0.00	2.70	0.00	2.70	0.00	令和5年度の動向 維持		

・主な事業内容

樹木の保存及び緑化の推進を図るため、主に以下の事業を行った。

(単位:円)

① 緑化推進委員会委員等謝礼	476,000
② 保存樹木等緊急対応(単価契約)	4,620,000
③ 保存樹木等賠償責任保険料等	700,680
④ 高木等樹木剪定業務委託(ナラ枯れ被害対応含む)	31,380,690
⑤ 萌芽更新除間伐・除草等委託	8,250,000
⑥ 保存樹木等剪定・維持管理費補助	5,439,381
⑦ 小平市緑と花いっぱい運動の会補助	1,050,000

(水と緑と公園課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	3	081109 小生物保護	決算書 82~85	767,520	一般財源 767,520	7 報 償 費 40,000 10 需 用 費 50,520 11 役 務 費 5,000 12 委 託 料 572,000 18 負担金、補助及び交付金 100,000
<p>○中期実行プラン テーマ17</p> <p>○事務事業の目的 小生物への関心を高めることで、小生物の保護を推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							
			081110 グリーン フェスティバル	決算書 82~85	141,526	一般財源 141,526	7 報 償 費 22,000 10 需 用 費 119,526
<p>○中期実行プラン テーマ17</p> <p>○事務事業の目的 グリーンフェスティバル事業を実施することにより、市民の緑への関心を高めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和63年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,895	2,871	2,953	ホテルの夕べと鳴く虫の展示来場者数(人)		0	0	200
経費	事業費	702	702	768	単位あたり 千円	-	-	15
	人件費	2,193	2,169	2,186				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-	-
	一般財源	2,895	2,871	2,953				
職員・再任用(人)	0.29	0.00	0.29	0.00	令和5年度 の動向	維持		

・主な事業内容

団体への補助等を行い、令和4年6月15日に中央公民館にて例年より規模を縮小して「ホテルの夕べと鳴く虫の展示」を実施した。(来場者数約200人)

また、希少猛禽類が生息するために必要な環境を保全するため、人工停留施設の管理を行った。

(単位:円)

① 鳥類人工停留施設保守管理業務委託	572,000
② 小平ほたる会補助	100,000

(水と緑と公園課)

開始: 平成4年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	640	805	895	来場者数(人)		0	0	500
経費	事業費	35	57	142	単位あたり 千円	-	-	2
	人件費	605	748	754				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-	-
	一般財源	640	805	895				
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度 の動向	

・主な事業内容

こだいらグリーンフェスティバルは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、令和4年5月8日に規模を縮小したイベントとして「こだいらグリーンデー」を開催し、苗木及びカブトムシの幼虫の無料配布、花のブーケづくり、小鳥の巣箱づくり等を実施した。(来場者数約500人)

(水と緑と公園課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	3	081114 鎌倉公園整備	決算書 82~85	626,615,834	国庫補助金 128,220,000 都補助金 154,721,000 市債 91,500,000 一般財源 252,174,834	11 役務費 88,000 12 委託料 28,435,105 14 工事請負費 1,403,930 16 公有財産購入費 472,849,560 21 補償、補填及び賠償金 123,839,239
<p>○中期実行プラン テーマ17</p> <p>○事務事業の目的 「市の特徴的な農地の保全と、農を身近に感じる都市公園」をコンセプトにした農業公園を整備することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 鎌倉公園(小平都市計画公園3・3・1号)</p>							
4 公共下水道費							
			080502 下水道事業 会計繰出金	決算書 84~85	1,016,173,000	一般財源 1,016,173,000	18 負担金、補助及び交付金 1,016,173,000
<p>○中期実行プラン テーマ20</p> <p>○事務事業の目的 下水道事業に対する繰出しを行い、下水道事業の運営に資することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 下水道事業会計</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 令和4年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)			634,153	事業目的の達成に向けて進行中の都市計画公園数(公園)				1
経費	事業費		626,616	単位あたり	千円			
	人件費		7,537					634,153
財源	特定財源		374,441	コスト	増減率			-
	一般財源		259,712	令和5年度の動向	縮小	用地取得費の減		
職員・再任用(人)			1.00	0.00				

・主な事業内容

鎌倉公園の整備に向け、公園全体及び第1期整備区域の基本設計を実施したほか、事業用地取得に係る損失補償算定等を実施した。また、事業認可区域内の用地2件を取得した。

(単位:円)

① 鎌倉公園基本設計業務委託	12,430,000
② 鎌倉公園用地購入	472,849,560
③ 鎌倉公園用地取得に伴う移転補償	123,839,239

事業進捗状況

令和4年度用地取得面積	累計用地取得面積	用地取得率 <sup>※</sup>
1830.45㎡	3383.62㎡	17.1%

※事業認可区域の面積を対象として算出

(水と緑と公園課)

開始: - 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,043,348	913,997	1,016,173	繰出金の雨水処理経費への充当額(千円)		1,043,348	913,997	1,016,173
経費	事業費	1,043,348	913,997	1,016,173	単位あたり	千円		
	人件費	0	0	0				
財源	特定財源	405	0	0	コスト	増減率		
	一般財源	1,042,943	913,997	1,016,173	令和5年度の動向	維持		
職員・再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

(下水道課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
8	3	5	街路事業費					
			080722 都市計画道路 3・4・19号線整備	決算書 84~85	432,745,438	国庫補助金 157,000,000 都補助金 78,500,000 市債 141,600,000 一般財源 55,645,438	11 役務費 264,000 12 委託料 13,731,032 14 工事請負費 3,236,319 16 公有財産購入費 179,213,301 21 補償、補填及び賠償金 236,300,786	
			○中期実行プラン テーマ20					
			○事務事業の目的 小平3・4・19号線の整備を行い、市街地再開発事業により拠点性の高まる小平駅北口地区へのアクセス性を高めるとともに、道路利用者の安全性、快適性の向上などを図ることを目的とする。					
			○事業の対象 美園町三丁目					
			080725 都市計画道路 3・4・10号線整備	決算書 84~85	135,348,598	国庫補助金 37,000,000 都補助金 18,500,000 市債 16,600,000 一般財源 63,248,598	11 役務費 176,000 12 委託料 17,430,919 16 公有財産購入費 54,601,848 21 補償、補填及び賠償金 63,139,831	
			○中期実行プラン テーマ20					
			○事務事業の目的 小平3・4・10号線の整備を行い、小川駅西口地区市街地再開発事業と連携したまちづくりを推進するとともに、小川駅周辺の円滑な交通処理、歩行者、自転車や自動車の安全な通行などを図ることを目的とする。					
			○事業の対象 小川町一丁目、小川東町一丁目、小川東町三丁目、小川東町五丁目、小川西町四丁目					

事業内容及び成果の概要

開始: 令和元年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	117,727	292,553	439,529	業務委託件数 (件)		3	3	3
経費	事業費	110,920	285,820	432,745	単位あたり 千円	*	9,011	*
	人件費	6,807	6,733	6,783				
財源	特定財源	82,360	240,678	377,100	コスト	増減率	—	6.6%
	一般財源	35,367	51,875	62,429	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	0.90	0.00	0.90	0.00	0.90	0.00		

「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」の優先整備路線である小平3・4・19号線(東京街道以北)の事業用地取得に係る損失補償算定等を行ったほか、土地売買契約及び移転等補償契約を締結した。

事業進捗状況

	令和4年度用地取得面積	累計用地取得面積	用地取得率 ※
用地買収	684.10㎡	1,149.86㎡	16.5%

※面積を対象として算出

(道路課)

開始: 令和4年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)			142,132	業務委託件数 (件)				3
経費	事業費		135,349	単位あたり 千円	*			*
	人件費		6,783					
財源	特定財源		72,100	コスト	増減率			—
	一般財源			70,032	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)				0.90	0.00			

「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」の優先整備路線である小平3・4・10号線(富士見通り～市道第A-61号線)の事業用地取得に係る損失補償算定等を行ったほか、土地売買契約及び移転等補償契約を締結した。

事業進捗状況

	令和4年度用地取得面積	累計用地取得面積	用地取得率 ※
用地買収	211.79㎡	211.79㎡	2.1%

※面積を対象として算出

(道路課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
8	3	5	080726 第三次みちづくり・ まちづくりパートナー	決算書 84~85	236,866,876	(都)委託金 235,974,796 一般財源 892,080	11 役 務 費 132,000 12 委 託 料 14,745,632 14 工 事 請 負 費 2,826,749 16 公有財産購入費 193,148,775 21 補償、補填及び賠償金 26,013,720
<p>○中期実行プラン テーマ20</p> <p>○事務事業の目的 小平3・3・3号線(小川町二丁目地内)の未着工区間について、東京都と連携・協力して整備を進める「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」により整備を行い、新小平駅周辺のまちづくりの促進、地域内道路ネットワークの形成などを図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小川町二丁目</p>							
			080735 都市計画道路調査	決算書 84~85	1,430,000	一般財源 1,430,000	12 委 託 料 1,430,000
<p>○中期実行プラン テーマ20</p> <p>○事務事業の目的 未着手の都市計画道路等に係る基礎資料の作成のほか、調査・検討を行うことにより着実な整備推進を目指すことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内全域</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：令和3年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		138,570	243,650	業務委託件数 (件)			3	2
経費	事業費	131,837	236,867	単位あたり 千円	コスト	*	9,763*	10,764
	人件費	6,733	6,783					
財源	特定財源	131,202	235,975	令和5年度 の動向		維持		
	一般財源	7,368	7,675					
職員・再任用(人)		0.90	0.00	0.90	0.00			

「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」を活用して整備する小平3・3・3号線の事業用地取得に係る損失補償算定等を行ったほか、土地売買契約及び移転等補償契約を締結した。

事業進捗状況

	令和4年度用地取得面積	累計用地取得面積	用地取得率 <sup>※</sup>
用地買収	831.28m <sup>2</sup>	1,533.38m <sup>2</sup>	13.3%

※面積を対象として算出

(道路課)

開始：平成24年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	35,802	34,335	2,184	業務委託件数 (件)		6	4	1
経費	事業費	22,944	26,854	単位あたり 千円	コスト	*	5,406*	2,184
	人件費	12,857	7,481					
財源	特定財源	15,795	0	令和5年度 の動向		維持		
	一般財源	20,007	34,335					
職員・再任用(人)	1.70	0.00	1.00	0.00	0.10	0.00		

「踏切対策基本方針」で鉄道立体化の検討対象区間に抽出されている花小金井駅付近の事業化に向けた取組として、鉄道立体化の検討対象区間に位置付けられた20区間の公表資料等を収集し、整理した。

(道路課)

(単位:円)

款 項 目	事 業 名	該 当 ペ ー ジ	歳 出 決 算 額	財 源 内 訳	節 別 内 訳
9 消 防 費					
1 消 防 費					
1 常備消防費					
090101	常備消防に係る委託	決算書 86~87	2,005,075,000	都 補 助 金 422,846,000 一 般 財 源 1,582,229,000	12 委 託 料 2,005,070,000 18 負担金、補助及び交付金 5,000
○中期実行プラン テーマ16					
○事務事業の目的 常備消防に係る事務を東京都(東京消防庁)に委託し、総括的な消防力の維持強化及び大災害時の支援体制を確立することを目的とする。					
○事業の対象 市内における人的・物的被害が予測されるすべてのもの					
2 非常備消防費					
090102	消防団関係運営	決算書 86~87	87,231,232	都 補 助 金 6,854,000 雑 入 1,446,000 市 債 23,900,000 一 般 財 源 55,031,232	1 報 酬 28,546,500 7 報 償 費 204,471 8 旅 費 14,322,700 9 交 際 費 57,000 10 需 用 費 3,710,173 11 役 務 費 940,157 12 委 託 料 1,239,628 13 使用料及び賃借料 293,150 17 備 品 購 入 費 30,272,330 18 負担金、補助及び交付金 7,482,323 26 公 課 費 162,800
○中期実行プラン テーマ16					
○事務事業の目的 消防団活動に必要な消火活動用器具等の整備、さらに報酬等の執行管理を行うことにより円滑な運営を図ることを目的とする。					
○事業の対象 小平市消防団員(全9分団)					

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和35年度 形態: 委託 根拠: 法(義務あり)

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		1,959,786	2,069,972	2,005,452	活動日数(日)		365	365	365
経費	事業費	1,959,408	2,069,598	2,005,075					
	人件費	378	374	377	単位あたり	千円	5,369	5,671	5,494
財源	特定財源	624,329	313,147	422,846	コスト	増減率	-	5.6%	-3.1%
	一般財源	1,335,457	1,756,825	1,582,606					
職員・再任用(人)		0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	令和5年度の動向 維持	

消防事務都委託費用 2,005,070,000 円  
 東京都三多摩地区消防運営協議会負担金 5,000 円

(防災危機管理課)

開始: 昭和22年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		70,695	93,056	96,276	活動日数(日)		365	365	365
経費	事業費	61,619	84,079	87,231					
	人件費	9,076	8,977	9,044	単位あたり	千円	* 145	* 150	* 156
財源	特定財源	10,059	28,897	32,200	コスト	増減率	-	3.6%	4.0%
	一般財源	60,636	64,159	64,076					
職員・再任用(人)		1.20	0.00	1.20	0.00	1.20	0.00	令和5年度の動向 維持	

消防団員報酬(149人分) 28,546,500 円  
 出動手当(火災・訓練・広報・夜警・点検等) 14,322,700 円  
 団員用被服(新規及び更新等) 1,581,360 円  
 消防団ポンプ車(1台) 23,980,000 円  
 防火衣等(7着) 1,446,830 円  
 消防ホース(24本)等 1,470,150 円  
 可搬消防ポンプ(1台) 3,375,350 円  
 火災出動延べ回数 95 回  
 火災出動延べ人数 1,722 人

(防災危機管理課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
9	1	3	消防施設費					
			090103 消防施設の 維持管理	決算書 86~87	62,100,222	手数料 250 都補助金 23,125,000 雑入 34,142 一般財源 38,940,830	7 報 償 費 60,000 10 需 用 費 2,895,313 11 役 務 費 284,247 12 委 託 料 1,823,140 13 使用料及び賃借料 380,016 18 負担金、補助及び交付金 37,983,459 21 補償、補填及び賠償金 18,674,047	
			○中期実行プラン テーマ16					
			○事務事業の目的 地域の防災拠点としての消防施設を維持管理し、災害時に適切な防災活動が行えるよう整備することを目的とする。					
			○事業の対象 公設消火栓(常備消防事務の委託外の消防水利)					
		4	水 防 費					
			090104 水 防 用 資 材	決算書 86~87	71,610	一 般 財 源 71,610	10 需 用 費 71,610	
			○中期実行プラン テーマ16					
			○事務事業の目的 水防管理団体として、水防上必要な物資を備蓄すること、また常に緊急時に対応可能なように水防訓練を実施することを目的とする。					
			○事業の対象 水害が想定される区域において発災時に従事する者					

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和22年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	37,259	33,040	67,376	公設消火栓数(基)		1,542	1,543	1,551
経費	事業費	31,965	27,804	62,100	単位あたり 千円	* 21	* 18	* 28
	人件費	5,294	5,237	5,276				
財源	特定財源	22,959	21,745	23,159	コスト	増減率	-	-13.6%
	一般財源	14,300	11,296	44,217				
職員・再任用(人)	0.70	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

消火栓の新設、移設及び既設消火栓の維持管理を行った。

消火栓新設(2基) 1,468,810 円  
 消火栓移設(27基) 24,040,062 円  
 消火栓維持管理(11基) 12,287,535 円  
 消防水利補償金 187,052 円

防火水槽撤去補償金 18,674,047 円

(防災危機管理課)

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	498	397	448	水防演習 実施回数(回)		1	1	1
経費	事業費	120	23	72	単位あたり 千円	498	397	448
	人件費	378	374	377				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-20.3%
	一般財源	498	397	448				
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

水防用資材及び水防訓練に要した経費 71,610 円

(防災危機管理課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10 教育費							
1 教育総務費							
1 教育委員会費							
		100301	教育委員会運営	決算書 88~89	7,286,526	一般財源 7,286,526	1 報酬 5,280,000 8 旅費 574,126 10 需用費 10,600 12 委託料 1,349,480 18 負担金、補助及び交付金 72,320
○中期実行プラン テーマ3							
○事務事業の目的 教育委員会の会議の円滑な運営及び委員活動の推進を図ることを目的とする。							
○事業の対象 教育委員会							
2 教育指導費							
		100530	教育ICT管理運営	決算書 88~91	399,504,623	国庫補助金 73,074,555 都補助金 226,000 寄附金 981,842 一般財源 325,222,226	10 需用費 5,393,743 11 役務費 15,525,015 12 委託料 106,833,100 13 使用料及び賃借料 229,800,305 17 備品購入費 41,952,460
○中期実行プラン テーマ3							
○事務事業の目的 小・中学校27校の教育ICT機器の整備、保守、維持管理を行い、適切な教育環境を維持することを目的とする。							
○事業の対象 小平市立小・中学校							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和27年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		11,551	11,157	11,809	-				
経費	事業費	6,862	6,669	7,287	単位あたり コスト	千円 増減率			
	人件費	4,689	4,489	4,522					
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向		維持		
	一般財源	11,551	11,157	11,809					
職員・再任用(人)		0.62	0.00	0.60	0.00	0.60	0.00		

(教育総務課)

開始: 令和3年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)			360,794	422,116	小中学校数(校)			27	27
経費	事業費		338,351	399,505	単位あたり コスト	千円 増減率		13,363	15,634
	人件費		22,443	22,611					
財源	特定財源		8,997	74,282	令和5年度 の動向		維持		17.0%
	一般財源		351,797	347,833					
職員・再任用(人)			3.00	0.00	3.00	0.00			

- (1) ICT機器等保守業務委託 66,719,400円  
パソコン、プリンタ及びネットワーク機器等の保守・維持管理を行った。
- (2) ICT機器賃貸借 229,800,305円  
ICTを活用した教育及び校務のため、ICT機器の賃貸借を行った。
- (3) 学習系ネットワーク追加改修業務委託 30,594,300円  
児童・生徒数の増加に伴い無線アクセスポイントの増設等を行った。
- (4) 学習系ネットワーク環境アセスメント業務委託 4,488,000円  
ネットワーク環境の改善を図るために、学習系ネットワーク環境アセスメントを実施した。
- (5) ICT機器類購入(学習者用端末、充電保管庫等) 41,952,460円  
児童・生徒数の増加に伴い機器類を購入した。

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100704 教職員研修・ 研究活動	決算書 88～91	2,448,236	(都)委託金 1,108,421 一般財源 1,339,815	7 報 償 費 1,318,000 10 需 用 費 1,130,236
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 教職員の研究・研修を支援することにより、市の教育の充実と振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校及び学校給食センターの都費負担教職員</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	4,903	4,933	3,956	研修実施回数(回)		106	139	165
経費	事業費	3,391	3,437	2,448	単位あたり 千円	46	35	24
	人件費	1,513	1,496	1,507				
財源	特定財源	547	2,202	1,108	コスト	増減率	-	-23.3%
	一般財源	4,356	2,731	2,847	令和5年度 の動向			
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00		

(1) 各種研修会等

教職員の研究・修養のため、各種研修会等を開催した。(単位:回)

小平市立学校合同研修会	1	若手教員育成研修会(2年次研修)	3
副校長スキルアップ研修会	3	若手教員育成研修会(1年次研修)	10
体験型地域理解研修	1	ALT活用運営委員会	2
学校リーダー育成プログラム	8	新任特別支援教育コーディネーター研修会	1
アンガーマネジメント研修	1	新任主幹教諭研修会(三市共催)	1
主幹教諭研修会	0	新任主任教諭研修会	0
特別支援教育研修会	1	教育相談研修会	1
学校・保護司連絡協議会	1	若手教員育成研修実施協議会	2
人権教育推進委員会	3	道徳教育研修会	1
学校図書館司書教諭等連絡協議会	1	学校安全研修会	1
教務主任会	3	小学校・幼稚園・保育園連絡会	2
生活指導主任会	5	食育リーダー連絡協議会	1
特別支援学級主任連絡会	2	若手教員育成研修会(3年次研修)	2
特別支援学級設置校長会	1	スクールカウンセラー連絡会	2
キャリア教育担当者研修会	1	情報教育推進委員会	3
研究・研修主任等連絡協議会	2	校内研修会	96
特別支援教育コーディネーター連絡協議会	3		

(2) 教職員の研究奨励

市内を中学校の通学区域ごとに8中学校区に分け、それぞれの中学校区において小・中連携、小・小連携を図り、実践研究に取り組んだ。研究活動を推進することにより、教育の充実を図った。

小・中連携 小学校 19校 中学校 8校

(3) 研究推進校(1・2年次)

教育内容・方法の開発等、実践的な研究の推進を図るとともに、その成果を公開・発表し、教育の充実・振興を図った。

小学校 3校 中学校 3校

(4) 特色ある教育活動推進校

小平第十一小学校 意見の共有と比較・検討によって思考を深める児童の育成  
－組織的なICT推進を通して－

学園東小学校 ICTの活用を通して、主体的・対話的で深い学びができる児童の育成

上宿小学校 主体的に学ぶ児童の育成

－生活科・総合的な学習の時間を通して－

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳		
10	1	2	100705 総合的な学習の 時間等の活用	決算書 88～91	697,042	一般財源 697,042	7 報 償 費 411,042 11 役 務 費 286,000		
			○中期実行プラン テーマ3						
			○事務事業の目的 地域や学校、子どもたちの実態に応じ、学校が創意工夫を生かして特色ある教育活動が行える時間として、また、国際理解、情報、環境、福祉・健康など従来の教科をまたがるような課題に対する学習を行える時間としての「総合的な学習の時間」の充実を図ることを目的とする。						
			○事業の対象 小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒						
10	1	2	100706 小・中学校音楽鑑賞 教室・連合音楽会	決算書 88～91	3,933,540	一般財源 3,933,540	10 需 用 費 52,040 11 役 務 費 55,000 12 委 託 料 1,599,000 13 使用料及び賃借料 2,227,500		
			○中期実行プラン テーマ3						
			○事務事業の目的 豊かな情操を養うために音楽教育を充実させることを目的とする。						
			○事業の対象 中学校音楽鑑賞教室 中学校2年生の生徒 小学校連合音楽会 小学校5年生か6年生の児童						
10	1	2	100707 公立学校教職員 (都費負担)人事 給与事務	決算書 88～91	1,563,801	(都)委託金 1,545,861 一般財源 17,940	1 報 酬 1,124,092 3 職員手当等 143,114 10 需 用 費 296,595		
			○中期実行プラン テーマ3						
			○事務事業の目的 教職員の人事管理及び給与支給事務等を適正に執行することを目的とする。						
			○事業の対象 小平市立小・中学校及び学校給食センターの都費負担教職員						

事業内容及び成果の概要

開始:平成14年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,332	1,443	1,451	総合的な学習の時間 実施校(校)	27	27	27
経費							
事業費	397	695	697	単位あたり 千円	49	53	54
人件費	935	748	754				
財源				コスト 増減率	—	8.3%	0.5%
特定財源	0	0	0				
一般財源	1,332	1,443	1,451	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	0.10	0.05	0.10				

(実施時間) 小学校 平均 70時間(3~6学年)  
中学校 平均 50時間(1学年)  
平均 70時間(2・3学年)

(指導課)

開始:昭和40年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	0	0	6,195	音楽鑑賞教室及び連合 音楽会開催日数(日)	0	0	4
経費							
事業費	0	0	3,934	単位あたり 千円	—	—	1,549
人件費	0	0	2,261				
財源				コスト 増減率	—	—	—
特定財源	0	0	0				
一般財源	0	0	6,195	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	0.00	0.00	0.30				

(1) 中学校音楽鑑賞教室

「生の音楽」を聞くことにより、生徒に音楽の楽しさを味わってもらい、情操教育の向上を図った。  
演奏委託 国立音楽大学オーケストラ(2日間4ステージ)  
会場 ルネこだいら大ホール

(2) 小学校連合音楽会

観客を前に演奏する場を与え、児童に演奏を披露する喜びを味わわせることにより、音楽教育の充実を図った。  
参加 18校(※1校は学級閉鎖により不参加) ルネこだいら大ホールにて2日間で実施

(指導課)

開始:昭和23年度 形態:その他 根拠:法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	31,079	32,124	30,204	教職員数(人)	783	802	812
経費							
事業費	2,339	3,696	1,564	単位あたり 千円	40	40	37
人件費	28,739	28,428	28,641				
財源				コスト 増減率	—	0.9%	-7.1%
特定財源	2,276	3,681	1,546				
一般財源	28,803	28,443	28,659	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	3.80	0.00	3.80				

公立小中学校都費負担教職員配当定数(令和4年5月1日)

(単位:人)

校種	校長	副校長	教諭	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養士	合計
小学校	19	19	475	20	3	19	7	562
中学校	8	8	218	8	0	8	0	250
合計	27	27	693	28	3	27	7	812

\* 中学校の栄養教諭及び栄養士(給食センター)は、過員扱いのため、配当定数なし

(指導課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100709 特別支援教育 推進	決算書 88～91	37,203,749	国庫補助金 48,000 都補助金 24,000 一般財源 37,131,749	1 報 酬 758,072 8 旅 費 525,599 10 需用費 45,528 11 役 務 費 143,000 12 委 託 料 35,700,730 13 使用料及び賃借料 30,820
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 特別支援教育の充実と理解を深めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 特別支援学級に在籍する児童・生徒</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和50年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	65,446	39,274	40,219	特別支援学級 設置校数(校)		11	11	11
経費	事業費	58,262	36,281	37,204	単位あたり 千円	5,950	3,570	3,656
	人件費	7,185	2,992	3,015				
財源	特定財源	2,236	266	72	コスト	増減率	-	-40.0%
	一般財源	63,210	39,008	40,147				
職員・再任用(人)	0.95	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 小学校特別支援学級の設置状況 (令和4年5月1日現在)

固定学級 : 設置校 6校 学級数 23学級 児童数 156人  
 通級学級 : 設置校 1校 学級数 5学級 児童数 72人  
 特別支援教室 : 設置校19校 児童数 439人

	学 校	学 級 名	学級数(学級)	児童数(人)
固定学級	小平第一小学校	(若竹学級)	3	18
	小平第二小学校	(若草学級)	4	30
	小平第四小学校	(ならのみ学級)	2	15
	小平第五小学校	(さくら学級)	5	34
	小平第九小学校	(ポプラ学級)	5	33
	小平第十二小学校	(けやき学級)	4	26
通級学級	小平第二小学校	(ことばの教室)	4	64
	〃	(きこえの教室)	1	8
特別支援 教室	小平第六小学校	拠点校 (ひまわり教室)		31
	小平第十二小学校	巡回校 (ひまわり教室)		20
	小平第十三小学校	巡回校 (ひまわり教室)		21
	上宿小学校	巡回校 (ひまわり教室)		14
	小平第七小学校	拠点校 (はなみずき教室)		31
	小平第五小学校	巡回校 (はなみずき教室)		23
	小平第十一小学校	巡回校 (はなみずき教室)		12
	小平第十四小学校	拠点校 (くすのき教室)		23
	小平第二小学校	巡回校 (くすのき教室)		32
	花小金井小学校	巡回校 (くすのき教室)		22
	学園東小学校	巡回校 (くすのき教室)		23
	小平第十五小学校	拠点校 (よつば教室)		27
	小平第一小学校	巡回校 (よつば教室)		25
	小平第四小学校	巡回校 (よつば教室)		19
	小平第十小学校	巡回校 (よつば教室)		28
	鈴木小学校	拠点校 (わかば教室)		13
	小平第三小学校	巡回校 (わかば教室)		41
	小平第八小学校	巡回校 (わかば教室)		19
小平第九小学校	巡回校 (わかば教室)		15	

(2) 小学校特別支援学級通学バスの運行

運行台数 5台 運行日数 延べ1,003日 乗員 延べ10,717人  
 運行距離 13,297キロメートル

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
10	1	2						
			100710 教育相談室 運	決算書 88～91	54,456,321	都補助金 357,000 一般財源 54,099,321	1 報酬 41,125,776 3 職員手当等 7,877,485 4 共済費 2,898,847 7 報償費 60,000 8 旅費 11,445 10 需用費 290,678 11 役務費 1,163,398 12 委託料 24,453 13 使用料及び賃借料 546,979 17 備品購入費 430,760 18 負担金、補助及び交付金 26,500	
			○中期実行プラン テーマ4					
			○事務事業の目的 教育相談の実施及びあゆみ教室(教育支援室)の運営により、学校教育を援助することを目的とする。					
			○事業の対象 児童・生徒と保護者(「あゆみ教室」に通室する児童・生徒と保護者を含む)					

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(3) 中学校特別支援学級の設置状況 (令和4年5月1日現在)

固定学級 : 設置校 5校 学級数 13学級 生徒数 83人  
 特別支援教室 : 設置校 8校 生徒数 105人

	学 校	学 級 名	学級数(学級)	生徒数(人)
固定学級	小平第一中学校	( I 組 )	3	20
	小平第二中学校	( G 組 )	3	21
	小平第三中学校	( 8 組 )	2	10
	小平第五中学校	( 8 組 )	3	19
	花小金井南中学校	( 7 組 )	2	13
特別支援教室	小平第四中学校	拠点校(特別支援教室一橋)		9
	小平第一中学校	巡回校(特別支援教室一橋)		15
	小平第二中学校	巡回校(特別支援教室一橋)		13
	小平第五中学校	巡回校(特別支援教室一橋)		13
	上水中学校	拠点校(特別支援教室上水)		17
	小平第三中学校	巡回校(特別支援教室上水)		17
	小平第六中学校	巡回校(特別支援教室上水)		8
	花小金井南中学校	巡回校(特別支援教室上水)		13

(指 導 課)

開始: 平成元年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財 務 内 容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実 績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	56,183	58,089	58,225	教育相談室開室日数 (日)	245	246	245	
経費								単位あたり 千円
	事業費	52,401	54,348	54,456	コスト 増減率	-	3.0%	0.6%
	人件費	3,782	3,741	3,769				
財源	特定財源	0	300	357	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	56,183	57,789	57,868				
職員・再任用(人)	0.50   0.00	0.50   0.00	0.50   0.00					

(1) 教育相談

相談員 13人(スーパーバイザー兼主任相談員1人、教育相談員12人)  
 事務員 1人(市費負担会計年度任用職員(専門職))  
 相談件数 面接相談 387件 電話相談 1,052件  
 相談内容 ①性格行動上の問題 375件 ②知能学業上の問題 602件  
 ③精神身体的な問題 75件 ④進路・適性上の問題 36件 ⑤その他 351件

(2) あゆみ教室(教育支援室)

児童生徒数 61人  
 指導者 指導員 5人(都費負担職員2人、市費負担会計年度任用職員(専門職)3人)  
 相談員 1人 講師 6人

(指 導 課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100713 特別支援教育 体制整備	決算書 88~91	2,363,237	国庫補助金 465,000 都補助金 232,000 一般財源 1,666,237	1 報酬 1,273,622 3 職員手当等 284,615 7 報償費 420,000 12 委託料 385,000
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 特別支援教育実施のため、体制整備を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校</p>							
			100717 コミュニティ・スクール 推進	決算書 88~91	6,875,202	一般財源 6,875,202	1 報酬 3,106,500 7 報償費 442,500 10 需用費 3,225,088 11 役務費 101,114
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 学校経営協議会を設置し、保護者・地域住民が一定の権限と責任を伴いながら、意見を学校経営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 コミュニティ・スクール設置校</p>							

事業内容及び成果の概要

1【巡回相談員派遣等】 開始：平成17年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	5,871	3,630	3,725	延べ巡回 相談回数(回)		85	61	61	
経費	事業費	2,090	1,838	1,930	単位あたり 千円	69	60	61	
	人件費	3,782	1,792	1,795					
財源	特定財源	942	702	697	コスト	増減率	-	-13.8%	
	一般財源	4,929	2,928	3,028					
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50	令和5年度 の動向		
							維持		

(1)巡回相談

各小平市立小・中学校の希望回数に応じて巡回相談員を派遣し、発達障がい等の児童・生徒の支援策について、対応方法の助言を行った。また、大学教授のチーフ巡回相談員を特別支援学級設置校に派遣した。

(2)特別支援教育総合推進計画(第二期)前期計画の推進

計画の推進に当たり、公募市民、学校関係者、学識経験者、医療関係者、障がい児関係団体の代表等により構成される推進委員会を設置し、計画の進捗状況の報告等を行った。

2【自閉症・情緒障がい特別支援学級開設準備】 開始：令和4年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)			5,709	開設準備委員会 開催回数(回)				5
経費	事業費		433	単位あたり 千円				1,142
	人件費		5,276					
財源	特定財源		0	コスト	増減率			-
	一般財源		5,709					
職員・再任用(人)			0.70	0.00	令和5年度 の動向	拡大	小・中学校に自閉症・情緒障がい特別支援学級開設のための準備を進めるため	

(1)自閉症・情緒障がい特別支援学級の開設準備

令和6年4月小学校に、令和7年4月中学校に自閉症・情緒障がい特別支援学級を設置し指導を開始するため、開設準備委員会を設置し、開設に向けて準備を進めた。

(指導課)

開始：平成19年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	7,545	7,509	10,644	コミュニティ・スクール 設置校数(校)		14	16	18
経費	事業費	6,032	6,012	6,875	単位あたり 千円	539	469	591
	人件費	1,513	1,496	3,769				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-12.9%
	一般財源	7,545	7,509	10,644				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.50	0.00	令和5年度 の動向	拡大
							新たに4校がコミュニティ・スクールとなり、3校がコミュニティ・スクールに向けた取組を開始するため	

(1)学校運営協議会委員 226人(1校平均12.6人)

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100721 スクールソーシャル ワーカー活用	決算書 88～91	16,399,577	都 補 助 金 7,886,000 一 般 財 源 8,513,577	1 報 酬 13,272,314 3 職 員 手 当 等 2,462,193 4 共 済 費 581,943 7 報 償 費 15,000 8 旅 費 62,913 12 委 託 料 5,214
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 不登校や虐待等の問題を抱える児童・生徒に対して、福祉的な視点から児童・生徒の環境に働きかけ、現状把握及び原因分析、教職員へのコンサルテーション等を行い、問題を解決するスクールソーシャルワーカーを配置する。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒</p>							
			100722 スポーツ教育推進 関 連	決算書 88～91	1,729,800	一 般 財 源 1,729,800	7 報 償 費 1,729,800
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 オリンピック・パラリンピック教育レガシーとして、「4つのテーマ」であるオリパラの精神、スポーツ、文化、環境と、「5つの資質」であるボランティアマインド、障害者理解、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚に即した講師を招聘し、子供たち一人一人の心と体に残るかけがえのないレガシーとなるよう取組を推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：平成20年度 形態：直営 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	15,284	16,890	17,153	延べ活動日数(日)		750	794	778
経費	事業費	14,527	16,142	16,400	単位あたり 千円	20	21	22
	人件費	756	748	754				
財源	特定財源	7,174	8,059	7,886	コスト	増減率	-	4.4%
	一般財源	8,109	8,831	9,267				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度の 動向	維持

中学校全校に配置し、問題を抱える児童・生徒やその家庭を支援した。配置日数は各校年間100日とした。  
また、各中学校区の小学校にも要請に応じて支援を行った。

(指導課)

開始：平成20年度 形態：直営 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,833	3,900	2,484	実施校(校)		27	27	20
経費	事業費	2,077	3,152	1,730	単位あたり 千円	105	144	124
	人件費	756	748	754				
財源	特定財源	2,077	3,152	0	コスト	増減率	-	37.6%
	一般財源	756	748	2,484				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度の 動向	維持

「4つのテーマ」及び「5つの資質」に即した講師を招聘したことで、子供たち一人一人の心と体に残るかけがえのないレガシーとなる取組を推進した。

また、学校によっては、地域の方を講師として招聘し、地域住民と一緒に行動する機会を創出しており、共生・共助社会の形成へとつなげた。

(指導課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100724 日本語指導・ 帰国児童生徒教育	決算書 88～91	8,647,377	一般財源 8,647,377	1 報酬 7,424,500 3 職員手当等 1,222,877
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 日本語の使用に著しい困難を有する帰国及び外国籍の児童・生徒に対して、在籍校に日本語指導講師を派遣し、初期の日本語指導を行う。</p> <p>○事業の対象 帰国及び外国籍の児童・生徒</p>							
			100740 いじめ防止対策推進	決算書 88～91	959,000	一般財源 959,000	1 報酬 429,000 7 報償費 134,000 12 委託料 396,000
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 いじめ防止対策推進法及び小平市いじめ防止基本方針に基づき、いじめ防止等の取組を総合的・効果的に推進するため、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題対策委員会を開催し、対策等を協議する。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒</p>							
			100743 スクール・サポート・ スタッフ等配置	決算書 88～91	69,858,405	都補助金 69,822,867 一般財源 35,538	1 報酬 56,422,266 3 職員手当等 9,264,344 4 共済費 4,171,795
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 教員及び副校長の業務負担を軽減し、指導、教材研究、学校運営などの教員及び副校長固有の業務により注力できる体制を整備する。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和60年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	4,277	5,953	9,250	対象児童・生徒数(人)		13	25	36
経費	事業費	3,672	5,354	8,647	単位あたり 千円	329	238	257
	人件費	605	598	603				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-27.6%	7.9%
	一般財源	4,277	5,953	9,250				
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	令和5年度 の動向	

帰国及び外国籍の児童・生徒への日本語指導

児童・生徒数 36人

講師 13人

(指導課)

開始: 平成27年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	610	800	2,466	協議会等の実施回数 (回)		4	6	7
経費	事業費	232	426	959	単位あたり 千円	153	133	352
	人件費	378	374	1,507				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-12.6%	164.2%
	一般財源	610	800	2,466				
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.20	0.00	令和5年度 の動向	

いじめ問題対策連絡協議会を開催し、小平市及び学校におけるいじめ防止等の取組と現状、学校・家庭・地域で連携した取組の推進について、報告と協議を行った。また、いじめ問題対策委員会では各委員の専門的知見から、重大事態への対応やいじめの背景の理解を基にした取組など、小平市におけるいじめ防止等の実施に向けた方策を協議した。

開催回数 いじめ問題対策連絡協議会 2回

いじめ問題対策委員会 5回

(指導課)

開始: 平成30年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	46,162	57,280	71,743	延べ配置時間 (時間)		27,870	39,900	46,753
経費	事業費	44,649	55,410	69,858	単位あたり 千円	2	1	2
	人件費	1,513	1,870	1,884				
財源	特定財源	44,573	55,377	69,823	コスト 増減率	-	-13.3%	6.9%
	一般財源	1,589	1,903	1,920				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	令和5年度 の動向	

スクール・サポート・スタッフ配置校(令和4年度)

	小学校	中学校
配置校	19校	8校

副校長補佐配置校(令和4年度)

	小学校	中学校
配置校	13校	5校

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100745 プログラミング 教育推進	決算書 -			
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 小学校学習指導要領(平成29年告示)の施行により必修となるプログラミング教育について、小学校全校が確実に実施できるよう必要な支援を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小学校</p>							
			100747 学習補助員配置	決算書 88~91	130,093,364	都補助金 4,913,000 一般財源 125,180,364	1 報酬 110,342,832 3 職員手当等 16,731,855 4 共済費 1,298,753 8 旅費 1,647,620 10 需用費 28,086 12 委託料 7,260 13 使用料及び賃借料 36,958
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 各学校の教育活動や児童・生徒一人一人の特性に応じた学習活動の支援を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 令和2年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	7,449	748	754	プログラミング教育 実施校数(校)		19	19	19	
経費	事業費	6,692	0	0	単位あたり 千円	392	39	40	
	人件費	756	748	754					
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	—	-90.0%	0.7%
	一般財源	7,449	748	754	令和5年度 の動向	維持			
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00			

小学校プログラミング教育において必要な機材を配備し、授業を通じて活用することで、児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身につけるための学習活動に取り組むことができた。

(指導課)

開始: 令和3年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		126,629	136,123	延べ配置時間数 (時間)			87,633	90,387
経費	事業費	119,600	130,093	単位あたり 千円			1	2
	人件費	7,029	6,030					
財源	特定財源	249	4,913	コスト	増減率	—	4.2%	
	一般財源		126,380	131,210	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)		0.70	0.50	0.80	0.00			

(1) 児童・生徒の学習活動の支援及び安全管理のため、学習補助員を配置した。

配置校数 小学校 19校 中学校 8校  
延べ配置時間 小学校 81,946時間 中学校 8,441時間

(2) 肢体不自由の児童・生徒の学習活動の支援及び身辺介助のため、学習補助員を配置した。(令和5年3月末日時点)

配置対象者数 小学校 7人 中学校 2人

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	1	2	100748 教職員健康管理	決算書 88～91	6,959,843	一般財源 6,959,843	1 報酬 660,000 12 委託料 6,221,743 18 負担金、補助及び交付金 78,100
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 学校保健安全法に基づき健康診断を実施し、教職員の健康の保持・増進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小・中学校及び学校給食センターの都費負担教職員</p>							
			100749 心身障害児就学	決算書 88～91	13,752,542	一般財源 13,752,542	1 報酬 10,445,146 3 職員手当等 1,661,100 4 共済費 1,101,516 7 報償費 112,000 8 旅費 16,175 10 需用費 120,625 12 委託料 134,390 17 備品購入費 161,590
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 心身に障がいのある就学児童・生徒にかかる就学時の相談を行い、適切な就学の間を考えるとともに適切な教育の推進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 心身に障がいのある新入学児童及び生徒</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 令和2年度 形態: 委託 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	10,433	7,895	8,090	健診実施件数(件)		776	778	778
経費	事業費	8,920	6,773	6,960	単位あたり 千円	13	10	10
	人件費	1,513	1,122	1,131				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-24.5%
	一般財源	10,433	7,895	8,090				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 教職員の健康診断

(単位: 人)

検診の種類	検診の内容	受診者数
1 結核検診	第1次検診(直接撮影)	767
	第2次検診(胸部CT)	2
2 消化器系検診	第1次検診(バリウム)	152
	第2次検診(胃カメラ)	4
	第3次検診(ファイバースコープ)	0
3 循環器系検診	第1次検診	778
	第2次検診(専門医が必要と認めた検診)	93
4 HBs抗原抗体検査		24
5 VDT健診		5

(2) 医師による面接指導

日本医師会認定産業医の資格を有する医師に面接指導医を委嘱し、長時間勤務の教職員に対し面接指導を実施する。

(指導課)

開始: 昭和50年度代 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	17,618	19,881	19,028	就学相談日数(日)		243	242	243
経費	事業費	12,324	14,644	13,753	単位あたり 千円	73	82	78
	人件費	5,294	5,237	5,276				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	13.3%
	一般財源	17,618	19,881	19,028				
職員・再任用(人)	0.70	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00	令和5年度 の動向	拡大 自閉症・情緒障がい特別支援学級開設準備に伴う相談体制の強化のため

就学支援委員会の実施

就学支援委員会実施回数21回(委員会20回)

就学相談件数 108件 小学校 56件 中学校 52件

転学相談件数 39件 小学校 32件 中学校 7件

通級指導学級・特別支援教室への入級・入室相談件数 278件 小学校 212件 中学校 66件

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳										
10	2	小学校費															
	1	学校管理費															
	100304	小学校職員関係経費	決算書 90～91		46,660,893	一般財源 46,660,893	<table border="0"> <tr> <td>1 報 酬</td> <td>33,523,522</td> </tr> <tr> <td>3 職員手当等</td> <td>7,037,400</td> </tr> <tr> <td>4 共 済 費</td> <td>6,083,351</td> </tr> <tr> <td>8 旅 費</td> <td>5,620</td> </tr> <tr> <td>10 需 用 費</td> <td>11,000</td> </tr> </table>	1 報 酬	33,523,522	3 職員手当等	7,037,400	4 共 済 費	6,083,351	8 旅 費	5,620	10 需 用 費	11,000
1 報 酬	33,523,522																
3 職員手当等	7,037,400																
4 共 済 費	6,083,351																
8 旅 費	5,620																
10 需 用 費	11,000																
		○中期実行プラン テーマ3															
		○事務事業の目的 小平市立小学校に事務職員(会計年度任用職員(専門職))を配置し、学校事務の効率的かつ適正な執行を図ることを目的とする。															
		○事業の対象 小平市立小学校															

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和23年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容		令和2年度		令和3年度		令和4年度		実績		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
総コスト(千円)		48,118		47,577		47,188		市費学校事務職員 配置校数(校)		19		19		19	
経費	事業費	47,589		47,053		46,661		単位あたり 千円	2,533		2,504		2,484		
	人件費	529		524		528			増減率		-		-1.1%		-0.8%
財源	特定財源	0		0		0		令和5年度 の動向	維持						
	一般財源	48,118		47,577		47,188									
職員・再任用(人)		0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00								

学校事務職員(会計年度任用職員(専門職))配置状況

区分	配置校数(校)	配置人数(人)
小学校	19	19

(教育総務課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	2	1	100305 小学校施設管理	決算書 90～91	1,106,166,494	国庫補助金 32,154,000 都補助金 109,918,000 市債 198,000,000 一般財源 766,094,494	10 需用費 433,861,643 11 役員費 7,303,983 12 委託料 343,009,197 13 使用料及び賃借料 11,754,505 14 工事請負費 309,195,400 15 原材料費 1,041,766
<p>○中期実行プラン テーマ3/18</p> <p>○事務事業の目的 小平市立小学校施設の適正な維持管理を行い、適切な教育環境整備を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小学校校舎・体育館・校庭・プール</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: - 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	559,028	609,670	1,125,009	修繕実施校数(校)		19	19	19	
経費	事業費	540,121	596,578	1,106,166	単位あたり 千円	* 7,626 *	* 7,738 *	* 7,932	
	人件費	18,908	13,092	18,843					
財源	特定財源	252,015	295,519	340,072	コスト	-	1.5%	2.5%	
	一般財源	307,013	314,151	784,937					
職員・再任用(人)	2.50	0.00	1.75	0.00	2.50	0.00	令和5年度 の動向	拡大	体育館冷暖房設備設置工事を行うため

(1) トイレ洋式化修繕一覧(8校で実施)

学 校 名	便 器 数	金額(円)
小平第一小学校	4器	1,177,000
小平第二小学校	2器	1,012,000
小平第六小学校	4器	1,243,000
小平第九小学校	4器	1,299,100
小平第十小学校	4器	1,276,000
小平第十一小学校	1器	471,240
小平第十四小学校	4器	1,283,700
上宿小学校	4器	1,287,440
合 計	27器	9,049,480

(2) 小平第八小学校増築棟関係

内 容	金額(円)
小平市立小平第八小学校増築校舎賃貸借(1カ月分)	2,764,939

(3) 花小金井小学校増築棟関係

内 容	金額(円)
小平市立花小金井小学校増築等設計業務委託	7,500,000

(4) 工事関係

学 校 名	工 事 内 容	金額(円)
小平第三小学校	大規模改造工事(屋上防水)	23,727,000
小平第五小学校	大規模改造工事(屋上防水、外壁改修)	53,106,900
小平第八小学校	大規模改造工事(内部改修・付属建物等更新)	46,351,800
	受変電設備改修工事(2年目)	22,956,700
	給水設備改修工事(2年目)	16,567,100
小平第十二小学校	大規模改造工事(屋上防水、外壁改修)	114,133,800
	プール改修工事	32,352,100
合 計		309,195,400

(5) 体育館冷暖房設備設置関係

内 容	金額(円)
小平市立小平第六小学校他4校特別管理産業廃棄物含有分析調査業務委託	1,496,000
小平市立小平第一小学校他26校屋内運動場冷暖房設備設置工事設計業務委託	32,018,000
合 計	33,514,000

(6) 公共料金関係

内 容	金額(円)	
光熱水費	電気	121,848,499
	上下水道	94,256,795
	都市ガス	74,415,718
	計	290,521,012
燃料費	プロパンガス等	2,065,993
電話料金等		6,235,789

(教育総務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	2	1	100313 小学校校具 備品整備	決算書 90~91	33,759,165	国庫補助金 708,840 一般財源 33,050,325	17 備品購入費 33,759,165
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 小学校19校の校具備品を整備することにより、適切な教育環境の整備を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小学校</p>							
2 教育振興費							
			100506 小学校教育振興	決算書 90~93	181,465,175	国庫補助金 1,881,000 都補助金 44,800,000 (都)委託金 14,000 一般財源 134,770,175	7 報償費 1,846,450 9 交際費 97,191 10 需用費 114,567,609 11 役務費 5,392,895 12 委託料 17,541,370 13 使用料及び賃借料 6,431,208 17 備品購入費 35,571,352 18 負担金、補助及び交付金 17,100
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 小学校19校の教育の振興及び教材・教具消耗品や備品等の整備を行い、適切な教育環境の整備を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小学校の児童</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和40年度以前 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	28,689	25,228	37,528	小学校数(校)		19	19	19
経費	事業費	27,177	23,732	33,759	単位あたり 千円	1,510	1,328	1,975
	人件費	1,513	1,496	3,769				
財源	特定財源	0	0	709	コスト 増減率	-	-12.1%	48.8%
	一般財源	28,689	25,228	36,819				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.50	0.00	令和5年度 の動向	

(単位:円)

学習用机・椅子、事務用机・椅子等	15,696,670
管理用書庫、整理戸棚等	2,718,650
その他管理用備品	15,343,845

(教育総務課)

開始: 昭和40年度以前 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	147,456	172,324	186,364	在籍児童数(人)		10,072	10,174	10,224
経費	事業費	144,431	167,462	181,465	単位あたり 千円	15	17	18
	人件費	3,025	4,863	4,899				
財源	特定財源	37,038	36,873	46,695	コスト 増減率	-	15.7%	7.6%
	一般財源	110,418	135,451	139,669				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.65	0.00	0.65	0.00	令和5年度 の動向	

(単位:円)

区分	報償費	交際費	需用費	役務費	委託料
事務局	1,846,450	38,000	3,406,527	1,085,066	17,541,370
学校令達	0	59,191	111,161,082	4,307,829	0
合計	1,846,450	97,191	114,567,609	5,392,895	17,541,370

区分	使用料及び 賃借料	備品購入費	負担金、補助 及び交付金
事務局	6,431,208	6,165,060	17,100
学校令達	0	29,406,292	0
合計	6,431,208	35,571,352	17,100

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	2	2	100507 小学校就学援助	決算書 90～93	65,115,862	一般財源 65,115,862	19 扶助費 65,115,862
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対して援助をすることにより、義務教育の円滑な遂行を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住の国立、都立または市立小学校児童の保護者</p>							
			100508 小学校就学奨励 (特別支援学級)	決算書 90～93	3,496,950	国庫補助金 1,400,000 一般財源 2,096,950	19 扶助費 3,496,950
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 特別支援学級に在籍し、又は通級学級に通級する児童の保護者の経済的負担を軽減することにより、特別支援教育の振興に資することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 特別支援学級に在籍し、又は通級学級に通級する児童の保護者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和40年度以前 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	72,730	70,055	70,015	受給者数(人)		979	945	907
経費	事業費	68,949	65,193	65,116	単位あたり 千円	74	74	77
	人件費	3,782	4,863	4,899				
財源	特定財源	8,781	0	0	コスト 増減率	-	-0.2%	4.1%
	一般財源	63,949	70,055	70,015				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.65	0.00	0.65	0.00	令和5年度 の動向	

区 分	支給人員(人)	支給額(円)	一人当たり支給額(円)	
学用品費・通学用品費	1年	123 (準)	1,242,071	10,098
	その他の学年	683 (準)	8,819,767	12,913
新入学生用品費(1年) ※前年度支給者の差額支給	52 (準)	156,000	3,000	
新入学生用品費(1年) ※前年度未支給者	52 (準)	2,811,120	54,060	
新入学生用品費(未就学)	78 (準)	4,216,680	54,060	
新入学生用品費(6年)	132 (準)	7,920,000	60,000	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	574 (要・準)	1,251,569	2,180	
校外活動費(宿泊を伴うもの)	154 (要・準)	2,521,125	16,371	
卒業記念アルバム・文集代(6年)	133 (準)	1,764,350	13,266	
学校給食費	807 (準)	34,369,697	42,589	
医療費	3 (準)	1,400	467	
通学費	1 (準)	8,250	8,250	
オンライン学習通信費	4 (準)	33,833	8,458	
合 計		65,115,862		

要⇒要保護世帯 準⇒準要保護世帯

(学務課)

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	4,825	6,371	5,758	受給者数(人)		111	114	105
経費	事業費	3,691	4,126	3,497	単位あたり 千円	43	56	55
	人件費	1,134	2,244	2,261				
財源	特定財源	1,714	1,674	1,400	コスト 増減率	-	28.6%	-1.9%
	一般財源	3,111	4,697	4,358				
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	令和5年度 の動向	

区 分	支給人員(人)	支給額(円)	一人当たり支給額(円)
学用品費	84	465,600	5,543
通学用品費	73	78,800	1,079
新入学生用品費	10	255,550	25,555
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	72	53,534	744
校外活動費 (宿泊を伴うもの)	59	101,870	1,727
学校給食費	84	1,869,857	22,260
オンライン学習通信費	0	0	0
通学費	4	54,268	13,567
宿泊学習費	67	617,471	9,216
合 計		3,496,950	

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	2	2	100531 小学校移動教室 運 営	決算書 90～93	22,611,263	一 般 財 源 22,611,263	1 報 酬 1,151,400 8 旅 費 738,531 10 需 用 費 30,558 12 委 託 料 20,597,034 13 使用料及び賃借料 93,740
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 教育課程の一環として、2泊3日の移動教室を実施することにより、小学校6年生の学習の充実を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小学校6年生の児童</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成11年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	22,422	20,922	27,133	実施校数(校)		19	19	19
経費	事業費	20,153	17,930	22,611	単位あたり 千円	1,180	1,101	1,428
	人件費	2,269	2,992	4,522				
財源	特定財源	6,885	677	0	コスト 増減率	-	-6.7%	29.7%
	一般財源	15,537	20,245	27,133				
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.40	0.00	0.60	0.00	令和5年度 の動向 拡大 小学校5年生の移動教室事業開始のため	

移動教室実績

学校名	5月1日現在 児童数(人)	参加者(人)		児童分公費負担金(円)	
		児童	教員等	児童バス代	児童宿泊代
小平第一小学校	73	71	8	260,464	610,600
小平第二小学校	96	95	11	338,960	808,400
小平第三小学校	106	106	12	378,208	911,600
小平第四小学校	79	78	8	278,304	666,500
小平第五小学校	127	122	10	438,864	1,049,200
小平第六小学校	100	98	7	353,232	842,800
小平第七小学校	110	108	8	388,912	928,800
小平第八小学校	85	85	8	303,280	731,000
小平第九小学校	84	83	11	296,144	705,200
小平第十小学校	112	109	8	399,616	937,400
小平第十一小学校	121	120	8	428,160	1,032,000
小平第十二小学校	97	95	10	346,096	817,000
小平第十三小学校	47	46	6	167,696	395,600
小平第十四小学校	73	70	6	260,464	602,000
小平第十五小学校	83	82	7	292,576	705,200
花小金井小学校	95	95	6	338,960	812,700
鈴木小学校	45	44	5	160,560	378,400
学園東小学校	61	60	7	217,648	516,000
上宿小学校	54	54	8	193,063	464,400
合計	1,648	1,621	154	5,841,207	13,914,800

※宿泊施設は、群馬県利根郡片品村の尾瀬岩鞍リゾートホテルを使用。

(学務課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳		
10	2	2	100726 小学校教育指導用 図書・児童用副読本 給与	決算書 90～93	8,758,455	財産売払収入 47,324 一般財源 8,711,131	10 需用費 4,400,255 13 使用料及び賃借料 4,358,200		
			<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 児童に副読本、教員に教科書・指導書を給与することにより、小学校の授業の充実を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小学校児童及び教員</p>						
			100727 小学校学校経営 協力者会議	決算書 90～93	99,800	一般財源 99,800	7 報償費 99,800		
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 コミュニティ・スクールを除く各学校に学校経営協力者を置き、学校経営等に関する意見を求め、特色ある学校づくり、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小学校(コミュニティ・スクール指定校を除く)</p>									
10	2	2	100728 小学校教育研究負担	決算書 90～93	1,362,730	一般財源 1,362,730	18 負担金、補助及び交付金 1,362,730		
			<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 校長会・副校長会・事務職員会・特別支援教育関係の団体の研究を奨励し、支援することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小学校</p>						

事業内容及び成果の概要

開始: 昭成37年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	43,685	12,416	11,773	配布対象児童数(人)		5,085	10,550	7,280
経費	事業費	40,660	9,423	8,758	単位あたり 千円	9	1	2
	人件費	3,025	2,992	3,015				
財源	特定財源	55	53	47	コスト	増減率	-	-86.3%
	一般財源	43,630	12,362	11,726				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00	令和5年度 の動向	維持

- (1) 教員用教科書・指導書の給与  
 (2) 児童用副読本の給与(転入生分、教員の使用分等も含む)

① 小学校社会科副読本

「わたしたちの小平市」	3・4年生用	1,835部
「小平市色地図」	3年生用	1,835部
「小平市白地図」	3年生用	1,835部
「わたしたちの東京都」	4年生用	1,780部(教員用指導書除く)
「東京都色地図」	4年生用	1,780部

② 小学校音楽科副読本

「むぎぶえ」	1～6年生用	1,875部
--------	--------	--------

③ 福祉読本

「ともに生きるまち小平」	4～6年生用	1,780部
--------------	--------	--------

④ 小学校移動教室用教材 6年生用 1,790部

(指導課)

開始: 平成13年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	863	772	703	学校経営協力者会議 設置校(校)		7	5	3
経費	事業費	258	173	100	単位あたり 千円	123	154	234
	人件費	605	598	603				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	25.2%
	一般財源	863	772	703				
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	令和5年度 の動向	縮小 学校経営協力者を置いていた学校2校が 学校経営協議会へ移行したため

- (1) 学校経営協力者の人数 20人(1校平均6.7人)

(指導課)

開始: 昭和20年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,001	1,645	1,740	補助した 研究団体数(組)		15	18	21
経費	事業費	1,244	1,271	1,363	単位あたり 千円	133	91	83
	人件費	756	374	377				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-31.5%
	一般財源	2,001	1,645	1,740				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	令和5年度 の動向	維持

校長会・副校長会・事務職員会・特別支援教育関係の団体への負担金 18件

校長会・副校長会の各ブロック大会に参加する費用 3件

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	2	2	100729 小学校外国語 指導助手	決算書 90~93	24,164,800	一般財源 24,164,800	12 委託料 24,164,800
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 小学生を対象に、外国語指導助手を活用した授業を実施することで、国際理解教育を行い、英語に親しみ、異文化を理解する力を身に付けさせることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小学校3年生から6年生までの児童</p>							
3 学校保健体育費							
			100511 小学校保健 (各種検診・ 検査等)	決算書 92~93	96,973,342	国庫補助金 1,615,000 都補助金 332,000 雑入 73,143 一般財源 94,953,199	1 報酬 49,370,750 3 期末手当等 11,988 7 報償費 91,830 10 需用費 13,190,806 11 役務費 1,143,917 12 委託料 21,658,581 13 使用料及び賃借料 78,800 17 備品購入費 1,775,415 18 負担金、補助及び交付金 9,651,255
<p>○中期実行プラン テーマ5</p> <p>○事務事業の目的 学校保健安全法に基づき健康診断を実施し、児童の健康の保持・増進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立小学校の児童</p>							

事業内容及び成果の概要

開始:平成15年度 形態:委託 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	22,634	22,275	25,295	延べ指導 時間数(時間)		3,575	4,564	4,805
経費	事業費	21,500	21,153	24,165	単位あたり 千円	6	5	5
	人件費	1,134	1,122	1,131		コスト	増減率	—
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	22,634	22,275	25,295				
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00		

ネイティブ・スピーカーの外国語指導助手を小学校全校の3・4年生に対して学級あたり年間12時間程度、5・6年生に対して学級あたり年間32時間程度配置した。

(指導課)

開始:昭和40年度以前 形態:直営 根拠:法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	94,299	96,304	105,264	実施校数(校)		19	19	19
経費	事業費	88,249	89,571	96,973	単位あたり 千円	4,963	5,069	5,540
	人件費	6,050	6,733	8,291		コスト	増減率	—
財源	特定財源	3,567	631	2,020	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	90,732	95,673	103,244				
職員・再任用(人)	0.80	0.00	0.90	0.00	1.10	0.00		

(単位:人)

検診の種類	検診の内容	受診者数
1 結核検診	問診及び学校医の診察	9,563
	精密検査(ツベルクリン反応検査)	0
	精密検査(直接撮影)	20
2 尿検査	第1次検査(糖・蛋白・潜血等)	10,180
	第2次検査(再検査)	106
	第3次検査(腎臓病検診)	29
	第3次検査(糖尿病検診)	2
3 心臓病検診	第1次検診(心音・心電図)	1,720
	第2次検診(専門医指導)	22
4 せき柱側わん検診	第1次検診(モアレ検査)	1,731
	第2次検診(直接撮影)	29
5 生活習慣病予防健診	健診(採血等)	39

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
10	3	中学校費						
		1	学校管理費					
		100308	決算書			一般財源	1 報酬	
		中学校職員関係経費	92~93	20,070,282	20,070,282		14,236,206	
							3 職員手当等	
							3,043,200	
							4 共済費	
							2,765,002	
							8 旅費	
							3,874	
							10 需用費	
							22,000	
		○中期実行プラン テーマ3						
		○事務事業の目的 小平市立中学校に事務職員(会計年度任用職員(専門職))を配置し、学校事務の効率的かつ適正な執行を図ることを目的とする。						
		○事業の対象 小平市立中学校						

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和23年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容		令和2年度		令和3年度		令和4年度		実績		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
総コスト(千円)		20,997		20,766		20,598		市費学校事務職員配置校数(校)		8		8		8	
経費	事業費	20,467		20,243		20,070		単位あたり 千円	2,625		2,596		2,575		
	人件費	529		524		528			コスト 増減率	-		-1.1%		-0.8%	
財源	特定財源	0		0		0		令和5年度 の動向		維持					
	一般財源	20,997		20,766		20,598									
職員・再任用(人)		0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00								

学校事務職員(会計年度任用職員(専門職))配置状況

区分	配置校数(校)	配置人数(人)
中学校	8	8

(教育総務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	3	1	100309 中学校施設管理	決算書 92~93	452,786,277	国庫補助金 2,531,000 都補助金 28,600,000 市債 122,200,000 一般財源 299,455,277	10 需用費 166,451,517 11 役員費 3,751,497 12 委託料 151,556,288 13 使用料及び賃借料 113,640 14 工事請負費 130,410,800 15 原材料費 502,535
○中期実行プラン テーマ3/18 ○事務事業の目的 小平市立中学校施設の適正な維持管理を行い、適切な教育環境整備を図ることを目的とする。 ○事業の対象 小平市立中学校校舎・体育館・校庭・プール							
			100316 中学校校具 備品整備	決算書 92~93	11,319,440	国庫補助金 88,605 一般財源 11,230,835	17 備品購入費 11,319,440
○中期実行プラン テーマ3 ○事務事業の目的 中学校8校の校具備品を整備することにより、適切な教育環境の整備を図ることを目的とする。 ○事業の対象 小平市立中学校							

事業内容及び成果の概要

開始: - 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	1,188,506	236,112	464,092	修繕実施校数(校)		8	8	8	
経費	事業費	1,179,431	230,501	452,786	単位あたり 千円	* 8,666	* 7,677	* 10,131	
	人件費	9,076	5,611	11,306					
財源	特定財源	1,055,851	110,348	153,331	コスト	増減率	-	-11.4%	
	一般財源	132,656	125,764	310,761					
職員・再任用(人)	1.20	0.00	0.75	0.00	1.50	0.00	令和5年度の動向	拡大	小平第四中学校の大規模改造工事(屋上防水、外壁改修)を実施するため

(1) トイレ洋式化修繕一覧(3校で実施)

学校名	便器数	金額(円)
小平第一中学校	4器	1,299,100
小平第二中学校	4器	1,243,000
小平第五中学校	4器	1,266,980
合計	12器	3,809,080

(2) 花小金井南中学校普通教室化工事関係

学校名	内容	金額(円)
花小金井南中学校	被服室普通教室化等改修工事	31,710,800

(3) 体育館冷暖房設備設置関係

内容	金額(円)
小平市立小平第一中学校他5校特別管理産業廃棄物含有分析調査業務委託	594,000
小平市立小平第一小学校他26校屋内運動場冷暖房設備設置工事設計業務委託	13,482,000
小平市立小平第一中学校他7校屋内運動場冷暖房設備設置工事管理業務委託	10,461,000
小平市立小平第一中学校屋内運動場冷暖房設備設置工事	20,800,000
小平市立花小金井南中学校屋内運動場冷暖房設備設置工事	11,400,000
小平市立小平第四中学校及び小平第五中学校屋内運動場冷暖房設備設置工事	23,200,000
小平市立小平第二中学校及び上水中学校屋内運動場冷暖房設備設置工事	20,700,000
小平市立小平第三中学校及び小平第六中学校屋内運動場冷暖房設備設置工事	22,600,000
合計	123,237,000

(4) 公共料金関係

内容	金額(円)	
光熱水費	電気	46,908,500
	上下水道	22,761,864
	都市ガス	20,049,877
	計	89,720,241
燃料費	プロパンガス等	136,501
電話料金等		3,296,289

(教育総務課)

開始: 昭和40年度以前 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	14,464	10,792	15,088	中学校数(校)		8	8	8
経費	事業費	12,951	9,296	11,319	単位あたり 千円	1,808	1,349	1,886
	人件費	1,513	1,496	3,769				
財源	特定財源	0	0	89	コスト	増減率	-	-25.4%
	一般財源	14,464	10,792	14,999				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.50	0.00	令和5年度の動向	維持

(単位:円)

学習用机・椅子、事務用机・椅子等	5,771,810
管理用書庫、整理戸棚等	738,870
その他管理用備品	4,808,760

(教育総務課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
10	3	2	教育振興費					
			100515 中学校教育振興	決算書 92~95	101,790,368	国庫補助金 783,000 都補助金 25,200,000 財産運用収入 7,735 寄附金 150,000 一般財源 75,649,633	7 報 償 費 703,395 9 交 際 費 32,000 10 需 用 費 61,734,756 11 役 務 費 3,567,527 13 使用料及び賃借料 435,052 17 備 品 購 入 費 27,033,776 18 負担金、補助及び交付金 8,283,862	
			○中期実行プラン テーマ3					
			○事務事業の目的 中学校8校の教育の振興及び教材・教具消耗品や備品等の整備を行い、適切な教育環境の整備を図ることを目的とする。					
			○事業の対象 小平市立中学校の生徒					
			100516 中学校就学援助	決算書 92~95	62,865,271	国庫補助金 368,000 一般財源 62,497,271	19 扶 助 費 62,865,271	
			○中期実行プラン テーマ3					
			○事務事業の目的 経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対して援助をすることにより、義務教育の円滑な遂行を図ることを目的とする。					
			○事業の対象 国立、都立または市立中学校生徒の保護者					

事業内容及び成果の概要

開始：昭和40年度以前 形態：直営 根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	97,538	101,483	106,689	在籍生徒数(人)		4,083	4,212	4,249
経費	事業費	94,513	96,620	101,790	単位あたり 千円	24	24	25
	人件費	3,025	4,863	4,899				
財源	特定財源	24,138	24,246	26,141	コスト 増減率	-	0.9%	4.2%
	一般財源	73,400	77,237	80,549				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.65	0.00	0.65	0.00	令和5年度 の動向	

(単位：円)

区分	報償費	交際費	需用費	役務費
事務局	703,395	30,000	2,454,959	207,569
学校令達	0	2,000	59,279,797	3,359,958
合計	703,395	32,000	61,734,756	3,567,527

区分	使用料及び 賃借料	備品購入費	負担金、補助 及び交付金
事務局	435,052	6,112,700	8,283,862
学校令達	0	20,921,076	0
合計	435,052	27,033,776	8,283,862

(学務課)

開始：昭和40年度以前 形態：直営 根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	50,258	49,714	67,764	受給者数(人)		618	587	589
経費	事業費	46,477	44,852	62,865	単位あたり 千円	81	85	115
	人件費	3,782	4,863	4,899				
財源	特定財源	6,799	186	368	コスト 増減率	-	4.1%	35.8%
	一般財源	43,459	49,528	67,396				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.65	0.00	0.65	0.00	令和5年度 の動向	

区分	支給人員(人)	支給額(円)	一人当たり支給額(円)	
学用品費・通学用品費	1年	162 (準)	3,411,386	21,058
	その他の学年	367 (準)	8,670,802	23,626
新入学学用品費(1年)	16 (準)	960,000	60,000	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	443 (要・準)	1,221,658	2,758	
校外活動費(宿泊を伴うもの)	325 (要・準)	11,016,489	33,897	
修学旅行費(3年)	164 (要・準)	10,494,400	63,990	
体育実技用品費	20 (準)	81,900	4,095	
卒業記念アルバム・文集代(3年)	159 (準)	1,332,085	8,378	
学校給食費	513 (準)	25,197,346	49,118	
医療費	0 (準)	0	0	
通学費	10 (準)	391,705	39,171	
オンライン学習通信費	7 (準)	87,500	12,500	
合計		62,865,271		

要⇒要保護世帯 準⇒準要保護世帯

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	3	2	100517 中学校就学奨励 (特別支援学級)	決算書 92~95	3,696,175	国庫補助金 1,298,000 一般財源 2,398,175	19 扶助費 3,696,175
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的負担を軽減することにより、特別支援教育の振興に資することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 特別支援学級に在籍する生徒の保護者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	3,276	5,022	5,957	受給者数(人)		49	48	55
経費	事業費	2,141	2,778	3,696	単位あたり 千円	67	105	108
	人件費	1,134	2,244	2,261				
財源	特定財源	1,048	1,202	1,298	コスト	増減率	-	56.5%
	一般財源	2,228	3,820	4,659	令和5年度 の動向			
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00		

区分	支給人員(人)	支給額(円)	一人当たり支給額(円)
学用品費	44	477,540	10,853
通学用品費	26	28,615	1,101
新入学学用品費	15	434,850	28,990
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	36	34,668	963
校外活動費 (宿泊を伴うもの)	40	124,200	3,105
修学旅行費	7	202,020	28,860
学校給食費	43	1,050,300	24,426
オンライン学習通信費	0	0	0
通学費	12	321,140	26,762
職場実習交通費	0	0	0
宿泊学習費	50	1,022,842	20,457
合計		3,696,175	

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	3	2	100532 中学校移動教室 運 営	決算書 92~95	26,002,005	一 般 財 源 26,002,005	12 委 託 料 26,002,005
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 教育課程の一環として、2泊3日の移動教室を実施することにより、中学校1年生の学習の充実を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立中学校1年生の生徒</p>							
			100730 中学校教育研究負担	決算書 92~95	829,320	一 般 財 源 829,320	18 負担金、補助及び交付金 829,320
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 校長会・副校長会・事務職員会・特別支援教育関係の団体の研究を奨励し、支援することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 中学校</p>							

事業内容及び成果の概要

開始:平成11年度 形態:直営 根拠:市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,675	45,937	29,017	実施校数(校)		0	0	8
経費	事業費	7,919	44,440	26,002	単位あたり 千円	-	-	3,627
	人件費	756	1,496	3,015				
財源	特定財源	7,919	44,440	0	コスト	増減率	-	-
	一般財源	756	1,496	29,017				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.20	0.00	0.40	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

令和4年度の移動教室は、中学校1年生に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度延期となった2年生も実施したため、二学年での実施となった。

移動教室実績

学校名	学年	5月1日現在 生徒数(人)	参加者(人)		公費負担金(円)
			生徒	教員	
小平第一中学校	1年生	163	147	10	1,381,800
	2年生	154	138	12	1,323,297
小平第二中学校	1年生	175	156	10	1,491,149
	2年生	186	151	10	1,444,198
小平第三中学校	1年生	194	176	12	1,678,281
	2年生	204	186	11	1,767,308
小平第四中学校	1年生	206	194	10	1,844,219
	2年生	183	169	9	1,588,600
小平第五中学校	1年生	190	175	12	1,670,688
	2年生	224	195	14	1,859,007
小平第六中学校	1年生	218	206	13	1,950,428
	2年生	199	183	9	1,743,132
上水中学校	1年生	106	99	9	956,500
	2年生	91	85	7	822,828
花小金井南中学校	1年生	185	180	12	1,716,825
	2年生	177	164	9	1,566,945
合計		2,855	2,604	169	24,805,205

※実施内容は、スキー教室で、長野県または新潟県で実施している。

(学務課)

開始:昭和20年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,177	1,172	1,206	補助した 研究団体数(組)		14	15	17
経費	事業費	799	798	829	単位あたり 千円	84	78	71
	人件費	378	374	377				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-7.1%
	一般財源	1,177	1,172	1,206				
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

校長会・副校長会・事務職員会・特別支援教育関係の団体への負担金 15件  
校長会・副校長会の各ブロック大会に参加する費用 2件

(指導課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	3	2	100731 中学校外国語 指導助手	決算書 92~95	13,436,830	一般財源 13,436,830	12 委託料 13,436,830
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 外国語指導助手を中学校に週単位で配置し、将来実際に活用できる言語活動の技能やコミュニケーション能力を高めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 中学校生徒</p>							
			100732 中学校教育指導用 図書・生徒用副読本 給与	決算書 92~95	1,934,900	一般財源 1,934,900	10 需用費 568,920 13 使用料及び賃借料 1,365,980
<p>○中期実行プラン テーマ3</p> <p>○事務事業の目的 生徒に副読本、教員に教科書・指導書を給与することにより、中学校の授業の充実を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 中学校生徒及び教員</p>							
			100733 中学校学校経営 協力者会議	決算書 92~95	214,570	一般財源 214,570	7 報償費 214,570
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 コミュニティ・スクールを除く各学校に学校経営協力者を置き、学校経営等に関する意見を求め、特色ある学校づくり、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 中学校(コミュニティ・スクール指定校を除く)</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和63年度 形態: 委託 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	12,631	13,296	14,191	延べ指導 時間数(時間)		2,038	2,861	2,869
経費	事業費	11,875	12,548	13,437	単位あたり 千円	6	5	5
	人件費	756	748	754				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-25.0%
	一般財源	12,631	13,296	14,191				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度 の動向	

ネイティブ・スピーカーの外国語指導助手を中学校全校の全学年に対して学級あたり年間15時間程度配置した。

(指導課)

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,802	23,003	4,196	配布対象 生徒数(人)		1,391	1,504	1,500
経費	事業費	533	20,759	1,935	単位あたり 千円	2	15	3
	人件費	2,269	2,244	2,261				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	659.3%
	一般財源	2,802	23,003	4,196				
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	令和5年度 の動向	

- (1) 教員用教科書・指導書の給与  
 (2) 生徒用副読本の給与(転入生分、教員の使用分も含む)  
 中学校社会科副読本  
 「私たちの小平」 1～3年生用 1,500部

(指導課)

開始: 平成13年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	587	572	591	学校経営協力者会議 設置校(校)		6	6	6
経費	事業費	209	198	215	単位あたり 千円	98	95	99
	人件費	378	374	377				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-2.5%
	一般財源	587	572	591				
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	令和5年度 の動向	

- (1) 学校経営協力者の人数 43人(1校平均7.2人)

(指導課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	3	2	100734 中学校部活動	決算書 92～95	15,415,230	都補助金 8,615,000 一般財源 6,800,230	1 報酬 7,126,640 3 職員手当等 1,291,992 7 報償費 6,837,000 8 旅費 150,156 10 需用費 9,442
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 部活動の充実を図り、心身ともに健康で人間性豊かな生徒を育成することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 中学校生徒</p>							
3 学校保健体育費							
			100520 中学校保健 (各種検診・ 検査等)	決算書 94～95	44,536,768	国庫補助金 754,000 都補助金 126,000 雑入 50,137 一般財源 43,606,631	1 報酬 20,345,010 8 旅費 348,683 10 需用費 5,787,553 11 役務費 558,850 12 委託料 12,393,756 13 使用料及び賃借料 30,500 17 備品購入費 1,096,826 18 負担金、補助及び交付金 3,975,590
<p>○中期実行プラン テーマ5</p> <p>○事務事業の目的 学校保健安全法に基づき健康診断を実施し、生徒の健康の保持・増進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市立中学校の生徒</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和49年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	10,036	14,666	16,923	外部指導員 人数(人)		49	59	54
経費	事業費	9,321	13,170	15,415	単位あたり 千円	205	249	313
	人件費	714	1,496	1,507				
財源	特定財源	5,150	7,375	8,615	コスト	増減率	-	21.4%
	一般財源	4,886	7,291	8,308				
職員・再任用(人)	0.00	0.20	0.20	0.00	0.20	0.00	令和5年度 の動向	拡大 小平市立中学校部活動地域連携・地域移行検討委員会の実施及び部活動指導員1名増のため

中学校における部活動の維持及び円滑な推進を図るため、部活動指導員を8校に8人、部活動外部指導員を8校に54人配置した。

学校名	在籍生徒数(人)	クラブ数(数)	指導教員数(人)	加入生徒数(人)	加入率(%)
小平第一中学校	472	18	28	405	85.8
小平第二中学校	540	14	32	440	81.5
小平第三中学校	572	19	26	502	87.8
小平第四中学校	590	15	33	499	84.6
小平第五中学校	596	18	33	554	93.0
小平第六中学校	630	17	28	557	88.4
上水中学校	306	9	18	259	84.6
花小金井南中学校	530	17	32	502	94.7
計	4,236	127	230	3,718	87.8

(令和4年5月1日現在)

(指導課)

開始: 昭和40年度以前 形態: 直営 根拠: 法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	41,211	43,916	49,813	実施校数(校)		8	8	8
経費	事業費	38,186	40,175	44,537	単位あたり 千円	5,151	5,489	6,227
	人件費	3,025	3,741	5,276				
財源	特定財源	1,079	528	930	コスト	増減率	-	6.6%
	一般財源	40,132	43,388	48,883				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.50	0.00	0.70	0.00	令和5年度 の動向	維持

(単位: 人)

検診の種類	検診の内容	受診者数
1 結核検診	問診及び学校医の診察	4,179
	精密検査(ツベルクリン反応検査)	0
	精密検査(直接撮影)	8
2 尿検査	第1次検査(糖・蛋白・潜血等)	4,167
	第2次検査(再検査)	169
	第3次検査(腎臓病検診)	23
	第3次検査(糖尿病検診)	1
3 心臓病検診	第1次検診(心音・心電図)	1,433
	第2次検診(専門医指導)	19
4 せき柱側わん検診	第1次検診(モアレ検査)	1,536
	第2次検診(直接撮影)	134
5 生活習慣病予防健診	健診(採血等)	17

(学務課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4		社会教育費				
		1	社会教育総務費				
		100901	地域学習支援課及び社会教育委員の会議の運営	決算書 94~97	3,439,275	雑入 287,140 一般財源 3,152,135	1 報酬 1,589,540 7 報償費 41,364 8 旅費 509,631 10 需用費 222,718 11 役務費 32,222 12 委託料 977,200 18 負担金、補助及び交付金 60,000 26 公課費 6,600
			○中期実行プラン テーマ4				
			○事務事業の目的 地域学習支援課の運営及び社会教育委員の役割である社会教育に関する教育委員会に対する助言・研究調査などを通して、社会教育行政の向上に資することを目的とする。				
			○事業の対象 社会教育委員				
		2	社会教育振興費				
		100902	P T A 活 動	決算書 96~97	63,924	一般財源 63,924	7 報償費 60,000 10 需用費 3,924
			○中期実行プラン テーマ4				
			○事務事業の目的 小平市立小・中学校PTA会員の意識の向上及び教育・文化・スポーツ活動の促進、並びにPTA連合会に対する支援を通して教育の振興を図ることを目的とする。				
			○事業の対象 小平市立小・中学校PTA及び類似組織				

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和35年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	3,151	3,495	5,324	会議等日数(日)	11	14	14
経費							
事業費	1,261	1,624	3,439	単位あたり 千円	* 170	* 154	* 181
人件費	1,891	1,870	1,884		増減率	—	-9.6%
財源				令和5年度 の動向	維持		
特定財源	0	34	287				
一般財源	3,151	3,461	5,036				
職員・再任用(人)	0.25 0.00	0.25 0.00	0.25 0.00				

(1) 社会教育委員の会議

- ① 社会教育委員数 10人
- ② 任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日
- ③ 定例会 6回  
その他(研修会等) 8回
- ④ 自主研究 テーマ「小平市におけるコミュニティ・スクール及び小平地域教育サポート・ネット事業について」

(2) 非核平和学習事業

	開催日	場所	参加者数(人)
小・中学生広島平和学習	令和4年8月5日～6日	広島市	10
原爆写真パネル等展示	令和4年8月16日～21日	中央公民館	362
被爆体験者の講演と広島平和学習参加者報告	令和4年8月20日	中央公民館	34

※小・中学生広島平和学習は、事前研修・事後研修を各1回実施した。

(地域学習支援課)

開始: 昭和45年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	908	928	968	講座、講演会等 実施回数(回)	0	1	5
経費							
事業費	0	30	64	単位あたり 千円	—	* 853	* 178
人件費	908	898	904		増減率	—	—
財源				令和5年度 の動向	維持		
特定財源	0	0	0				
一般財源	908	928	968				
職員・再任用(人)	0.12 0.00	0.12 0.00	0.12 0.00				

	開催日	場所	参加者(人)
PTA入門講座	令和4年5月12日	オンライン配信	47
小学校PTA連合会講演会	令和4年11月11日～12月31日	オンライン配信	343

※中学校PTA連合会講演会は、中学校PTA連合会で行事の内容を見直し、中止となった。

(地域学習支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	2	100906 成人式(20歳対象)	決算書 96~97	568,413	一般財源 568,413	7 報 償 費 94,320 10 需 用 費 177,305 12 委 託 料 296,788
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます日」として制定された成人の日に、20歳の方の門出を祝福することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市在住の20歳の方</p>							
3 青少年対策費							
			100914 小平地域教育 サポート・ネット	決算書 96~97	10,264,333	都 補 助 金 6,459,000 一 般 財 源 3,805,333	7 報 償 費 6,804,900 10 需 用 費 804,906 11 役 務 費 1,114,967 12 委 託 料 1,539,560
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 地域住民等を対象に、ボランティアへの参加を促すとともに、ボランティア活動の調整役であるコーディネーターの育成を図り、地域と学校の連携・協働を推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 学校を中心とした各地域</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和28年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,857	1,899	1,850	成人式 実施回数(回)		1	1	1
経費	事業費	571	628	568	単位あたり 千円	1,857	1,899	1,850
	人件費	1,286	1,272	1,281				
財源	特定財源	146	0	0	コスト	増減率	-	2.3%
	一般財源	1,711	1,899	1,850				
職員・再任用(人)	0.17	0.00	0.17	0.00	令和5年度 の動向	維持		

名称 二十歳の集い

開催日 令和5年1月9日(午前・午後の2部制)

場所 ルネこだいら大ホール

対象者 2,271人 平成14年4月2日～平成15年4月1日生

アトラクション 実行委員会企画によるムービー上映・抽選会、オリジナル消印(小型印)の押印サービス

出席状況	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)
午前の部	1,020	570	55.9
午後の部	1,251	480	38.4
合計	2,271	1,050	46.2

(地域学習支援課)

開始: 平成14年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	14,152	16,673	16,671	ボランティア 養成講座数(回)		42	63	74
経費	事業費	7,723	10,315	10,264	単位あたり 千円	337	265	225
	人件費	6,429	6,359	6,406				
財源	特定財源	4,760	5,990	6,459	コスト	増減率	-	-21.5%
	一般財源	9,392	10,683	10,212				
職員・再任用(人)	0.85	0.00	0.85	0.00	令和5年度 の動向	維持		

(1) ボランティア

- ・ボランティア養成講座等の開催 74講座 参加延べ人数 755人
- ・コーディネーター世話人 小平市立小・中学校27校 延べ52人
- ・統括コーディネーター 3人

(2) 中学校放課後学習教室(地域未来塾)

- ・実施校区 小平市立中学校8校
- ・教室開催回数 308回
- ・参加延べ人数 6,571人

(3) 三市・学芸大地域教育連携講座

- ・三市(小平市・小金井市・国分寺市)と東京学芸大学が連携したボランティア等の養成講座の開催

小平会場 令和4年12月13日、12月21日 全4回

小金井会場 令和4年12月5日、令和5年1月16日 全2回

国分寺会場 令和4年12月1日、12月12日、令和5年1月10日 全3回

参加延べ人数 小平会場 80人 小金井会場 61人 国分寺会場 100人 合計 241人

オンデマンド講座 7種類

受講人数 小平市 124人 小金井市 77人 国分寺市 49人 合計 250人

(地域学習支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳												
10	4	3	100916 青少年委員の運営	決算書 96~97	3,821,478	一般財源 3,821,478	<table border="0"> <tr> <td>1 報</td> <td>酬</td> <td>3,534,000</td> </tr> <tr> <td>7 報</td> <td>償 費</td> <td>47,000</td> </tr> <tr> <td>8 旅</td> <td>費</td> <td>3,659</td> </tr> <tr> <td>10 需</td> <td>用 費</td> <td>236,819</td> </tr> </table>	1 報	酬	3,534,000	7 報	償 費	47,000	8 旅	費	3,659	10 需	用 費	236,819
1 報	酬	3,534,000																	
7 報	償 費	47,000																	
8 旅	費	3,659																	
10 需	用 費	236,819																	
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 青少年の余暇指導、青少年団体の育成及び地域における連絡調整者として中心的な役割を担い、青少年の健全育成を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 青少年委員</p>																			
			100917 青少年対策地区 委員会育成	決算書 96~97	3,649,648	一般財源 3,649,648	<table border="0"> <tr> <td>7 報</td> <td>償 費</td> <td>9,500</td> </tr> <tr> <td>10 需</td> <td>用 費</td> <td>118,690</td> </tr> <tr> <td>17 備</td> <td>品 購 入 費</td> <td>245,388</td> </tr> <tr> <td>18 負</td> <td>担金、補助及び交付金</td> <td>3,276,070</td> </tr> </table>	7 報	償 費	9,500	10 需	用 費	118,690	17 備	品 購 入 費	245,388	18 負	担金、補助及び交付金	3,276,070
7 報	償 費	9,500																	
10 需	用 費	118,690																	
17 備	品 購 入 費	245,388																	
18 負	担金、補助及び交付金	3,276,070																	
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 地域の特徴を生かした活発で継続性のある活動の推進を支援し、青少年の健全育成を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 青少年対策地区委員会</p>																			

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和32年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	5,407	5,305	5,329	定例会 開催回数(回)		6	11	11
経費	事業費	3,894	3,809	3,821	単位あたり 千円	* 881	* 479	* 458
	人件費	1,513	1,496	1,507		コスト	増減率	—
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	5,407	5,305	5,329				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00		

- (1) 青少年委員数 19人
- (2) 任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日
- (3) 定例会 年11回  
その他(研修会) 2回
- (4) 活動内容
  - ・青少年リーダー養成講座の企画・運営、指導
  - ・青少年音楽祭の企画・運営
  - ・姉妹都市小平町との少年少女交歓交流事業等での引率・指導
  - ・二十歳の集いの運営支援等

(地域学習支援課)

開始: 昭和39年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	3,852	3,801	4,780	代表者会議開催数 (回)		1	1	3
経費	事業費	2,718	2,679	3,650	単位あたり 千円	* 3,586	* 3,777	* 1,472
	人件費	1,134	1,122	1,131		コスト	増減率	—
財源	特定財源	2	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	3,850	3,801	4,780				
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00		

- (1) 補助金交付(19地区) 3,276,070円
- (2) 代表者協議会の開催(年3回)
- (3) 青少年健全育成講演会の開催(1回、参加者17人)
- (4) 生涯学習・地域コミュニティ用備品の貸出

備品名	貸出数(延べ)	備品名	貸出数(延べ)
綿菓子機	25台	ポップコーン製造機	16台
キャンプ用テント	0張	鉄板	3枚
もちつきセット(うす、きね、かまど、釜、せいろ、のし板、のし棒)		20セット	
その他(なべ、お玉、しゃもじ、ざる、ボール、やかん等)		138個	
合 計		202	

(地域学習支援課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳		
10	4	3	100918 青少年音楽祭	決算書 96~97	420,577	一般財源 420,577	7 報 償 費 25,464 10 需 用 費 25,568 12 委 託 料 369,545		
			○中期実行プラン テーマ4						
			○事務事業の目的 青少年に音楽発表の場を提供して青少年の音楽活動を促進することにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする。						
			○事業の対象 小学生以上で市内在住、在学、在勤の青少年						
10	4	3	100919 中学校生徒意見 発表会	決算書 96~97	78,071	一般財源 78,071	7 報 償 費 44,124 10 需 用 費 33,947		
			○中期実行プラン テーマ4						
			○事務事業の目的 市内の中学校の生徒代表が率直な意見を発表する場を提供し、生徒同士の意欲と市民の関心を喚起するとともに、中学生の健やかな成長を図ることを目的とする。						
			○事業の対象 市内中学校の生徒						
10	4	3	100921 姉妹都市小平町との 少年少女交歓交流	決算書 96~97	829,409	一般財源 829,409	1 報 酬 102,790 7 報 償 費 74,475 8 旅 費 430,340 10 需 用 費 31,504 13 使用料及び賃借料 80,300 18 負担金、補助及び交付金 110,000		
			○中期実行プラン テーマ4						
			○事務事業の目的 本市と姉妹都市小平町の少年少女が、宿泊研修等共同の活動の場を通して親睦・交流と両市町の理解を深め、あわせて少年少女の見聞を広め、郷土社会の発展に寄与することを目的とする。						
			○事業の対象 小平市及び小平町在住の小学5・6年生						

事業内容及び成果の概要

開始:平成元年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	908	898	1,325	音楽祭 実施回数(回)		0	0	1	
経費	事業費	0	421	単位あたり	千円	-	-	1,325	
	人件費	908	898						904
財源	特定財源	0	0	コスト	増減率	-	-	-	
	一般財源	908	898						1,325
職員・再任用(人)	0.12	0.00	0.12	0.00	0.12	0.00	令和5年度 の動向	廃止	事業終了による皆減

開催日 令和4年10月23日  
 場所 ルネこだいら大ホール  
 来場者 434人  
 出演者 212人(14組)

(地域学習支援課)

開始:昭和58年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	983	1,040	1,058	発表会 実施回数(回)		0	1	1	
経費	事業費	0	78	単位あたり	千円	-	1,040	1,058	
	人件費	983	973						980
財源	特定財源	0	0	コスト	増減率	-	-	1.7%	
	一般財源	983	1,040						1,058
職員・再任用(人)	0.13	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00	令和5年度 の動向	廃止	事業終了による皆減

開催日 令和5年1月10日  
 場所 ルネこだいら大ホール  
 来場者 296人  
 意見発表者 11校代表 11人

(地域学習支援課)

開始:昭和54年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	761	748	2,563	事業実施日数(日)		0	0	6	
経費	事業費	5	829	単位あたり	千円	-	-	427	
	人件費	756	748						1,734
財源	特定財源	0	0	コスト	増減率	-	-	-	
	一般財源	761	748						2,563
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.23	0.00	令和5年度 の動向	維持	

期間 令和4年8月1日～8月4日  
 場所 小平町  
 事前研修 1回  
 事後研修 1回  
 参加者 小平市 16人  
 小平町 20人  
 内容 化石・漁港・旧花田家番屋見学、陶芸・海洋スポーツ体験など

(地域学習支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	3	100922 青少年健全育成 団体支援	決算書 96~97	982,524	一般財源 982,524	7 報 償 費 43,000 10 需 用 費 9,524 18 負担金、補助及び交付金 930,000
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 地区子ども会の活性化を図るため、指導者及び育成者に対して研修の機会を提供し、子ども会相互の交流促進と年間を通じた活動の定着化を図ることを目的とする。また、小平青少年吹奏楽団の活動を充実・活発化することにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 1 子ども会育成者連絡協議会加入子ども会 2 小平青少年吹奏楽団</p>							
			100923 青少年リーダー 養成	決算書 96~97	249,222	一般財源 249,222	7 報 償 費 118,500 10 需 用 費 91,471 11 役 務 費 39,251
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 青少年が地域活動に進んで参加するための資質・能力・技術を育成し、講座修了生が青少年のリーダーとして活躍できる素養を身につけさせることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住の小学5年生～高校3年生</p>							

事業内容及び成果の概要

1【子ども会育成】 開始：昭和37年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,233	1,246	1,246	講習会、講演会 実施回数(回)		1	2	2
経費	事業費	476	498	493	単位あたり 千円	* 855 *	* 436 *	* 435
	人件費	756	748	754				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-49.0%
	一般財源	1,233	1,246	1,246				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

(1) 研修会等

開催日	内容	参加者数(人)
令和4年5月26日	地区子ども会役員研修会(レクリエーション講習会)	34
令和4年7月7日	地区子ども会役員研修会(子育て支援講演会)	56

(2) 小平市子ども会育成者連絡協議会補助金交付

補助金 440,000円

※加盟子ども会数 37団体 1,402人

2【吹奏楽団育成】 開始：昭和62年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	200	640	641	楽団団員数(人)		40	40	40
経費	事業費	48	490	490	単位あたり 千円	5	16	16
	人件費	151	150	151				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	220.5%
	一般財源	200	640	641				
職員・再任用(人)	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

(1) 小平青少年吹奏楽団補助金交付

補助金 490,000円

(地域学習支援課)

開始：昭和60年度 形態：直営 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,064	2,343	2,510	講座実施回数(回)		0	9	12
経費	事業費	22	99	249	単位あたり 千円	-	260	209
	人件費	2,042	2,244	2,261				
財源	特定財源	1	0	0	コスト	増減率	-	-19.7%
	一般財源	2,063	2,343	2,510				
職員・再任用(人)	0.27	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	令和5年度 の動向	
							維持	

(1) 講座

	受講生	期間	内容
ジュニアリーダー養成講座 対象：小学5・6年生	5年生 9人 6年生 23人 計32人	4月～3月 (全8回)	・キャンプ実習 ・小平市を歩く ・郷土を学ぶ など
シニアリーダー養成講座 対象：中学生・高校生	中学生 21人 高校生 11人 計32人	4月～3月 (全7回)	・キャンプ実習 ・レクリエーション研修 など

(地域学習支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳		
10	4	3	100924 子どもの権利条約 普及推進	決算書 96~97	36,600	一般財源 36,600	7 報 償 費 30,000 10 需 用 費 6,600		
			○中期実行プラン テーマ4						
			○事務事業の目的 子どもの権利条約の普及推進・啓発を図り、子どもにとってよりよい環境づくりを考える契機を提供することを目的とする。						
			○事業の対象 市民						
10	4	3	100925 小平よさこいスクール ダンスフェスティバル	決算書 96~97	206,690	一般財源 206,690	10 需 用 費 71,390 11 役 務 費 12,100 12 委 託 料 123,200		
			○中期実行プラン テーマ4						
			○事務事業の目的 誰でも楽しめる踊りを通して世代間を越えたふれあいの輪を広げ、魅力あるまちづくり、ふるさとづくりを目指す。事業の企画運営に大学生等が参加することで、地域に若い力の活躍の場を作り、地域に貢献できる喜びを持たせ、活気ある地域づくりを推進することを目的とする。						
			○事業の対象 小学生から大学生						
10	4	3	100926 放課後子ども教室 推 進	決算書 96~97	32,163,523	都 補 助 金 20,813,000 一 般 財 源 11,350,523	7 報 償 費 6,880,140 10 需 用 費 156,850 11 役 務 費 783,007 12 委 託 料 24,343,526		
			○中期実行プラン テーマ4						
			○事務事業の目的 学校の協力のもと各小学校区において、地域のボランティアにより実行委員会を組織し、児童に放課後や休日等の安全・安心な居場所として、学びや体験、世代間交流などの場を提供することを目的とする。						
			○事業の対象 小平市立小学校区						

事業内容及び成果の概要

開始:平成7年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	632	638	640	イベント 実施数(回)		1	2	3
経費	事業費	27	40	37	単位あたり 千円	*	329*	170*
	人件費	605	598	603				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-48.5%
	一般財源	632	638	640				
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	令和5年度 の動向	廃止 事業終了による皆減

啓発事業内容	開催日	場所	参加者数(人)
DVD上映会	令和4年5月10日	中央公民館	9
出前講座	令和4年11月20日	小平なみき保育園	12
講演会	令和4年12月10日	福祉会館	65

(地域学習支援課)

開始:平成18年度 形態:直営 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	303	1,057	1,262	フェスティバル 実施回数(回)		0	0	1
経費	事業費	0	9	207	単位あたり 千円	-	-	1,262
	人件費	303	1,047	1,055				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-
	一般財源	303	1,057	1,262				
職員・再任用(人)	0.04	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00	令和5年度 の動向	維持

開催日 令和5年2月19日  
 場所 ルネこだいら大ホール  
 来場者 465人  
 出演者 516人  
 出演校 20校 21チーム

(地域学習支援課)

開始:平成19年度 形態:委託 根拠:その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	31,331	36,722	44,298	教室開催回数(回)		1,301	1,898	2,994
経費	事業費	19,154	24,678	32,164	単位あたり 千円	24	19	15
	人件費	12,176	12,044	12,135				
財源	特定財源	12,247	15,855	20,813	コスト	増減率	-	-19.7%
	一般財源	19,084	20,867	23,485				
職員・再任用(人)	1.61	0.00	1.61	0.00	1.61	0.00	令和5年度 の動向	維持

・実施校区 小平市立小学校19校  
 ・教室開催回数 2,994回  
 ・参加延べ人数 46,028人

(地域学習支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	3	100927 多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル	決算書 96～97	526,310	都補助金 290,000 一般財源 236,310	10 需用費 7,480 12 委託料 518,830
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 多摩六都地域を対象とした高校生による高校生のためのダンスフェスティバルを開催し、高校生に発表の場を提供するとともに、地域に若い力の活躍の場を作り、地域に貢献できる喜びを持たせ、活気ある地域づくりを推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 多摩北部都市広域行政圏内の高校に通学する高校生</p>							
			100940 学校施設遊び場開放	決算書 96～97	12,499,382	一般財源 12,499,382	10 需用費 179,385 11 役員費 289,090 12 委託料 12,030,907
<p>○中期実行プラン テーマ4</p> <p>○事務事業の目的 子どもの安全な遊び場の確保のため、学校施設の開放を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平市に在住する小学生、中学生及び保護者の付き添いがある幼児</p>							
4 文化財保護費							
			101121 文化財保護審議会の運営	決算書 96～97	350,000	一般財源 350,000	1 報酬 350,000
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 市指定文化財に関する調査・審議を行うための文化財保護審議会を設置し、市指定文化財の保存・活用を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 文化財保護審議会委員</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成19年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,598	1,591	1,958	事業実施回数(回)		0	0	1
経費	事業費	161	170	526	単位あたり 千円	-	-	1,958
	人件費	1,437	1,421	1,432				
財源	特定財源	80	80	290	コスト	増減率	-	-
	一般財源	1,518	1,511	1,668				
職員・再任用(人)	0.19	0.00	0.19	0.00	0.19	0.00	令和5年度 の動向	
					維持			

開催日 令和5年2月25日、2月26日

場所 ルネこだいら大ホール

来場者 454人

出演者 360人

出演校 12校 22チーム

(地域学習支援課)

開始: 昭和50年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	10,394	13,424	14,007	実施校数(校)		19	19	19
経費	事業費	8,881	11,928	12,499	単位あたり 千円	547	707	737
	人件費	1,513	1,496	1,507				
財源	特定財源	21	0	0	コスト	増減率	-	29.2%
	一般財源	10,373	13,424	14,007				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	令和5年度 の動向	
					維持			

校庭開放 小平市立小学校19校

校庭開放監視業務委託 延べ 9,039時間

(地域学習支援課)

開始: 昭和39年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	959	942	982	審議会及び視察 実施回数(回)		4	3	4
経費	事業費	327	314	350	単位あたり 千円	240	314	245
	人件費	632	628	632				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	30.9%
	一般財源	959	942	982				
職員・再任用(人)	0.06	0.05	0.06	0.05	0.06	0.05	令和5年度 の動向	
					維持			

(1) 文化財保護審議会委員数 10人

(2) 任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

(3) 文化財保護審議会の開催 4回

(文化スポーツ課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	4	101122 文化財の保存と 啓 発	決算書 96~97	8,676,255	国庫補助金 1,310,000 都補助金 655,000 (都)委託金 20,000 財産売払収入 121,190 一般財源 6,570,065	1 報 酬 477,360 7 報 償 費 290,000 8 旅 費 16,229 10 需 用 費 1,590,724 11 役 務 費 58,192 12 委 託 料 5,997,200 18 負担金、補助及び交付金 246,550
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 埋蔵文化財の保存のための発掘調査の実施、民具の保存のための収集・登録・管理作業の実施、及び文化財保護の推進を図るため、文化財公開管理奨励金を交付する。また、文化財に関する講演会、特別展、講座等を開催し、文化財に対する理解や保護意識の啓発を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内にある文化財及び市民</p>							
			101123 研究団体育成	決算書 96~97	49,000	一般財源 49,000	18 負担金、補助及び交付金 49,000
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 文化財の研究及び保存を行っている団体に活動費の一部を補助することにより、市文化財の保護育成を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 小平郷土研究会及び小平市鈴木ばやし保存会</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：昭和39年度 形態：直営 根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	9,281	11,522	13,127	文化財特別展等 開催日数(日)		0	0	1
経費	事業費	4,828	7,096	8,676	単位あたり 千円	-	-	13,127
	人件費	4,454	4,426	4,451				
財源	特定財源	234	1,621	2,106	コスト	-	-	-
	一般財源	9,048	9,901	11,021	増減率			
職員・再任用(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	令和5年度 の動向	拡大	市指定有形文化財「海岸寺山門」解体修理工事のための補助金交付による増

(1) 民具の登録・管理作業

累計 11,683点

(2) 文化財公開管理奨励金の交付

市指定文化財21件中14件 180,000円

(3) 市内遺跡調査 2件

・遺跡外 埋蔵文化財包蔵確認調査(小川東町、花小金井南町) 2件

(4) 文化財調査

・海岸寺山門調査

(小平市指定有形文化財「海岸寺山門」の古建築学的調査、2か年計画、令和4年度は後期分調査と結果取りまとめ)

(5) 市指定文化財管理等補助金の交付

・市指定天然記念物「竹内家の大ケヤキ」の所有者に対し、落ち葉搬出・処分費を補助 44,550円  
 ・市指定天然記念物「熊野宮のケヤキ」の所有者に対し、枝下ろし作業費(西側樹木)を補助 187,000円

(6) 文化財講座「ナイフ形石器を作ろう！」

令和4年8月6日(土) 会場:鈴木遺跡資料館 参加者29人

(文化スポーツ課)

開始：昭和53年度 形態：補助 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	828	824	828	補助金交付団体数 (団体)		1	1	1
経費	事業費	49	49	49	単位あたり 千円	828	824	828
	人件費	779	775	779				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	-	-0.6%	0.5%
	一般財源	828	824	828	増減率			
職員・再任用(人)	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	令和5年度 の動向	維持	

団体への補助金交付

・小平市鈴木ばやし保存会 49,000円  
 ・小平郷土研究会 0円  
 (新型コロナウイルス感染拡大のため事業中止)

(文化スポーツ課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	4	101124 鈴木遺跡資料館 維持管理	決算書 96~97	2,216,818	一般財源 2,216,818	10 需用費 589,919 11 役員費 51,589 12 委託料 1,554,333 17 備品購入費 20,977
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 鈴木遺跡資料館の維持管理を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 鈴木遺跡資料館</p>							
			101130 国指定史跡 鈴木遺跡保存活用	決算書 96~97	15,968,456	国庫補助金 5,379,000 都補助金 2,690,000 一般財源 7,899,456	7 報償費 243,000 8 旅費 17,796 10 需用費 320,210 12 委託料 15,377,450 18 負担金、補助及び交付金 10,000
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 令和3年3月に国指定史跡となった鈴木遺跡の保存活用を進めるため、保存活用計画に基づき、鈴木遺跡保存管理等用地の整備などを検討するとともに、当該用地の維持管理を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 鈴木遺跡及び市民</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：昭和56年度 形態：直営 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	4,648	4,706	4,776	開館日数(日)		140	154	173
経費	事業費	2,087	2,161	2,217	単位あたり 千円	33	31	28
	人件費	2,561	2,545	2,559				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-7.9%
	一般財源	4,648	4,706	4,776				
職員・再任用(人)	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	令和5年度 の動向	維持	

鈴木遺跡資料館の公開

- ・開館日 水、土、日、休・祝日
- ・開館日数 173日
- ・入館者数 3,002人
- ・1日平均入館者数 17人

(文化スポーツ課)

1【国指定史跡鈴木遺跡保存活用事業】

開始：令和3年度 形態：直営 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)		8,913	14,643	イベント・委員会等の 開催回数			4	4
経費	事業費	6,221	11,937	単位あたり 千円	コスト	増減率	2,228	3,661
	人件費	2,691	2,706					
財源	特定財源		3,994	8,069	令和5年度 の動向	拡大	-	64.3%
	一般財源		4,919	6,574				
職員・再任用(人)		0.24	0.25	0.24	0.25			国史跡指定地である鈴木遺跡保存管理等 用地の発掘調査の実施

- ・国史跡鈴木遺跡保存活用計画を策定
- ・国史跡保存活用計画検討委員会の開催 委員10人 3回開催
- ・国史跡鈴木遺跡保存活用計画 地域懇談会の開催 令和4年6月11日(土) 鈴木地域センター 参加者13人
- ・鈴木遺跡保存管理等用地の擁壁点検等調査の実施

2【鈴木遺跡保存管理等用地の整備事業】

開始：平成27年度 形態：直営 根拠：その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	5,698	6,833	6,777	対象面積(m <sup>2</sup> )		14,352	14,352	14,352
経費	事業費	2,950	4,102	4,032	単位あたり 千円	0.4	0.5	0.5
	人件費	2,748	2,730	2,746				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	19.9%
	一般財源	5,698	6,833	6,777				
職員・再任用(人)	0.25	0.24	0.25	0.24	0.25	0.24	令和5年度 の動向	維持

- ・鈴木遺跡保存管理等用地の維持管理(除草・樹木剪定、フェンス保守点検)
- ・鈴木遺跡保存管理等用地整備事業進捗報告オープンハウスパネル展「鈴木遺跡の今、そして未来」の開催  
令和5年2月12日(日)～2月18日(土) 計7日間 鈴木遺跡資料館 見学者数36人

(文化スポーツ課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	公民館費				
			101301 公民館共通管理	決算書 96～99	170,554,499	使用料 1,244,100 都補助金 2,667,000 財産運用収入 1,040,130 雑入 434,694 一般財源 165,168,575	1 報酬 68,602,141 3 職員手当等 12,905,880 4 共済費 5,311,742 7 報償費 22,000 8 旅費 146,594 10 需用費 32,219,190 11 役務費 2,177,151 12 委託料 42,406,980 13 使用料及び賃借料 2,842,520 17 備品購入費 3,840,001 18 負担金、補助及び交付金 45,000 26 公課費 35,300
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館各館における施設の維持管理、事業実施上で必要となる工事や、備品整備等を行うことによって、施設の安全性・快適性を確保し、施設の効率的運営・充実を目指すことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民団体及び市外団体等</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和24年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	192,641	184,049	200,702	開館日数(日)		251	296	309
経費	事業費	162,389	154,125	170,554	単位あたり 千円	767	622	650
	人件費	30,252	29,924	30,148				
財源	特定財源	12,419	6,406	5,386	コスト 増減率	-	-19.0%	4.5%
	一般財源	180,222	177,643	195,317				
職員・再任用(人)	4.00	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00	令和5年度 の動向	
					維持			

- ・ 消防設備修繕(中央・花小金井北公民館) 158,400円
- ・ 万年堀修繕(花小金井北公民館) 1,642,300円
- ・ 窓ガラス飛散防止修繕(上宿・津田・大沼公民館) 2,348,500円
- ・ トイレ洋式化修繕(上水南・鈴木公民館) 1,664,332円

(公民館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101302 中央公民館 運営管理	決算書 96~99	4,615,736	国庫補助金 82,000 都補助金 953,000 一般財源 3,580,736	7 報 償 費 3,296,500 10 需 用 費 1,235,436 13 使用料及び賃借料 66,000 17 備 品 購 入 費 17,800
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：昭和59年度 形態：直営 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	60,527	59,785	61,143	定期講座 開設回数(回)		71	139	148
経費	事業費	3,805	3,677	4,616	単位あたり 千円	852	430	413
	人件費	56,723	56,108	56,528				
財源	特定財源	1,149	1,240	1,035	コスト	増減率	-	-49.5%
	一般財源	59,378	58,545	60,108				
職員・再任用(人)	7.50	0.00	7.50	0.00	7.50	0.00	令和5年度 の動向	維持

市内全公民館(11館)における講座・学級開設数153コース・541回、受講者総数2,494人、施設利用状況は、32,283回、334,136人であった。

実施公民館【中央公民館】

(1) 講座・学級(27コース・148回・応募者700人・受講者数503人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	3	14	52	46
防災・生活安全講座	1	4	16	16
健康づくり講座	1	8	25	20
子育て支援講座	3	14	42	42
ジュニア講座	5	11	212	115
シニア講座	3	32	70	47
文化・教養講座	11	65	283	217

(2) 市民学習奨励学級(4コース・20回・応募者132人・受講者数117人)

(3) 講演会等

「ママ、パパ、先生、ゲームだめだめ言わないで」 28人

「地域防災のこれから」 28人

「バルーンアートの世界によこそ！」 54人

(4) 映画会

金曜市民劇場、土曜子ども映画会、夏・冬・春休み子ども映画会、出前映画会、夕涼み映画会 31回 701人

(5) 音楽会

「オーケストラマミューズといっしょに、木管の音色を楽しもう！」 57人  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、みんなで作る音楽祭in小平2022は、原則、無観客で実施し、ホームページ上で動画や画像を公開。

(6) こだいらオール公民館まつり及び展示会

こだいらオール公民館まつり及び公民館主催講座学習成果発表展 4,089人

(7) 中央公民館サークルフェア

サークル紹介・体験等 764人

(8) 夏休み学習室

26日間 382人

(9) 公民館利用状況

9,705回 139,236人

(公民館)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101303 小川公民館 運営管理	決算書 96~99	743,044	都補助金 125,000 一般財源 618,044	7 報 償 費 660,000 10 需 用 費 83,044
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							
			101304 花小金井北公民館 運営管理	決算書 96~99	848,421	都補助金 88,000 一般財源 760,421	7 報 償 費 775,000 10 需 用 費 73,421
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和45年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	7,906	8,079	8,280	定期講座 開設回数(回)		13	30	31
経費	事業費	343	598	743	単位あたり 千円	608	269	267
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	131	263	125	コスト	増減率	-	-55.7%
	一般財源	7,775	7,816	8,155				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【小川公民館】

(1) 講座(12コース・31回・応募者301人・受講者数147人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	1	3	28	14
防災・生活安全講座	1	2	13	12
健康づくり講座	1	8	37	14
子育て支援講座	2	2	31	24
ジュニア講座	3	4	51	30
シニア講座	2	7	54	28
文化・教養講座	2	5	87	25

- (2) 講演会等 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会等を中止した。  
 (3) 映画会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏・冬・春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 287人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 51人  
 (6) 公民館利用状況 1,971回 16,654人

(公民館)

開始: 昭和49年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,210	8,217	8,385	定期講座 開設回数(回)		27	31	42
経費	事業費	647	736	848	単位あたり 千円	304	265	200
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	238	282	88	コスト	増減率	-	-12.8%
	一般財源	7,972	7,935	8,297				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【花小金井北公民館】

(1) 講座(11コース・42回・応募者297人・受講者数131人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	3	6	74	24
防災・生活安全講座	1	2	8	8
健康づくり講座	1	6	22	16
子育て支援講座	1	4	13	13
ジュニア講座	1	3	45	16
シニア講座	1	6	49	16
文化・教養講座	3	15	86	38

- (2) 講演会等 「二胡の調べ」 28人  
 (3) 映画会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏・冬・春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 307人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 6人  
 (6) 公民館利用状況 945回 8,661人

(公民館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101305 上宿公民館 運営管理	決算書 96~99	882,227	国庫補助金 7,000 都補助金 179,000 一般財源 696,227	7 報 償 費 809,000 10 需 用 費 73,227
			<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>				
10	4	5	101306 上水南公民館 運営管理	決算書 96~99	835,059	都補助金 262,000 一般財源 573,059	7 報 償 費 765,000 10 需 用 費 70,059
			<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>				

事業内容及び成果の概要

開始: 昭51年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,093	8,148	8,419	定期講座 開設回数(回)		20	32	39
経費	事業費	530	667	882	単位あたり 千円	405	255	216
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	135	304	186	コスト	増減率	-	-37.1%
	一般財源	7,958	7,844	8,233	令和5年度 の動向			
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00		

実施公民館【上宿公民館】

(1) 講座(12コース・39回・応募者249人・受講者数157人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	1	3	12	12
防災・生活安全講座	1	5	23	23
健康づくり講座	3	5	84	31
子育て支援講座	2	5	30	27
ジュニア講座	1	5	34	16
シニア講座	3	10	53	35
文化・教養講座	1	6	13	13

- (2) 講演会等 「長唄と三味線の世界」 30人  
 (3) 映画会 夏・冬・春休み子ども映画会、出前映画会 4回 122人  
 (4) 公民館まつり 1日開催 165人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 40人  
 (6) 公民館利用状況 1,553回 12,122人

(公民館)

開始: 昭53年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	7,945	8,166	8,372	定期講座 開設回数(回)		14	36	46
経費	事業費	382	685	835	単位あたり 千円	568	227	182
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	198	332	262	コスト	増減率	-	-60.0%
	一般財源	7,747	7,834	8,110	令和5年度 の動向			
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00		

実施公民館【上水南公民館】

(1) 講座(16コース・46回・応募者337人・受講者数233人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	2	10	42	29
防災・生活安全講座	3	6	40	40
健康づくり講座	1	5	15	15
子育て支援講座	2	10	23	21
ジュニア講座	4	4	157	72
シニア講座	4	11	60	56

- (2) 講演会等 「ほたる観賞会」576人  
 「アイリッシュハーブコンサート～優しい音色に包まれて～」31人  
 (3) 映画会 出前映画会 3回 92人  
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏・冬・春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 337人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 44人  
 (6) 公民館利用状況 1,452回 14,583人

(公民館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101307 小川西町公民館 運営管理	決算書 96~99	780,706	都補助金 128,000 一般財源 652,706	7 報 償 費 708,500 10 需 用 費 72,206
			<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>				
10	4	5	101308 花小金井南公民館 運営管理	決算書 96~99	724,474	都補助金 128,000 一般財源 596,474	7 報 償 費 666,000 10 需 用 費 58,474
			<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>				

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和55年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	7,979	7,997	8,318	定期講座 開設回数(回)		19	32	43
経費	事業費	416	516	781	単位あたり 千円	420	250	193
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	121	200	128	コスト	増減率	-	-40.5%
	一般財源	7,858	7,797	8,190				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【小川西町公民館】

(1) 講座(10コース・43回・応募者252人・受講者数111人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	3	13	39	33
防災・生活安全講座	1	4	8	7
健康づくり講座	2	8	72	24
子育て支援講座	1	5	39	12
ジュニア講座	1	2	37	12
シニア講座	1	5	30	11
文化・教養講座	1	6	27	12

- (2) 講演会等 「田代つかさ&白井たかあきアコースティックライブ」35人  
 (3) 映画会 冬・春休み子ども映画会 2回 47人  
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 473人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 30人  
 (6) 公民館利用状況 2,385回 24,034人

(公民館)

開始: 昭和56年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	7,893	8,042	8,261	定期講座 開設回数(回)		7	21	36
経費	事業費	330	561	724	単位あたり 千円	1,128	383	229
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	201	84	128	コスト	増減率	-	-66.0%
	一般財源	7,692	7,958	8,133				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【花小金井南公民館】

(1) 講座(13コース・36回・応募者292人・受講者数193人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
防災・生活安全講座	1	1	54	26
健康づくり講座	2	10	45	30
子育て支援講座	4	10	62	55
ジュニア講座	1	1	49	7
シニア講座	1	5	14	12
文化・教養講座	4	9	68	63

- (2) 講演会等 「ボリビアの風に吹かれて～ケーナ、チャランゴ、ギター、アンデス楽器の響き～」37人  
 (3) 映画会 夏・冬休み子ども映画会 2回 28人  
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 369人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 21人  
 (6) 公民館利用状況 2,712回 22,973人

(公民館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101309 仲町公民館 運営管理	決算書 96~99	838,824	都補助金 92,000 一般財源 746,824	7 報 償 費 726,000 10 需 用 費 112,824
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							
			101310 津田公民館 運営管理	決算書 96~99	900,252	国庫補助金 16,000 都補助金 44,000 一般財源 840,252	7 報 償 費 798,000 10 需 用 費 102,252
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和59年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	7,918	8,220	8,376	定期講座 開設回数(回)		13	35	38
経費	事業費	355	739	839	単位あたり 千円	609	235	220
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	95	114	92	コスト	増減率	-	-61.4%
	一般財源	7,823	8,106	8,284				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【仲町公民館】

(1) 講座(13コース・38回・応募者371人・受講者数184人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	3	10	72	39
健康づくり講座	1	5	19	16
子育て支援講座	1	5	14	11
ジュニア講座	3	5	37	34
シニア講座	3	6	115	48
文化・教養講座	2	7	114	36

- (2) 講演会等 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会等を中止した。  
 (3) 映画会 夏・冬・春休み子ども映画会、出前映画会 4回 141人  
 (4) 公民館まつり なかまちテラスギャラリー2022 2日間 305人  
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示中心のイベントとして開催した。  
 (5) 夏休み学習室 30日間 272人  
 (6) 公民館利用状況 3,307回 24,115人

(公民館)

開始: 昭和62年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,115	8,137	8,437	定期講座 開設回数(回)		26	34	42
経費	事業費	552	656	900	単位あたり 千円	312	239	201
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	213	230	60	コスト	増減率	-	-23.3%
	一般財源	7,902	7,907	8,377				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【津田公民館】

(1) 講座(12コース・42回・応募者214人・受講者数143人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	1	5	14	14
防災・生活安全講座	1	5	16	16
健康づくり講座	1	4	26	16
子育て支援講座	1	5	7	7
ジュニア講座	4	8	66	49
シニア講座	1	3	23	16
文化・教養講座	3	12	62	25

- (2) 講演会等 「ジャズコンサート」39人  
 (3) 映画会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏・冬・春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 557人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 131人  
 (6) 公民館利用状況 3,468回 28,258人

(公民館)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101311 大沼公民館 運営管理	決算書 96~99	711,232	都補助金 153,000 一般財源 558,232	7 報償費 637,260 10 需用費 73,972
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							
			101313 鈴木公民館 運営管理	決算書 96~99	805,574	都補助金 92,000 一般財源 713,574	7 報償費 677,000 10 需用費 128,574
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 公民館は、市民一人ひとりが、より豊かで充実した生活を営むうえで必要な、生涯学習社会を実現するため、各種の講座・学級、講演会、公民館まつり、展示会等の事業を実施し、社会教育の中心的な施設として市民へ多種多様な学習機会を提供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成12年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,181	7,939	8,248	定期講座 開設回数(回)		25	31	37
経費	事業費	618	458	711	単位あたり 千円	327	256	223
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	253	183	153	コスト	増減率	-	-21.7%
	一般財源	7,928	7,756	8,095				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【大沼公民館】

(1) 講座(12コース・37回・応募者188人・受講者数142人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	1	3	19	19
防災・生活安全講座	1	3	12	12
健康づくり講座	2	6	54	29
子育て支援講座	1	6	12	10
ジュニア講座	3	3	29	22
シニア講座	2	8	29	20
文化・教養講座	2	8	33	30

- (2) 講演会等 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会等を中止した。  
 (3) 映画会 出前映画会 2回 170人  
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏・冬・春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 322人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 55人  
 (6) 公民館利用状況 2,315回 21,724人

(公民館)

開始: 平成16年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,317	8,223	8,343	定期講座 開設回数(回)		27	32	39
経費	事業費	754	742	806	単位あたり 千円	308	257	214
	人件費	7,563	7,481	7,537				
財源	特定財源	220	168	92	コスト	増減率	-	-16.6%
	一般財源	8,097	8,055	8,251				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	令和5年度 の動向	維持

実施公民館【鈴木公民館】

(1) 講座(15コース・39回・応募者710人・受講者数550人)

区分	コース	回数(回)	応募者(人)	受講者(人)
地域支援講座	3	12	477	419
防災・生活安全講座	1	1	10	10
健康づくり講座	3	3	31	22
子育て支援講座	2	6	54	24
ジュニア講座	2	2	28	25
シニア講座	1	4	31	12
文化・教養講座	3	11	79	38

- (2) 講演会等 「ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、フルート四重奏コンサート」95人  
 (3) 映画会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏・冬・春休み子ども映画会を中止した。  
 (4) 公民館まつり 2日間 306人  
 (5) 夏休み学習室 26日間 28人  
 (6) 公民館利用状況 2,470回 21,776人

(公民館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	5	101314 視聴覚教育	決算書 96~99	226,084	一般財源 226,084	10 需用費 52,962 11 役員費 31,332 17 備品購入費 141,790
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 視聴覚機材等の貸出や映画会の開催などを通して、視聴覚教育の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和59年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	4,072	3,943	3,995	視聴覚機材貸出件数 (回)		272	588	732	
経費	事業費	291	203	226	単位あたり 千円	15	7	5	
	人件費	3,782	3,741	3,769					
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	—	-55.2%	-18.6%
	一般財源	4,072	3,943	3,995	令和5年度 の動向	維持			
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00			

- (1) 視聴覚機材等の貸出し 732件
- (2) 16ミリフィルム等の貸出し 9件 利用者数1,142人

(公民館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	図書館費				
			101501 中央図書館 運営管理	決算書 98～99	107,770,200	手数料 11,500 財産運用収入 141,800 財産売払収入 31,340 雑入 2,011 一般財源 107,583,549	1 報酬 26,498,694 3 職員手当等 4,740,406 4 共済費 3,809,881 7 報償費 204,000 8 旅費 96,952 10 需用費 30,147,758 11 役務費 1,354,778 12 委託料 37,827,445 13 使用料及び賃借料 942,386 17 備品購入費 1,799,600 18 負担金、補助及び交付金 339,500 26 公課費 8,800
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和60年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	162,982	176,432	174,850	年間開館 日数(日)		237	261	290	
経費	事業費	93,251	95,950	107,770	単位あたり 千円	688	676	603	
	人件費	69,731	80,482	67,079					
財源	特定財源	4,351	2,006	187	コスト	増減率	-	-1.7%	
	一般財源	158,631	174,426	174,663					
職員・再任用(人)	9.22	0.00	9.80	2.00	8.90	0.00	令和5年度 の動向		
							維持		

(1) 中央図書館利用状況

蔵書数 415,590冊 貸出冊数 309,566冊  
 登録者数 153,977人(全館・市外登録者を含む)  
 1日平均貸出冊数 1,067冊(開館日数290日)  
 <花小金井北分室>  
 蔵書数 4,711冊 貸出冊数 5,223冊  
 1日平均貸出冊数 22冊(開室日数242日)  
 <小川分室>  
 蔵書数 11,366冊 貸出冊数 11,042冊  
 1日平均貸出冊数 46冊(開室日数242日)  
 <上水南分室>  
 蔵書数 10,121冊 貸出冊数 11,570冊  
 1日平均貸出冊数 48冊(開室日数242日)

(2) 主な事業

講演会 3回(134人参加)  
 講座 2回(15人参加)  
 体験型事業 4回(59人参加)  
 展示会 10回  
 おはなし学習会 6回(延べ155人参加)  
 おはなし会 47回(延べ150人参加)  
 絵本のへや 9回(延べ130人参加)  
 図書館資料複写サービス 15,330枚  
 図書館協議会 6回  
 ボランティア活動 425日(全館延べ784人参加)  
 図書館資料リクエストサービス 87,046件(3分室を含む)

(3) 「小平市子ども読書活動推進計画」の実施

令和2年度から5年間を計画期間とする「第4次小平市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもと本との出会いを支援するとともに読書に親しむ環境整備を行った。

(4) ブックスタートの実施

3～4か月児健康診査時に、絵本を手渡すブックスタートを実施した。  
 配付冊数 1,304冊

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101502 図書館情報総合 管理システム運営	決算書 98～99	32,385,756	一般財源 32,385,756	10 需用費 1,189,266 11 役員費 31,050 12 委託料 10,748,100 13 使用料及び賃借料 20,417,340
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 図書館情報システムによる利用者情報、資料情報等の的確な管理及び運用に努めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 図書館の情報、利用に関するデータを利用することができる利用者端末</p>							
			101504 古文書の収集・ 整理・保存	決算書 98～99	7,203,600	都補助金 1,369,000 財産売払収入 36,060 一般財源 5,798,540	1 報酬 2,875,680 3 職員手当等 518,181 4 共済費 361,818 7 報償費 12,000 8 旅費 2,271 10 需用費 707,520 12 委託料 2,726,130
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 新田開発によって小平を開拓してきた先人たちの歴史を後世に伝え、市民の郷土理解を深めるために古文書の目録、索引の整備を図り、関連資料の発行等を行う。 古文書及び歴史資料の適正な保存に努めるとともに、利用者への資料・情報提供に努めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 歴史的な記録(古文書)</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和60年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	42,134	41,696	41,430	稼働日数(日)		365	365	365
経費	事業費	33,058	32,719	32,386	単位あたり 千円	115	114	114
	人件費	9,076	8,977	9,044				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-1.0%	-0.6%
	一般財源	42,134	41,696	41,430				
職員・再任用(人)	1.20	0.00	1.20	0.00	1.20	0.00	令和5年度 の動向	維持

図書館情報システムにより、利用者のデータ管理、各種統計資料の作成、書誌データの整備を行った。  
また、図書館ホームページの活用により、館内端末機・インターネットからの資料の検索、予約の対応などを行った。

(図書館)

開始: 昭和51年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	5,045	5,194	7,957	展示日数(日)		61	55	54
経費	事業費	4,289	4,446	7,204	単位あたり 千円	83	94	147
	人件費	756	748	754				
財源	特定財源	24	43	1,405	コスト 増減率	-	14.2%	56.0%
	一般財源	5,020	5,150	6,552				
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	令和5年度 の動向	維持

小平の地域資料(古文書)の活用・情報発信を進めるために、中央図書館において資料の展示を行った。  
また、小平市史料集第33集を刊行した。

(図書館)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101505 地域資料の収集・ 整理・保存	決算書 98～99	696,314	財産売払収入 58,850 一般財源 637,464	1 報酬 505,440 3 職員手当等 94,500 10 需用費 96,374
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 地域に関するあらゆる資料や行政資料、情報を積極的に収集し、整理・保存していくことで、利用者への確かな資料を提供し、市民の郷土への理解を深めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 地域の資料・情報</p>							
			101507 視聴覚	決算書 98～99	280,028	一般財源 280,028	10 需用費 9,900 12 委託料 67,045 17 備品購入費 203,083
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 視聴覚資料の提供により、市民の教養の向上及びレクリエーション活動の用に供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101508 図書資料の収集	決算書 98～99	49,145,712	一般財源 49,145,712	10 需用費 10,980,001 17 備品購入費 38,165,711
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 市民の教養、調査研究、レクリエーション活動等の一助となるよう、体系的に幅広く図書館資料を収集することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和50年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	4,478	4,436	4,465	加除冊数(冊)		2,666	2,794	2,664
経費	事業費	697	696	696	単位あたり 千円	2	2	2
	人件費	3,782	3,741	3,769		コスト	増減率	—
財源	特定財源	81	57	59	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	4,397	4,379	4,406				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00		

地域資料の収集 1,318冊 (総蔵書冊数69,460冊)  
 地域資料の貸出 8,447冊

(図書館)

開始: 昭和50年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,856	1,587	1,787	購入本数(本)		55	20	35
経費	事業費	344	91	280	単位あたり 千円	34	79	51
	人件費	1,513	1,496	1,507		コスト	増減率	—
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	1,856	1,587	1,787				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00		

視聴覚資料としてCD(25点)、DVD(10点)の購入  
 所蔵数 18,943点  
 貸出数 9,583点  
 館内利用数 638点

(図書館)

開始: 昭和50年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	72,630	70,970	72,558	加除冊数(冊)		62,651	69,050	59,462
経費	事業費	49,169	47,711	49,146	単位あたり 円	* 923	* 818	* 972
	人件費	23,462	23,259	23,412		コスト	増減率	—
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	72,630	70,970	72,558				
職員・再任用(人)	2.63	1.00	2.63	1.00	2.63	1.00		

図書購入冊数 22,575冊 (一般書15,183冊、児童書 7,392冊)

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳		
10	4	6	101529 地域資料・情報の 充実と情報発信	決算書 98～99	688,160	一般財源 688,160	12 委託料 160,160 13 使用料及び賃借料 528,000		
			<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 地域の情報拠点として、地域資料のデジタル化を促進し、図書館ホームページからの情報発信を充実させることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 地域資料・情報</p>						
			101530 レファレンス機能の 充 実	決算書 98～99	4,169,971	一般財源 4,169,971	10 需用費 660,000 11 役員費 1,179,499 13 使用料及び賃借料 2,330,472		
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 市民の調査研究のための各種データベース、インターネット端末を設置し、地域の情報拠点としての機能及びレファレンスサービスの充実を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 レファレンス業務に係るインターネット、商用データベース</p>									
10	4	6	101535 特定歴史公文書の 収集・整理・保存	決算書 98～99	3,268,029	一般財源 3,268,029	1 報酬 1,886,400 3 職員手当等 282,960 4 共 済 費 326,420 10 需用費 772,249		
			<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 教育委員会において特定歴史公文書を将来にわたって適切に保存するとともに、市民等の自主的な利用に供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 特定歴史公文書</p>						

事業内容及び成果の概要

開始: 平成19年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	5,179	2,176	2,196	デジタル化数(件)		8,046	6,669	4,388	
経費	事業費	3,666	679	688	単位あたり	円	644	326	500
	人件費	1,513	1,496	1,507					
財源	特定財源	2,642	0	0	コスト	増減率	-	-49.3%	53.4%
	一般財源	2,537	2,176	2,196					
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	令和5年度の動向		維持

・地域資料(小平市史・定点写真等)をデジタルアーカイブシステムで公開し、図書館ホームページから閲覧可能にした。

・「當麻家文書」のデジタル化 4,388件

(図書館)

開始: 平成19年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	5,164	5,083	5,677	稼働日数(日)		237	261	290	
経費	事業費	3,651	3,587	4,170	単位あたり	千円	22	19	20
	人件費	1,513	1,496	1,507					
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-10.6%	0.5%
	一般財源	5,164	5,083	5,677					
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	令和5年度の動向		維持

インターネット端末を全館に、商用データベース用端末を中央図書館及び仲町図書館に設置し、利用者の調査用に提供した。また、調査・研究の利便性を図り、情報サービスを充実させるため、中央図書館及び仲町図書館においてWi-Fi利用環境を提供したほか、中央図書館で国立国会図書館デジタル化送信サービスを提供した。

インターネット・商用データベース端末利用 1,633件

(図書館)

開始: 令和4年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)			17,231	特定歴史公文書ファイル数(冊)				369
経費	事業費		3,268	単位あたり	千円			47
	人件費		13,963					
財源	特定財源		0	コスト	増減率			-
	一般財源		17,231					
職員・再任用(人)			0.90	2.00	令和5年度の動向		維持	

特定歴史公文書ファイル数 369冊  
(うち公開目録ファイル数 149冊)

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101509 仲町図書館 運営管理	決算書 98~99	17,322,847	財産運用収入 5,720 財産売払収入 4,620 一般財源 17,312,507	1 報酬 12,678,176 3 職員手当等 2,420,968 4 共済費 1,732,025 7 報償費 88,000 8 旅費 2,091 10 需用費 208,812 11 役務費 135,649 13 使用料及び賃借料 57,126
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101510 仲町図書館・ 公民館施設管理	決算書 98~99	27,972,637	雑入 313,652 一般財源 27,658,985	10 需用費 6,492,739 12 委託料 20,818,578 13 使用料及び賃借料 661,320
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 なかまちテラス(仲町公民館・仲町図書館)の施設を適正に管理し、利用の促進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 なかまちテラス(仲町公民館・仲町図書館)</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成26年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	42,375	40,637	42,877	年間開館日数(日)		237	264	292
経費	事業費	16,745	15,265	17,323	単位あたり 千円	179	154	147
	人件費	25,630	25,373	25,554				
財源	特定財源	101	40	10	コスト 増減率	-	-13.9%	-4.6%
	一般財源	42,274	40,597	42,867				
職員・再任用(人)	3.20	0.40	3.20	0.40	3.20	0.40	令和5年度 の動向	維持

(1) 仲町図書館利用状況

蔵書数 104,737冊  
 貸出冊数 115,362冊 (うち自動貸出機利用 48,363冊)  
 1日平均貸出冊数 395冊 (開館日数 292日)

(2) 主な事業

おはなし会 26回 (延べ90人参加)  
 絵本のへや 2回 (延べ8人参加)  
 図書館資料複写サービス 572枚  
 図書館資料リクエストサービス 26,667件 (夜間貸出ロッカー利用 276人)

(図書館)

開始: 平成27年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	25,487	28,835	31,741	年間開館日数(日)		278	331	345
経費	事業費	21,705	25,095	27,973	単位あたり 千円	92	87	92
	人件費	3,782	3,741	3,769				
財源	特定財源	132	201	314	コスト 増減率	-	-5.0%	5.6%
	一般財源	25,354	28,634	31,427				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	令和5年度 の動向	維持

- ・ 光熱水費  
5,747,035円
- ・ 維持管理に係る委託料  
20,818,578円

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101511 学校図書館との 連携推進	決算書 98～99	19,835,819	一般財源 19,835,819	1 報酬 16,596,016 3 職員手当等 3,165,133 7 報償費 44,000 10 需用費 30,670
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 各学校へ学校図書館協力員を配置するなど、学校図書館が効果的に活用されるための運営支援を行い、市立図書館と学校図書館との連携を推進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 学校図書館</p>							
			101512 東部市民センター 施設管理	決算書 98～99	51,322,278	雑入 40,549 一般財源 51,281,729	10 需用費 9,151,022 11 役務費 40,556 12 委託料 18,175,531 13 使用料及び賃借料 23,915,669 17 備品購入費 39,500
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 東部市民センターの敷地、建物、設備を適正に管理し、利用の促進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 東部市民センター</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成21年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	24,139	24,326	24,251	協力員 延べ活動日数(日)		2,910	2,813	2,724
経費	事業費	19,727	19,932	19,836	単位あたり 千円	8	9	9
	人件費	4,412	4,395	4,415		コスト	増減率	—
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	24,139	24,326	24,251				
職員・再任用(人)	0.30	0.60	0.30	0.60	0.30	0.60		

学校図書館協力員延べ活動日数

小学校 1,884日  
中学校 840日

(図書館)

開始: 平成18年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	53,473	51,963	56,598	年間開館日数(日)		359	359	359
経費	事業費	48,179	46,726	51,322	単位あたり 千円	149	145	158
	人件費	5,294	5,237	5,276		コスト	増減率	—
財源	特定財源	84	37	41	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	53,389	51,925	56,558				
職員・再任用(人)	0.70	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00		

- ・ 光熱水費  
6,246,651円
- ・ 維持管理に係る委託料  
18,175,531円

(図書館)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101514 花小金井図書館 運営管理	決算書 98~99	15,569,323	財産運用収入 23,570 一般財源 15,545,753	1 報酬 11,446,884 3 職員手当等 2,079,000 4 共済費 1,470,483 8 旅費 23,601 10 需用費 235,874 11 役務費 180,111 13 使用料及び賃借料 89,364 17 備品購入費 44,006
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101516 西部市民センター 施設管理	決算書 98~99	25,369,077	雑入 62,245 一般財源 25,306,832	10 需用費 6,289,101 12 委託料 19,079,976
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 西部市民センターの敷地、建物、設備を適正に管理し、利用の促進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 西部市民センター</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成18年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	49,687	48,669	47,978	年間開館日数(日)		237	262	290	
経費	事業費	17,166	16,501	15,569	単位あたり 千円	210	186	165	
	人件費	32,521	32,168	32,409					
財源	特定財源	372	110	24	コスト	増減率	—	-11.4%	-10.9%
	一般財源	49,315	48,560	47,955	令和5年度 の動向	維持			
職員・再任用(人)	4.30	0.00	4.30	0.00	4.30	0.00			

(1) 花小金井図書館利用状況

蔵書数 105,808冊  
 貸出冊数 231,474冊  
 1日平均貸出冊数 798冊 (開館日数290日)

(2) 主な事業

おはなし会 25回 (延べ112人参加)  
 絵本のへや 2回 (延べ19人参加)  
 図書館資料複写サービス 2,357枚  
 図書館資料リクエストサービス 88,707件

(図書館)

開始: 昭和55年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	25,728	25,987	29,891	年間開館日数(日)		359	359	359	
経費	事業費	21,191	21,499	25,369	単位あたり 千円	72	72	83	
	人件費	4,538	4,489	4,522					
財源	特定財源	29	34	62	コスト	増減率	—	1.0%	15.0%
	一般財源	25,700	25,954	29,829	令和5年度 の動向	維持			
職員・再任用(人)	0.60	0.00	0.60	0.00	0.60	0.00			

- ・ 光熱水費  
5,636,721円
- ・ 維持管理に係る委託料  
19,079,976円

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101517 小川西町図書館 運営管理	決算書 98～99	13,293,859	財産運用収入 6,350 一般財源 13,287,509	1 報酬 9,822,620 3 職員手当等 1,890,000 4 共済費 1,155,116 8 旅費 2,630 10 需用費 223,874 11 役務費 108,177 13 使用料及び賃借料 91,442
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101518 ハンディキャップ サービス	決算書 98～99	1,325,620	一般財源 1,325,620	7 報償費 326,000 10 需用費 55,784 11 役務費 93,160 12 委託料 112,200 13 使用料及び賃借料 40,000 17 備品購入費 698,476
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 図書館利用にハンディキャップがある人に対し、図書館利用を促進することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 図書館利用に障がいのある利用者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和55年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	38,057	36,527	36,659	年間開館 日数(日)		237	262	290
経費	事業費	14,612	13,336	13,294	単位あたり 千円	161	139	126
	人件費	23,445	23,191	23,365				
財源	特定財源	679	54	6	コスト 増減率	-	-13.2%	-9.3%
	一般財源	37,378	36,474	36,652				
職員・再任用(人)	3.10	0.00	3.10	0.00	3.10	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 小川西町図書館利用状況

蔵書数 125,981冊  
貸出冊数 113,958冊  
1日平均貸出冊数 393冊 (開館日数290日)

(2) 主な事業

おはなし会 25回 (延べ113人参加)  
絵本のへや 2回 (延べ19人参加)  
図書館資料複写サービス 635枚  
図書館資料リクエストサービス 33,230件

(図書館)

開始: 昭和61年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,414	4,529	4,868	貸出人数(人)		17	16	16
経費	事業費	145	1,013	1,326	単位あたり 千円	142	283	304
	人件費	2,269	3,516	3,542				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	99.3%	7.5%
	一般財源	2,414	4,529	4,868				
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.47	0.00	0.47	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 郵送等貸出

録音図書の郵送等貸出 553点 (デジター図書553点、カセットテープ0点)  
点字図書の郵送等貸出 65冊  
図書資料の郵送等貸出 382点

(2) 来館困難者への図書宅配貸出 1,307冊 (実証実験を含む)

(3) 障がい者、高齢者を対象としたCD(85点)、大活字本(67冊)の購入

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101519 喜平図書館 運営管理	決算書 98~99	29,879,097	使用料 3,200 財産運用収入 6,640 一般財源 29,869,257	1 報酬 8,985,964 3 職員手当等 1,581,038 4 共済費 1,377,709 8 旅費 3,927 10 需用費 4,082,608 11 役務費 129,479 12 委託料 13,244,827 13 使用料及び賃借料 96,865 17 備品購入費 303,600 18 負担金、補助及び交付金 66,480 26 公課費 6,600
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101520 郷土写真資料の 収集・整理・保存	決算書 98~99	186,237	一般財源 186,237	10 需用費 19,886 12 委託料 166,351
<p>○中期実行プラン テーマ9</p> <p>○事務事業の目的 市民の生涯学習の多様化、高度化する資料要求にこたえるため、より新鮮で魅力のある資料のそろった図書館となるよう、各館の取書分担により資料の収集に努めることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 郷土に関する写真資料</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和56年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	63,735	62,158	66,434	年間開館日数(日)		237	262	290
経費	事業費	27,054	25,875	29,879	単位あたり 千円	269	237	229
	人件費	36,681	36,283	36,554				
財源	特定財源	120	44	10	コスト	増減率	-	-11.8%
	一般財源	63,615	62,114	66,424				
職員・再任用(人)	4.85	0.00	4.85	0.00	4.85	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 喜平図書館利用状況

蔵書数 122,360冊  
貸出冊数 153,163冊  
1日平均貸出冊数 528冊 (開館日数290日)

(2) 主な事業

おはなし会 25回 (延べ149人参加)  
絵本のへや 2回 (延べ6人参加)  
図書館資料複写サービス 664枚  
図書館資料リクエストサービス 44,221件

(図書館)

開始: 昭和56年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	2,075	2,095	2,070	定点箇所(箇所)		59	52	59
経費	事業費	184	225	186	単位あたり 千円	35	40	35
	人件費	1,891	1,870	1,884				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	14.6%
	一般財源	2,075	2,095	2,070				
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	令和5年度 の動向	維持

郷土写真資料の収集・整理・保存  
定点撮影 59か所

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101521 上宿図書館 運営管理	決算書 98~99	22,447,905	使用料 1,800 財産運用収入 9,060 一般財源 22,437,045	1 報酬 9,639,660 3 職員手当等 1,795,500 4 共済費 1,451,507 8 旅費 27,851 10 需用費 2,835,835 11 役務費 204,617 12 委託料 6,132,787 13 使用料及び賃借料 95,268 17 備品購入費 256,080 26 公課費 8,800
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101522 津田図書館・ 公民館施設管理	決算書 98~99	15,817,347	一般財源 15,817,347	10 需用費 5,517,607 12 委託料 10,299,740
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 津田図書館・公民館の施設を適正に管理し、利用の促進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 津田図書館・津田公民館</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和57年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	51,414	49,254	51,842	年間開館日数(日)		237	262	290
経費	事業費	21,918	20,078	22,448	単位あたり 千円	217	188	179
	人件費	29,496	29,176	29,394				
財源	特定財源	793	45	11	コスト 増減率	-	-13.3%	-4.9%
	一般財源	50,621	49,209	51,831				
職員・再任用(人)	3.90	0.00	3.90	0.00	3.90	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 上宿図書館利用状況

蔵書数 108,874冊  
貸出冊数 87,131冊  
1日平均貸出冊数 300冊 (開館日数290日)

(2) 主な事業

おはなし会 25回 (延べ97人参加)  
絵本のへや 2回 (延べ5人参加)  
図書館資料複写サービス 906枚  
図書館資料リクエストサービス 21,862件

(図書館)

開始: 昭和62年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	15,112	14,458	18,078	年間開館日数(日)		288	339	357
経費	事業費	12,843	12,214	15,817	単位あたり 千円	52	43	51
	人件費	2,269	2,244	2,261				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-18.7%	18.7%
	一般財源	15,112	14,458	18,078				
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	令和5年度 の動向	維持

- ・ 光熱水費  
5,465,467円
- ・ 維持管理に係る委託料  
10,299,740円

(図書館)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101523 津田図書館 運営管理	決算書 98~99	17,433,276	都補助金 100,000 財産運用収入 7,290 雑入 1,872 一般財源 17,324,114	1 報酬 12,387,496 3 職員手当等 2,321,058 4 共済費 2,038,190 8 旅費 1,688 10 需用費 269,752 11 役員費 116,868 12 委託料 207,900 13 使用料及び賃借料 90,324
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							
			101526 大沼図書館・ 公民館施設管理	決算書 98~99	21,126,848	市債 3,500,000 一般財源 17,626,848	10 需用費 5,036,975 12 委託料 12,324,180 17 備品購入費 3,765,693
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 大沼図書館・公民館の施設を適正に管理し、利用の促進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 大沼図書館・大沼公民館</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和62年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	44,621	43,099	45,320	年間開館日数(日)		237	262	290
経費	事業費	16,638	15,419	17,433	単位あたり 千円	188	164	156
	人件費	27,983	27,680	27,887				
財源	特定財源	1,118	74	109	コスト 増減率	-	-12.6%	-5.0%
	一般財源	43,502	43,024	45,211				
職員・再任用(人)	3.70	0.00	3.70	0.00	3.70	0.00	令和5年度 の動向	維持

(1) 津田図書館利用状況

蔵書数 111,071冊  
 貸出冊数 120,343冊  
 1日平均貸出冊数 415冊 (開館日数290日)

(2) 主な事業

おはなし会 12回 (延べ65人参加)  
 絵本のへや 2回 (延べ9人参加)  
 図書館資料複写サービス 729枚  
 図書館資料リクエストサービス 32,169件

(図書館)

開始: 平成12年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	19,090	18,618	24,895	年間開館日数(日)		288	339	356
経費	事業費	15,309	14,877	21,127	単位あたり 千円	66	55	70
	人件費	3,782	3,741	3,769				
財源	特定財源	0	0	3,500	コスト 増減率	-	-17.1%	27.3%
	一般財源	19,090	18,618	21,395				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	令和5年度 の動向	維持

- ・ 光熱水費  
4,600,606円
- ・ 維持管理に係る委託料  
12,324,180円
- ・ 設備器具費(公民館ホールと音楽室のエアコン及び付帯設備の購入)  
3,570,402円

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	4	6	101527 大沼図書館 運営管理	決算書 98～99	14,349,970	財産運用収入 5,080 雑入 1,771 一般財源 14,343,119	1 報酬 10,451,934 3 職員手当等 1,912,950 4 共済費 1,460,835 5 災害補償費 13,820 8 旅費 2,863 10 需用費 212,410 11 役員費 139,828 13 使用料及び賃借料 155,330
<p>○中期実行プラン テーマ8</p> <p>○事務事業の目的 必要な資料や情報を収集、整理、保存し、提供するとともに、利用者に対応した多様なサービスを通して、地域の情報拠点として地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内在住・在勤・在学、多摩六都、立川市及び国分寺市在住の利用登録者</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 平成12年度 形態: 直営 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	40,142	39,687	40,729	年間開館日数(日)		237	262	289	
経費	事業費	13,671	13,503	14,350	単位あたり 千円	169	151	141	
	人件費	26,471	26,184	26,380					
財源	特定財源	224	54	7	コスト	増減率	—	-10.6%	-7.0%
	一般財源	39,918	39,633	40,723	令和5年度 の動向	維持			
職員・再任用(人)	3.50 0.00	3.50 0.00	3.50 0.00						

(1) 大沼図書館利用状況

蔵書数 99,350冊  
 貸出冊数 108,008冊  
 1日平均貸出冊数 374冊 (開館日数289日)

(2) 主な事業

おはなし会 25回 (延べ60人参加)  
 絵本のへや 2回 (延べ10人参加)  
 図書館資料複写サービス 508枚  
 図書館資料リクエストサービス 26,358件

(図書館)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	5	保健体育費					
		1 保健体育総務費					
		101102	決算書			都 補 助 金	1 報 酬
		ス ポ ー ツ 振 興 に	98~101	31,970,721	316,000	雑 入	7 報 償 費
		伴 う ス ポ ー ツ 事 業			1,254,176	一 般 財 源	10 需 用 費
					30,400,545		12 委 託 料
							17 備 品 購 入 費
							18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金
							11,500
							1,240,500
							605,553
							19,541,390
							1,254,176
							9,317,602
		○中期実行プラン テーマ7					
		○事務事業の目的					
		市民ニーズに即したスポーツ振興を図るため、市民の体力づくりやスポーツの普及・啓発のための各種大会、スポーツ振興事業等を実施することを目的とする。					
		○事業の対象					
		市民					
		101103	決算書			一 般 財 源	1 報 酬
		ス ポ ー ツ 推 進 委 員	98~101	3,993,725	3,993,725	活 動	7 報 償 費
		活 動					8 旅 費
							10 需 用 費
							18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金
							3,611,500
							22,000
							7,800
							282,425
							70,000
		○中期実行プラン テーマ7					
		○事務事業の目的					
		市民のスポーツ活動を推進するため、スポーツ推進委員会を通じてスポーツ、レクリエーション等の事業を実施するとともに、スポーツの実技指導及び助言を行うことを目的とする。					
		○事業の対象					
		小平市スポーツ推進委員					

事業内容及び成果の概要

1【市民の体力づくり等】

開始：昭和41年度 形態：直営 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	21,859	23,725	30,713	事業実施回数(回)	14	23	25
経費							
事業費	14,296	16,244	23,176	単位あたり 千円	1,561	1,032	1,229
人件費	7,563	7,481	7,537				
財源				コスト 増減率	-	-33.9%	19.1%
特定財源	303	795	1,570				
一般財源	21,556	22,930	29,143	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00				

- (1) 社会体育事業9事業を一般社団法人小平市体育協会へ業務委託
- (2) スポーツ教室 延べ11種目 参加者 893人
- (3) 年間行事
  - 歩け歩け事業 3回 参加者 935人
  - 大会、ニュースポーツデー等 7種目 9回 参加者 4,842人
- (4) 市制施行60周年記念事業「みんなでまちをきれいにする 青赤クリーンウォーク」 参加者 93人

2【スポーツ団体の育成等】

開始：昭和41年度 形態：直営 根拠：市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	10,886	10,866	11,885	加盟団体数(団体)	32	32	33
経費							
事業費	7,785	7,799	8,795	単位あたり 千円	340	340	360
人件費	3,101	3,067	3,090				
財源				コスト 増減率	-	-0.2%	6.1%
特定財源	0	0	0				
一般財源	10,886	10,866	11,885	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	0.41 0.00	0.41 0.00	0.41 0.00				

(文化スポーツ課)

開始：昭和36年度 形態：直営 根拠：法(義務あり)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,752	8,287	8,064	委員会 実施回数(回)	10	11	11
経費							
事業費	4,667	4,248	3,994	単位あたり 千円	875	753	733
人件費	4,084	4,040	4,070				
財源				コスト 増減率	-	-13.9%	-2.7%
特定財源	0	0	0				
一般財源	8,752	8,287	8,064	令和5年度 の動向	維持		
職員・再任用(人)	0.54 0.00	0.54 0.00	0.54 0.00				

- 委員数 23人(令和5年3月31日現在)
- 任期 2年(令和4年度・令和5年度)
- 定例会 月1回(8月除く。)
- 事業
- ・ニュースポーツデー(3回)
  - ・市民体力測定会(1回)
  - ・親子でヨーイドン!(1回)
  - ・こだいらボッチャ大会(1回)

(文化スポーツ課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	5	1	101104 学校施設 スポーツ開放	決算書 98~101	13,039,883	一般財源 13,039,883	7 報 償 費 2,483,000 10 需 用 費 196,944 11 役 務 費 39 12 委 託 料 10,359,900
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 地域でスポーツの普及を図るため、学校施設の開放を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民(個人)</p>							
			101106 地域のスポーツ振興 に伴う器具貸出	決算書 98~101	66,237	一般財源 66,237	10 需 用 費 66,237
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 自治会・サークル等の地域で行われるスポーツ・レクリエーション活動に必要な用具器具を貸し出し、地域活動の振興に供することを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							
2 体育施設費							
			101107 民間等スポーツ 施設借用	決算書 -			
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 公共スポーツ施設を補完するため、市内民間等スポーツ施設を借り上げ、市民スポーツ団体への開放を行うことを目的とする。</p> <p>○事業の対象 利用を希望する団体(市内在住・在勤・在学の20歳以上の団体)</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和50年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	12,252	14,026	16,055	実施回数(回)		179	182	481
経費	事業費	9,227	11,034	13,040	単位あたり 千円	68	77	33
	人件費	3,025	2,992	3,015				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	12.6%
	一般財源	12,252	14,026	16,055				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	令和5年度 の動向	維持		

- (1) 校庭開放(小学校19校)  
校庭開放(団体開放) 19校 45団体
- (2) 体育館開放(小学校19校、中学校2校)  
体育館開放(団体開放) 21校 182団体  
スポーツ開放管理指導員 卓球26人、バドミントン12人、バウンドテニス16人  
小平第一小学校～小平第七小学校 (毎週 火・金・日)  
開放回数 481回 指導員 延べ 957人 利用者 延べ 5,312人

(文化スポーツ課)

開始: 昭和57年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	1,924	1,888	1,950	貸出件数(件)		54	75	114
経費	事業費	33	18	66	単位あたり 千円	36	25	17
	人件費	1,891	1,870	1,884				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-29.3%
	一般財源	1,924	1,888	1,950				
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	令和5年度 の動向	維持		

使用申請 114件  
使用備品 6,248点

(文化スポーツ課)

開始: 昭和52年度 形態: その他 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	227	0	0	貸出施設数(施設)		0	0	0
経費	事業費	0	0	0	単位あたり 千円	-	-	-
	人件費	227	0	0				
財源	特定財源	0	0	0	コスト	増減率	-	-
	一般財源	227	0	0				
職員・再任用(人)	0.03	0.00	0.00	0.00	令和5年度 の動向	維持		

- 民間等体育施設借上げ
- 三菱電機ビルテクノサービス(株) テニスコート 0時間  
体育館 0時間
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止により、令和4年度は開放しなかった。
  - 武蔵野苑グラウンド メイングラウンド 0時間  
サブグラウンド 0時間

(文化スポーツ課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	5	2	101110 グラウンド等一般 開放及び維持管理	決算書 100~101	56,550,028	使用料 4,822,575 一般財源 51,727,453	10 需用費 7,096,856 11 役員費 29,290 12 委託料 26,603,244 13 使用料及び賃借料 22,472,868 15 原材料費 125,070 17 備品購入費 214,500 26 公課費 8,200
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 利用者が快適かつ安全に利用できる施設環境を整備し、市民スポーツの向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内団体及び市外団体</p>							
			101112 テニスコート一般 開放及び維持管理	決算書 100~101	18,206,146	使用料 18,206,146	10 需用費 3,405,705 11 役員費 61,520 12 委託料 13,972,474 15 原材料費 54,560 17 備品購入費 711,887
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 利用者が快適かつ安全に利用できる施設環境を整備し、市民スポーツの向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内・市外の団体・個人</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和43年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	60,354	60,033	63,936	利用可能時間(時間)		11,998	15,382	15,546
経費	事業費	52,942	52,702	56,550	単位あたり 千円	5	4	4
	人件費	7,412	7,331	7,386		コスト	増減率	—
財源	特定財源	4,063	5,753	4,823	令和5年度 の動向	拡大	小川西グラウンド夜間照明(LED)器具借上に伴う使用料及び賃借料の増	
	一般財源	56,291	54,280	59,114				
職員・再任用(人)	0.98	0.00	0.98	0.00	0.98	0.00		

(1) 利用状況

菖山公園グラウンド	1,626時間
大沼グラウンド	940時間
天神グラウンド	1,780時間
小川西グラウンド	1,624時間
中央公園グラウンド	1,646時間

(2) 主な歳出状況

大沼グラウンド土地借上料	22,430,628円
--------------	-------------

(文化スポーツ課)

開始: 昭和44年度 形態: 直営 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	25,983	23,733	26,271	利用可能時間(時間)		28,423	34,863	39,452
経費	事業費	17,890	15,728	18,206	単位あたり 千円	0.9	0.7	1
	人件費	8,092	8,005	8,065		コスト	増減率	—
財源	特定財源	17,890	15,728	18,206	令和5年度 の動向	拡大	テニスコート夜間照明(LED)器具賃借に伴う使用料及び賃借料の増	
	一般財源	8,092	8,005	8,065				
職員・再任用(人)	1.07	0.00	1.07	0.00	1.07	0.00		

利用状況

上水公園テニスコート	14,292時間
中央公園テニスコート	9,472時間
天神テニスコート	9,114時間

(文化スポーツ課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	5	2	101114 萩山・東部公園 プール一般開放 及び維持管理	決算書 100~101	40,385,229	使用料 4,379,350 都補助金 800,000 雑入 126,355 一般財源 35,079,524	7 報 償 費 120,000 10 需 用 費 10,035,800 11 役 務 費 64,212 12 委 託 料 30,165,217
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 利用者が快適かつ安全に利用できる施設環境を整備し、市民スポーツの向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内・市外の団体・個人</p>							
			101115 萩山公園管理棟 維持管理及び 卓球室開放	決算書 100~101	6,388,711	使用料 880,600 一般財源 5,508,111	10 需 用 費 863,468 11 役 務 費 70,043 12 委 託 料 5,455,200
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 利用者が快適かつ安全に利用できる施設環境を整備し、市民スポーツの向上を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内・市外の個人</p>							
			101116 きつねっばら公園 子どもキャンプ場 維持管理	決算書 100~101	697,602	雑入 17,925 一般財源 679,677	10 需 用 費 222,553 11 役 務 費 3,197 12 委 託 料 471,852
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 青少年が自然環境に触れ合うことを促進し、快適かつ安全に利用できる施設環境を整備することにより、青少年のスポーツ・レクリエーションの推進を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							

事業内容及び成果の概要

開始：昭和46年度 形態：直営 根拠：市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	9,759	12,108	44,380	利用者数(人)		0	0	21,834
経費	事業費	5,750	8,143	40,385	単位あたり 千円	-	-	2
	人件費	4,008	3,965	3,995				
財源	特定財源	166	175	5,306	コスト 増減率	-	-	-
	一般財源	9,593	11,933	39,074				
職員・再任用(人)	0.53	0.00	0.53	0.00	令和5年度 の動向	維持		

(1) 萩山公園プール

開放中止

(2) 東部公園プール

開放日数

41日

利用者数

21,834人

1日平均利用者数

533人

(文化スポーツ課)

開始：昭和46年度 形態：直営 根拠：市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	8,979	7,945	8,574	利用者数(人)		3,367	5,281	4,852
経費	事業費	6,786	5,776	6,389	単位あたり 千円	3	2	2
	人件費	2,193	2,169	2,186				
財源	特定財源	617	945	881	コスト 増減率	-	-43.6%	17.5%
	一般財源	8,362	7,000	7,694				
職員・再任用(人)	0.29	0.00	0.29	0.00	令和5年度 の動向	維持		

開放日数

345日

利用者数

4,852人

1日平均利用者数

14人

(文化スポーツ課)

開始：昭和57年度 形態：直営 根拠：市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	3,319	2,595	2,582	利用者数(人)		6,844	4,989	7,715
経費	事業費	1,428	725	698	単位あたり 円	485	520	335
	人件費	1,891	1,870	1,884				
財源	特定財源	19	19	18	コスト 増減率	-	7.3%	-35.7%
	一般財源	3,300	2,577	2,564				
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	令和5年度 の動向	維持		

利用団体数

348団体

利用者数

7,715人

(文化スポーツ課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	5	2	101118 市民広場 維持管理	決算書 100~101	18,408,193	一般財源 18,408,193	10 需用費 163,188 11 役員費 227 12 委託料 5,719,010 13 使用料及び賃借料 12,525,768
<p>○中期実行プラン テーマ7</p> <p>○事務事業の目的 市民がスポーツ、レクリエーション等の多目的に利用できる場の提供及び利用者が快適かつ安全に利用できる施設環境の整備を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市民</p>							
3 体育館費							
			101119 市民総合体育館 維持管理	決算書 100~101	200,478,384	都補助金 7,800,000 市債 2,100,000 一般財源 190,578,384	10 需用費 5,583,856 11 役員費 67,210 12 委託料 186,449,140 13 使用料及び賃借料 5,736,528 17 備品購入費 2,641,650
<p>○中期実行プラン テーマ7/18</p> <p>○事務事業の目的 利用者が快適かつ安全に利用できる施設環境を確保し、市民のスポーツの振興を図ることを目的とする。</p> <p>○事業の対象 市内及び市外の団体・個人</p>							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和54年度 形態: 直営 根拠: 市要綱等

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	20,008	22,276	20,368	利用者数(人)		15,599	19,418	18,058
経費	事業費	18,042	20,331	18,408	単位あたり 千円	1	1	1
	人件費	1,966	1,945	1,960				
財源	特定財源	0	0	0	コスト 増減率	-	-10.6%	-1.7%
	一般財源	20,008	22,276	20,368				
職員・再任用(人)	0.26	0.00	0.26	0.00	0.26	0.00	令和5年度 の動向	維持

利用状況

福祉会館前市民広場	1,195人
花小金井南市民広場	5,963人
小川町二丁目市民広場	6,233人
花小金井四丁目市民広場	4,667人

(文化スポーツ課)

開始: 昭和60年度 形態: その他 根拠: 市条例

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	220,384	196,020	203,493	利用者数(人)		134,300	167,487	250,095
経費	事業費	217,359	193,028	200,478	単位あたり 千円	2	1	1
	人件費	3,025	2,992	3,015				
財源	特定財源	30,960	0	9,900	コスト 増減率	-	-28.7%	-30.5%
	一般財源	189,424	196,020	193,593				
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00	令和5年度 の動向	拡大 エレベーター改修工事に伴う工事請負費の増

利用状況

・開館日数	339日
・1日平均入館者数	738人
・市民総合体育館指定管理料	167,480,000円

(文化スポーツ課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
10	5	4	学校給食費					
			100521 小学校給食運営	決算書 100~103	545,814,399	国庫補助金 10,650,000 都補助金 78,300,000 一般財源 456,864,399	1 報酬 17,694,362 3 職員手当等 2,702,686 4 共済費 788,583 5 災害補償費 6,474 7 報償費 40,000 8 旅費 49,060 10 需用費 33,960,097 11 役務費 1,125,049 12 委託料 369,100,226 13 使用料及び賃借料 1,387,248 17 備品購入費 108,291,084 18 負担金、補助及び交付金 10,669,530	
			○中期実行プラン テーマ5					
			○事務事業の目的 栄養のバランスのとれた食事により、健康増進及び体力の向上を図り、より良い食習慣を習得することを目的とする。					
			○事業の対象 小平市立小学校の児童及び教職員等					

事業内容及び成果の概要

開始：昭和36年度 形態：委託 根拠：法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
総コスト(千円)	844,689	777,315	890,295	年間延べ給食数 (食)		1,693,011	2,092,474	2,092,154	
経費									
事業費	469,315	431,727	545,814	単位あたり	円	499	371	426	
人件費	375,374	345,588	344,481	コスト	増減率	—	-25.5%	14.6%	
財源				令和5年度 の動向		(令和4年度補正予算第8号で計上)			
特定財源	66,167	18,400	88,950						
一般財源	778,522	758,915	801,345	維持					
職員・再任用(人)	46.80	6.00	43.80	5.00	43.80	4.00			

(1) 小学校給食実施回数及び延べ食数

学 校 名	実施回数 (回)	延べ食数 (食)
小平第一小学校	191	104,928
小平第二小学校	191	115,217
小平第三小学校	190	141,768
小平第四小学校	191	81,240
小平第五小学校	191	153,931
小平第六小学校	191	123,067
小平第七小学校	191	130,605
小平第八小学校	190	125,616
小平第九小学校	191	96,458
小平第十小学校	191	144,963
小平第十一小学校	191	136,309
小平第十二小学校	191	131,812
小平第十三小学校	191	77,304
小平第十四小学校	191	77,299
小平第十五小学校	191	106,575
花小金井小学校	190	133,333
鈴木小学校	191	62,236
学園東小学校	191	80,805
上宿小学校	189	68,688
合 計		2,092,154

(2) 小学校給食調理業務委託

委託料 361,061,690円 (計12校)

(3) 学校給食食材費高騰臨時対策補助金

物価高騰に対応するため、小平市立小学校の給食費会計に補助を行った。

負担金、補助及び交付金 10,652,430円

(学務課)



(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
10	5	4	100522 中学校給食運営	決算書 100~103	106,924,611	国庫補助金 5,040,000 雑入 148,758 一般財源 101,735,853	1 報酬 3,738,354 3 職員手当等 592,056 4 共済費 435,530 7 報償費 41,900 8 旅費 20,733 10 需用費 19,521,113 11 役務費 157,989 12 委託料 76,236,303 13 使用料及び賃借料 918,534 17 備品購入費 181,341 18 負担金、補助及び交付金 5,053,104 21 補償、補填及び賠償金 27,654
○中期実行プラン テーマ5							
○事務事業の目的 栄養のバランスのとれた食事により、健康増進及び体力の向上を図り、より良い食習慣を習得することを目的とする。							
○事業の対象 小平市立中学校の生徒及び教職員等							
			100525 学校給食センター 更新	決算書 100~103	1,760,657,441	国庫補助金 364,267,000 都補助金 175,900,000 雑入 4,913,000 市債 998,100,000 一般財源 217,477,441	12 委託料 202,834,941 16 公有財産購入費 1,557,822,500
○中期実行プラン テーマ3							
○事務事業の目的 目標耐用年数を超え老朽化が進む学校給食センターの施設を更新し、学校給食の安定供給を図る。							
○事業の対象 小平市立中学校の生徒及び教職員等							

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和57年度 形態: 委託 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	201,135	21,604	123,506	年間延べ給食数(食)		658,848	844,217	829,243
経費	事業費	182,228	8,887	106,925	単位あたり 円	305	26	149
	人件費	18,908	12,718	16,581				
財源	特定財源	14,630	0	5,189	コスト	増減率	-	-91.6%
	一般財源	186,505	21,604	118,317				
職員・再任用(人)	2.50	0.00	1.70	0.00	2.20	0.00	令和5年度の動向	拡大 新学校給食センターの稼働を開始したため(令和4年度補正予算第8号で計上)

中学校給食提供日数 192日(うち、新学校給食センター稼働日数 34日)

(1) 中学校給食実施回数及び延べ食数

学 校 名	実施回数 (回)	延べ食数 (食)
小平第一中学校	177	87,570
小平第二中学校	186	104,884
小平第三中学校	184	112,956
小平第四中学校	186	115,351
小平第五中学校	185	115,826
小平第六中学校	185	121,385
上水中学校	186	62,690
花小金井南中学校	180	102,923
給食センター職員等	-	5,658
合 計		829,243

(2) 学校給食食材費高騰臨時対策補助金

物価高騰に対応するため、小平市立中学校の給食費会計に補助を行った。

負担金、補助及び交付金 5,048,104円

(学務課)

開始: 平成29年度 形態: 委託 根拠: 法(義務なし)

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	51,997	270,939	1,768,194	施設数(施設)		1	1	1
経費	事業費	48,215	267,199	1,760,657	単位あたり 千円	51,997	270,939	1,768,194
	人件費	3,782	3,741	7,537				
財源	特定財源	0	12,929	1,543,180	コスト	増減率	-	421.1%
	一般財源	51,997	258,010	225,014				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	令和5年度の動向	廃止 新学校給食センターの更新が完了したため

(1) 令和4年11月30日に新施設の引渡しを受け、令和5年2月1日から給食提供を開始した。

(2) 小平市立学校給食センター更新事業・PFIモニタリング業務委託 17,270,000 円

PFI事業者の建設・運営等業務に対してモニタリングを実施し、適正な事業の推進を図った。

(3) 小平市学校給食調理配送・配膳等業務委託(代替給食) 185,564,941 円

(学務課)

(単位:円)

款 項 目	事 業 名	該 当 ページ	歳 出 決 算 額	財 源 内 訳	節 別 内 訳
11 公 債 費					
1 公 債 費					
1 元 金					
110101 公債費元金償還	決算書 104~105		3,183,940,541	一 般 財 源 3,183,940,541	22 償還金、利子及び割引料 3,183,940,541
○中期実行プラン 自治体経営方針					
○事務事業の目的 市債の元金を償還し、適切な管理、執行を行うことを目的とする。					
○事業の対象 市債の未償還元金					
2 利 子					
110102 公債費利子支払	決算書 104~105		57,312,504	一 般 財 源 57,312,504	22 償還金、利子及び割引料 57,312,504
○中期実行プラン 自治体経営方針					
○事務事業の目的 市債の利子を支払い、適切な管理、執行を行うことを目的とする。					
○事業の対象 市債の利子					

事業内容及び成果の概要

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	3,244,426	3,158,182	3,184,016	元金償還額(千円)		3,244,350	3,158,107	3,183,941
経費	事業費	3,244,350	3,158,107	3,183,941	単位あたり コスト	千円 増減率		
	人件費	76	75	75				
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	3,244,426	3,158,182	3,184,016				
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00		

(単位:円)

	元 金 償 還 額
総務債	137,511,048
民生債	92,789,498
衛生債	123,284,339
土木債	558,187,994
消防債	25,598,099
教育債	815,449,634
減税補てん債	116,729,444
臨時財政対策債	1,314,390,485
合計	3,183,940,541

(財政課)

開始: 昭和37年度 形態: 直営 根拠: その他

財務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	実績		令和2年度	令和3年度	令和4年度
総コスト(千円)	99,110	76,480	57,388	利子支払額(千円)		98,959	76,405	57,313
経費	事業費	98,959	76,405	57,313	単位あたり コスト	千円 増減率		
	人件費	151	75	75				
財源	特定財源	0	0	0	令和5年度 の動向	維持		
	一般財源	99,110	76,480	57,388				
職員・再任用(人)	0.02	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00		

(単位:円)

	利 子 支 払 額
総務債	1,535,753
民生債	1,795,695
衛生債	4,120,678
土木債	11,961,073
消防債	506,147
教育債	7,144,295
減収補てん債	19,906
減税補てん債	549,044
臨時財政対策債	29,679,913
合計	57,312,504

(財政課)

(単位:円)

款 項 目	事 業 名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
12 諸支出金					
1 公営企業費					
1 開発公社助成費					
120101	小 平 市 土 地 開 発 公 社 補 助	決算書 106~107	1,216,219	財 産 運 用 収 入 一 般 財 源 1,214,819	18 負担金、補助及び交付金 1,216,219
○中期実行プラン 自治体経営方針					
○事務事業の目的 公有地の確保を図るために小平市土地開発公社が行う先行取得、管理及び処分に対し、事業資金である借入金の利子及び土地開発公社運営経費等に係る補助を行うことを目的とする。					
○事業の対象 小平市土地開発公社					

事業内容及び成果の概要

開始：昭和48年度 形態：補助 根拠：法(義務なし)

財務内容		令和2年度		令和3年度		令和4年度		実績		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
総コスト(千円)		6,807		6,733		8,000		用地保有件数(件)		7		6		6	
経費	事業費	0		0		1,216		単位あたり 千円	増減率	972		1,122		1,333	
	人件費	6,807		6,733		6,783				—		15.4%		18.8%	
財源	特定財源	0		0		1		令和5年度 の動向	維持						
	一般財源	6,807		6,733		7,998									
職員・再任用(人)		0.90	0.00	0.90	0.00	0.90	0.00								

(1) 令和4年度用地取得又は処分件数  
取得件数 1件 処分件数 1件

(2) 補助対象経費内訳 (単位:円)

土地の取得資金に係る借入金の利子	5,486,846
小平都市計画道路3・3号線事業用地	749,965
鷹の台公園用地	4,017,055
鎌倉公園用地	719,826
土地開発公社運営経費	4,777,466
合計	10,264,312

小平市土地開発公社決算において、公社土地貸付収入額9,048,093円の歳入があり、事業資金である借入金の利子と土地開発公社運営経費の合計額から土地貸付収入分を減じた額を当該事業により補助したため、令和4年度当該事業の執行額は1,216,219円となった。

(公共施設マネジメント課)



### (3) 参 考



① 年度別歳入決算額及び構成比の状況

年度 款別		H14		H19		H24		H29	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
一般財源	市税	27,013,840	55.0	30,847,045	61.9	29,991,347	48.4	31,171,061	48.6
	都市計画税	2,483,653	5.1	2,433,141	4.9	2,454,049	4.0	2,304,465	3.6
	地方譲与税	310,910	0.6	340,807	0.7	277,527	0.4	257,228	0.4
	利子割交付金	377,196	0.8	323,633	0.6	179,545	0.3	57,317	0.1
	配当割交付金			159,605	0.3	90,600	0.2	235,867	0.4
	株式等譲渡所得割交付金			109,745	0.2	23,201	0.0	235,978	0.4
	法人事業税交付金								
	地方消費税交付金	1,532,840	3.1	1,842,212	3.7	1,802,620	2.9	3,825,929	6.0
	ゴルフ場利用税交付金	23,958	0.0	21,804	0.0	18,142	0.0	15,172	0.0
	自動車取得税交付金	324,361	0.7	356,477	0.7	167,709	0.3	147,428	0.2
	環境性能割交付金								
	地方特例交付金	1,159,683	2.4	196,019	0.4	141,806	0.2	173,761	0.3
	地方交付税	1,863,556	3.8	95,072	0.2	1,713,857	2.8	799,355	1.2
	繰入金（財政調整基金等）	630,000	1.3	600,000	1.2	720,000	1.2	550,000	0.8
	繰越金	1,202,209	2.4	1,426,462	2.9	1,624,369	2.6	1,642,394	2.6
	諸収入（市預金利子・収益事業等）	20,771	0.0	29,477	0.1	145,196	0.2	211,134	0.3
	財産収入（不動産売却等）			87,812	0.2	41,992	0.1	33,110	0.1
	寄附金（一般寄附金）							378	0.0
	市債（減税補てん債・臨時税収補てん債・臨時財政対策債）	1,903,300	3.9	300,000	0.6	2,421,334	3.9	1,349,428	2.1
	小計	36,362,624	74.0	36,736,170	73.7	39,359,245	63.5	40,705,540	63.5
特定財源	交通安全対策特別交付金	26,329	0.1	29,265	0.1	25,026	0.0	18,125	0.0
	分担金及び負担金	437,747	0.9	409,304	0.8	426,177	0.7	615,272	1.0
	使用料及び手数料	670,123	1.4	803,209	1.6	830,332	1.3	1,019,968	1.6
	国庫支出金	4,361,218	8.9	4,906,565	9.8	8,840,902	14.3	11,040,318	17.2
	都支出金	4,584,581	9.3	5,202,162	10.4	9,490,329	15.3	8,402,771	13.1
	財産収入（不動産売却等除く）	68,428	0.1	59,688	0.1	48,829	0.1	6,579	0.0
	寄附金（指定寄附金）	4,066	0.0	3,007	0.0	2,882	0.0	2,584	0.0
	繰入金（財政調整基金等除く）	489,980	1.0	845,903	1.7	1,201,498	1.9	901,685	1.4
	繰越金（繰越事業充当）	118,116	0.2	3,354	0.0	211,887	0.4	591	0.0
	諸収入（市預金利子・収益事業を除く）	324,652	0.7	393,157	0.8	309,254	0.5	479,343	0.7
市債（減税補てん債・臨時税収補てん債・臨時財政対策債除く）	1,676,234	3.4	449,200	0.9	1,240,900	2.0	950,900	1.5	
小計	12,761,474	26.0	13,104,814	26.2	22,628,016	36.5	23,438,136	36.5	
歳入合計	49,124,098	100.0	49,840,984	100.0	61,987,261	100.0	64,143,676	100.0	

※ 推移は⑤のグラフ参照

(単位：千円・%)

H30		R1		R2		R3		R4	
決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
31,652,178	47.7	31,886,129	47.1	31,076,467	33.3	30,977,059	37.3	32,796,365	36.5
2,327,192	3.5	2,360,716	3.5	2,382,842	2.6	2,357,458	2.8	2,429,986	2.7
261,675	0.4	269,238	0.4	275,490	0.3	280,683	0.3	291,941	0.3
60,602	0.1	45,600	0.1	43,331	0.1	40,358	0.0	52,981	0.1
201,855	0.3	226,712	0.3	209,497	0.2	290,015	0.3	281,807	0.3
164,567	0.3	139,834	0.2	243,840	0.3	354,671	0.4	216,184	0.2
				158,018	0.2	376,273	0.5	535,277	0.6
3,264,001	4.9	3,124,037	4.6	3,946,802	4.2	4,358,286	5.2	4,639,001	5.2
14,863	0.0	14,255	0.0	9,206	0.0	12,708	0.0	14,474	0.0
155,896	0.2	79,034	0.1	23	0.0	1	0.0	13	0.0
		27,927	0.0	48,143	0.1	61,937	0.1	73,937	0.1
199,509	0.3	573,381	0.8	275,240	0.3	349,830	0.4	272,087	0.3
956,973	1.5	849,542	1.3	1,203,577	1.3	2,714,107	3.3	2,767,056	3.1
620,000	0.9	1,110,000	1.6	1,130,000	1.2	0	0.0	3,050,000	3.4
1,546,698	2.3	1,990,318	2.9	2,132,866	2.3	3,154,077	3.8	6,311,936	7.0
163,794	0.3	166,089	0.3	216,316	0.2	283,654	0.3	306,587	0.3
41,800	0.1	124,196	0.2	116,322	0.1	202,846	0.2	95,302	0.1
549	0.0	276	0.0	959	0.0	8,347	0.0	257	0.0
1,421,190	2.1	1,121,562	1.7	1,523,962	1.6	1,978,462	2.4	637,878	0.7
40,726,150	61.4	41,748,130	61.6	42,610,059	45.7	45,443,314	54.7	52,343,083	58.3
17,944	0.0	17,420	0.0	18,532	0.0	17,388	0.0	15,077	0.0
664,345	1.0	518,498	0.8	322,223	0.3	363,105	0.4	390,502	0.4
1,212,175	1.8	1,531,585	2.3	1,309,685	1.4	1,380,297	1.7	1,411,284	1.6
11,696,346	17.7	11,957,516	17.7	34,949,396	37.5	22,467,201	27.1	20,128,692	22.4
8,945,995	13.5	9,493,480	14.0	11,080,615	11.9	11,133,474	13.4	12,305,273	13.7
5,821	0.0	5,179	0.0	3,925	0.0	4,161	0.0	7,011	0.0
4,481	0.0	4,076	0.0	6,111	0.0	20,360	0.0	6,006	0.0
723,559	1.1	786,984	1.2	834,130	0.9	537,101	0.6	255,688	0.3
0	0.0	4,989	0.0	1,080	0.0	300,029	0.4	0	0.0
398,973	0.6	278,008	0.4	292,979	0.3	473,187	0.6	453,096	0.5
1,914,700	2.9	1,356,500	2.0	1,878,000	2.0	879,000	1.1	2,511,700	2.8
25,584,339	38.6	25,954,235	38.4	50,696,676	54.3	37,575,303	45.3	37,484,329	41.7
66,310,489	100.0	67,702,365	100.0	93,306,735	100.0	83,018,617	100.0	89,827,411	100.0

② 年度別歳出款別決算額及び構成比の状況

款別	H14		H19		H24		H29	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
議 会 費	431,983	0.9	410,387	0.9	489,483	0.8	458,999	0.7
総 務 費	(92,400)		(4,641)		(5,663)		(50,843)	
	7,159,821	14.9	8,191,796	16.8	7,855,015	13.2	8,606,008	13.7
民 生 費	16,451,620	34.2	18,846,744	38.7	26,851,003	45.0	(379,247)	
衛 生 費	4,045,998	8.4	4,299,502	8.8	4,412,692	7.4	4,799,105	7.7
労 働 費	140,997	0.3	43,852	0.1	134,049	0.2	53,385	0.1
農 業 費	70,118	0.1	68,794	0.1	95,209	0.2	163,204	0.3
商 工 費	242,871	0.5	164,980	0.3	176,265	0.3	169,579	0.3
土 木 費	(42,615)				(1,921,167)			
	6,233,810	13.0	4,808,702	9.9	6,413,359	10.7	3,833,282	6.1
消 防 費	2,298,348	4.8	2,116,624	4.3	(42,259)		(409,459)	
					2,199,352	3.7	2,104,036	3.4
教 育 費	6,853,538	14.3	5,195,154	10.7	(1,157,743)		(409,459)	
					6,481,998	10.9	6,036,794	9.6
公 債 費	4,080,222	8.5	4,603,792	9.4	4,517,384	7.6	3,516,766	5.6
諸 支 出 金	33,344	0.1	17,347	0.0	2,873	0.0	3,277	0.0
歳 出 合 計	(135,015)		(4,641)		(3,126,832)		(839,549)	
	48,042,670	100.0	48,767,674	100.0	59,628,682	100.0	62,596,977	100.0

※ ( ) 内は継続費通次繰越・繰越明許費等内書

※推移は⑥のグラフ参照

(単位：千円・%)

H30		R1		R2		R3		R4	
決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
452,722	0.7	455,315	0.7	459,468	0.5	442,876	0.6	455,541	0.5
				(1,980)		(211,460)		(11,730)	
8,550,976	13.3	9,564,229	14.6	29,978,492	33.4	11,612,282	15.1	14,296,388	16.9
				(118)		(103,745)		(1,054,254)	
33,053,808	51.4	34,063,205	52.0	34,938,561	38.9	39,911,033	52.0	40,082,152	47.5
						(1,186,332)			
6,337,512	9.9	5,407,425	8.3	5,915,554	6.6	8,517,242	11.1	8,341,555	9.9
58,427	0.1	56,942	0.1	40,887	0.0	37,654	0.0	37,651	0.0
		(17,412)							
136,275	0.2	199,114	0.3	132,279	0.1	121,243	0.2	153,041	0.2
160,298	0.3	160,824	0.2	913,597	1.0	685,178	0.9	902,775	1.1
						(26,552)			
3,562,030	5.5	4,008,865	6.1	4,395,841	4.9	4,033,252	5.3	6,672,602	7.9
2,079,250	3.2	2,050,733	3.1	2,053,113	2.3	2,181,503	2.8	2,154,478	2.6
						(48,249)			
6,356,999	9.9	6,106,150	9.3	7,681,528	8.6	5,929,905	7.7	8,118,142	9.6
3,565,877	5.5	3,493,439	5.3	3,343,309	3.7	3,234,512	4.2	3,241,253	3.8
1,008	0.0	2,179	0.0	0	0.0	0	0.0	1,216	0.0
		(17,412)		(2,098)		(1,576,337)		(1,065,983)	
64,315,182	100.0	65,568,420	100.0	89,852,629	100.0	76,706,681	100.0	84,456,794	100.0

③ 年度別歳出性質別決算額及び構成比の状況

年度 性質別	H14		H19		H24		H29	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
人件費	10,581,858	22.0	9,740,059	20.0	9,020,998	15.1	9,517,108	15.2
物件費	7,851,593	16.3	7,706,881	15.8	9,213,621	15.4	9,332,195	15.0
維持補修費	182,432	0.4	139,672	0.3	385,855	0.6	473,359	0.8
扶助費	7,890,397	16.4	9,928,295	20.4	15,899,733	26.7	20,779,121	33.2
補助費等	6,366,006	13.3	6,479,869	13.3	6,232,565	10.5	7,398,873	11.8
普通建設事業費	4,126,210	8.6	1,824,765	3.7	5,719,109	9.6	2,211,289	3.5
(1) 補助事業費	864,383	1.8	232,244	0.5	1,896,571	3.2	442,976	0.7
(2) 単独事業費	3,233,962	6.7	1,534,328	3.1	3,752,388	6.3	1,754,315	2.8
(3) 他団体施行事業負担金								
(4) 受託事業費	27,865	0.1	58,193	0.1	70,150	0.1	13,998	0.0
災害復旧費					2,079	0.0	22,899	0.0
失業対策事業費								
公債費	4,080,222	8.5	4,603,792	9.4	4,517,384	7.6	3,516,766	5.6
積立金	1,107,287	2.3	2,234,941	4.6	1,429,771	2.4	2,059,367	3.3
投資及び出資金								
貸付金	65,000	0.1						
繰出金	5,791,665	12.1	6,109,400	12.5	7,207,567	12.1	7,286,000	11.6
歳出合計	48,042,670	100.0	48,767,674	100.0	59,628,682	100.0	62,596,977	100.0

※推移は⑦のグラフ参照

(単位：千円・%)

H30		R1		R2		R3		R4	
決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
9,345,507	14.5	9,412,856	14.4	10,199,555	11.4	10,070,954	13.1	10,312,640	12.2
9,754,508	15.2	10,587,012	16.1	11,739,747	13.1	14,121,133	18.4	14,582,659	17.3
426,171	0.7	441,257	0.7	487,460	0.5	473,395	0.6	580,367	0.7
20,812,946	32.4	21,437,105	32.7	21,703,743	24.2	25,787,519	33.6	24,659,096	29.2
7,419,739	11.5	9,167,697	14.0	30,037,172	33.4	9,943,034	13.0	11,906,920	14.1
4,041,246	6.3	2,752,378	4.2	4,067,176	4.5	3,203,533	4.2	6,266,403	7.4
2,033,696	3.2	521,518	0.8	1,403,202	1.5	1,156,065	1.5	3,089,032	3.7
2,003,827	3.1	2,221,534	3.4	2,661,416	3.0	1,938,320	2.5	2,951,322	3.5
3,723	0.0	9,326	0.0	2,558	0.0	109,148	0.1	226,049	0.3
38,989	0.1	6,253	0.0					1,109	0.0
3,565,877	5.5	3,493,439	5.3	3,343,309	3.7	3,234,512	4.2	3,241,253	3.8
2,054,199	3.2	2,218,423	3.4	2,189,467	2.4	3,724,602	4.9	6,007,347	7.1
								300,000	0.4
6,856,000	10.6	6,052,000	9.2	6,085,000	6.8	6,148,000	8.0	6,599,000	7.8
64,315,182	100.0	65,568,420	100.0	89,852,629	100.0	76,706,681	100.0	84,456,794	100.0

④ 年度別基金の状況

基金別	年度	H14	H19	H24	H29	H30		
		年度末残高	年度末残高	年度末残高	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高
小平市財政調整基金		3,705,074	3,222,304	2,449,963	2,863,859	773,503	620,000	3,017,362
小平市公共施設整備基金		1,837,846	2,197,446	1,156,671	2,215,771	3,642		2,219,413
小平市職員退職手当基金(注1)		3,283,602	2,714,326	1,233,340	760,968	337,550	331,774	766,744
小平市育英基金		15,613	20,520	31,266	35,574	1,073		36,647
小平市健康福祉基金(注2)			128,019	111,629	75,346	552	8,500	67,398
小平市職員研修基金		30,000	29,510	30,786	33,331	15	300	33,046
小平市文化振興基金		68,578	69,173	47,518	28,850	65	3,500	25,415
小平市緑化基金		124,847	116,362	82,146	100,770	328	6,500	94,598
小平市国際平和友好交流基金		143,146	130,180	123,947	110,172	52	3,000	107,224
小平市ごみ減量・リサイクル推進基金		367,900	533,693	538,964	468,811	159,419	235,141	393,089
小平市都市計画事業基金(注3)		455,842	1,155,489	1,371,941	3,149,069	771,892		3,920,961
小平市減債基金			100,274	203,029	104,749	51	100,000	4,800
小平市森林環境譲与税基金								
小平市立学校冷暖房設備整備基金								
(小平市東京オリンピック・パラリンピック子ども夢・未来基金)					25,000	25,002		50,002
(小平市がん予防基金)		16,463						
(小平市老人のための明るいまち推進事業基金)		60,406						
(小平市庁舎建設基金)								
(小平市民文化会館建設基金)								
一般会計積立基金小計		10,109,317	10,417,296	7,381,200	9,972,270	2,073,144	1,308,715	10,736,699
小平市国民健康保険事業運営基金		1,063	367,644	133,394	201,577	150,000		351,577
小平市介護給付費等準備基金		398,970	482,970	436,701	1,115,401	110,884	38,000	1,188,285
(小平市下水道事業基金)(注4)					940,118	417,118		1,357,236
特別会計積立基金小計		400,033	850,614	570,095	2,257,096	678,002	38,000	2,897,098
積立基金小計		10,509,350	11,267,910	7,951,295	12,229,366	2,751,146	1,346,715	13,633,797
小平市土地開発基金		1,000,000	500,000	350,000	100,000			100,000
(小平市高額療養費資金貸付基金)		8,000	8,000	8,000				
(小平市国民健康保険出産費資金貸付基金)		5,000	5,000	5,000				
(小平市国民年金印紙購入基金)								
(小平市看護料資金貸付基金)								
(小平市用品調達基金)								
(小平市流通改善事業基金)								
運用基金小計		1,013,000	513,000	363,000	100,000			100,000
基金合計		11,522,350	11,780,910	8,314,295	12,329,366	2,751,146	1,346,715	13,733,797

(注) 1 小平市職員退職手当基金には、特別会計職員分を含む。  
 2 平成18年度より、小平市がん予防基金、小平市老人のための明るいまち推進事業基金の廃止に伴い、それぞれの基金に属していた現金等は小平市  
 3 小平市都市計画事業基金は、平成22年4月1日より小平市市街地開発事業基金から名称変更をしている。  
 4 小平市下水道事業基金は、令和元年度に同事業に地方公営企業法が適用されたことに伴い、「取崩額」の項目で減とし、小平市下水道事業会計決  
 5 廃止及び移行済みの基金については、基金別名称を( )書きで表記。

※ 出納整理期間中の積立・取崩を含む。

(単位：千円)

R1			R2			R3			R4		
積立額	取崩額	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高
994,048	1,110,000	2,901,410	1,066,498	1,130,000	2,837,908	1,579,065		4,416,973	3,158,001	3,050,000	4,524,974
39,695	200,000	2,059,108	296	250,000	1,809,404	265,771		2,075,175	1,930,419		4,005,594
241,750	358,285	650,209	151,703	255,629	546,283	342,562	160,003	728,842	292,769		1,021,611
596		37,243	260		37,503	52		37,555			37,555
1,540	8,500	60,438	865	18,665	42,638	2,461	18,500	26,599	1,009		27,608
46	300	32,792	43	3,000	29,835	8	2,300	27,543	7		27,550
435	3,500	22,350	232	8,500	14,082	336	6,500	7,918	286		8,204
352	6,500	88,450	89,818	41,300	136,968	13,664	26,000	124,632	163		124,795
70	3,000	104,294	46	17,900	86,440	1,039	10,000	77,479	526		78,005
126,579	172,809	346,859	95,581	210,876	231,564	134,513	222,809	143,268	180,010		323,278
822,779		4,743,740	796,494		5,540,234	672,910		6,213,144	437,557	150,000	6,500,701
1		4,801	1		4,802	1		4,803			4,803
									19,350		19,350
						725,000	5,900	719,100	48		719,148
2,806		52,808	2		52,810		52,810				
2,230,697	1,862,894	11,104,502	2,201,839	1,935,870	11,370,471	3,737,382	504,822	14,603,031	6,020,145	3,200,000	17,423,176
50,000		401,577	11		401,588	40,000	150,000	291,588	53,000	240,000	104,588
101,681	153,348	1,136,618	139,413	281,332	994,699	254,846	101,764	1,147,781	242,149	161,712	1,228,218
	1,357,236										
151,681	1,510,584	1,538,195	139,424	281,332	1,396,287	294,846	251,764	1,439,369	295,149	401,712	1,332,806
2,382,378	3,373,478	12,642,697	2,341,263	2,217,202	12,766,758	4,032,228	756,586	16,042,400	6,315,294	3,601,712	18,755,982
		100,000			100,000	1		100,001			100,001
		100,000			100,000	1		100,001	0		100,001
2,382,378	3,373,478	12,742,697	2,341,263	2,217,202	12,866,758	4,032,229	756,586	16,142,401	6,315,294	3,601,712	18,855,983

※ 推移は⑧のグラフ参照

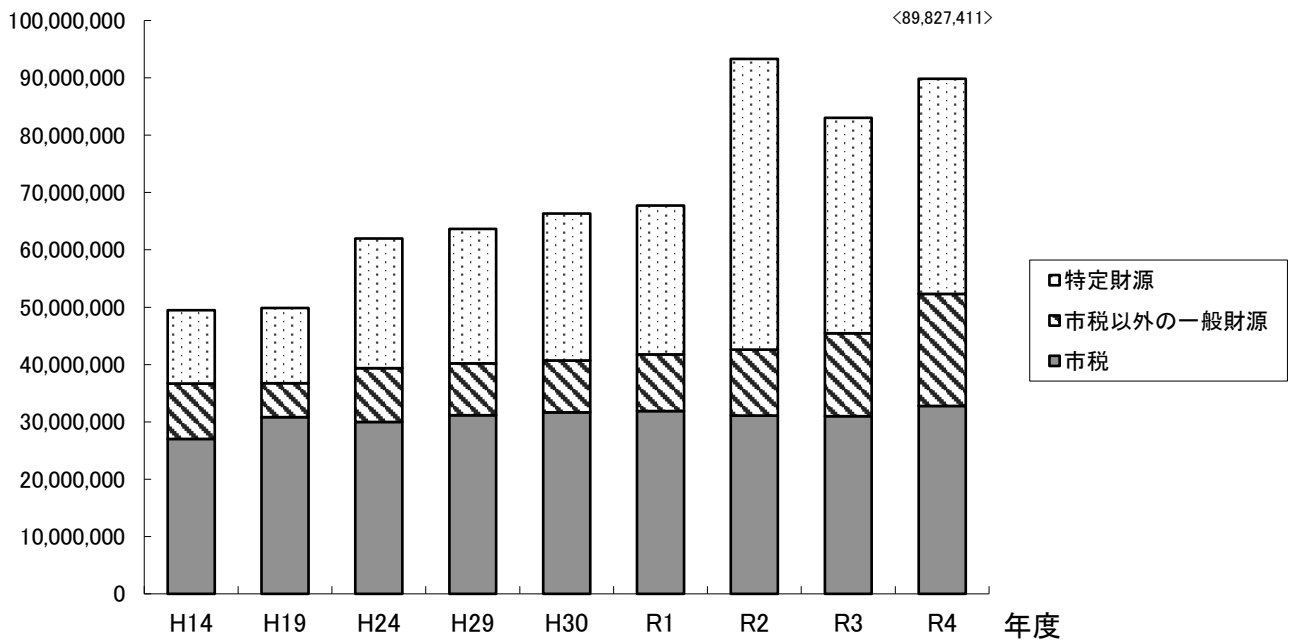
健康福祉基金に属する。

算附属書類に移行している。



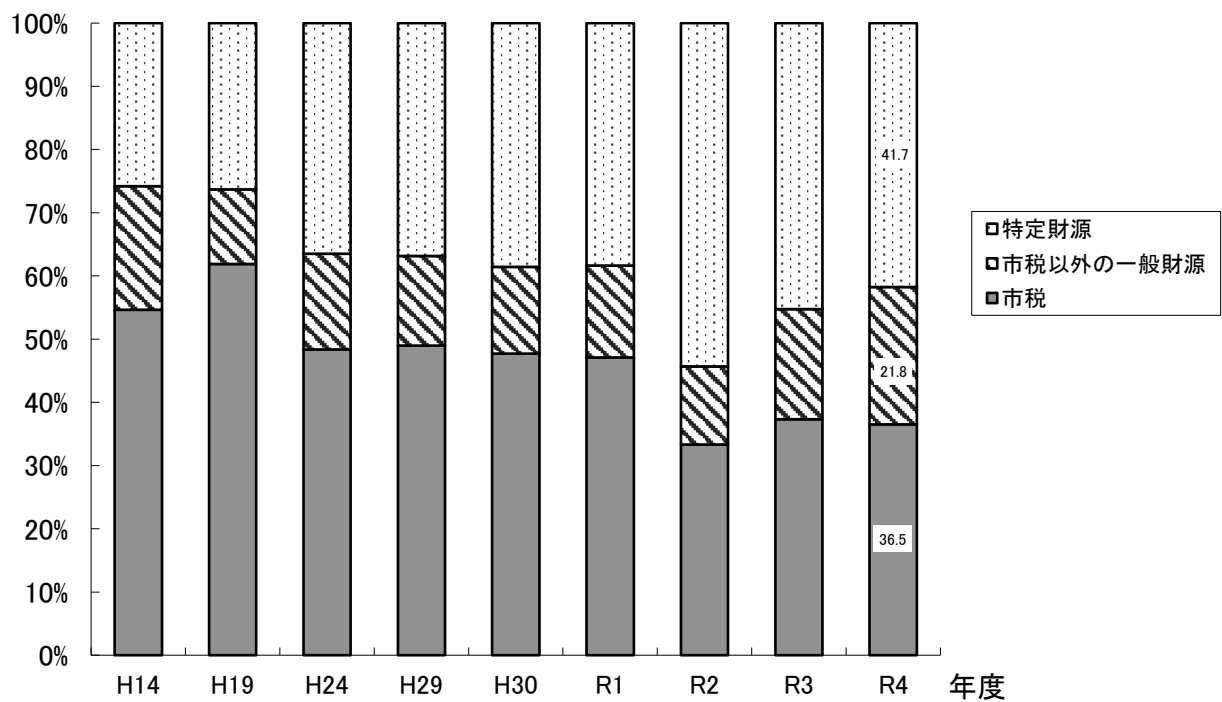
⑤ 一般財源と特定財源の推移

金額(千円)

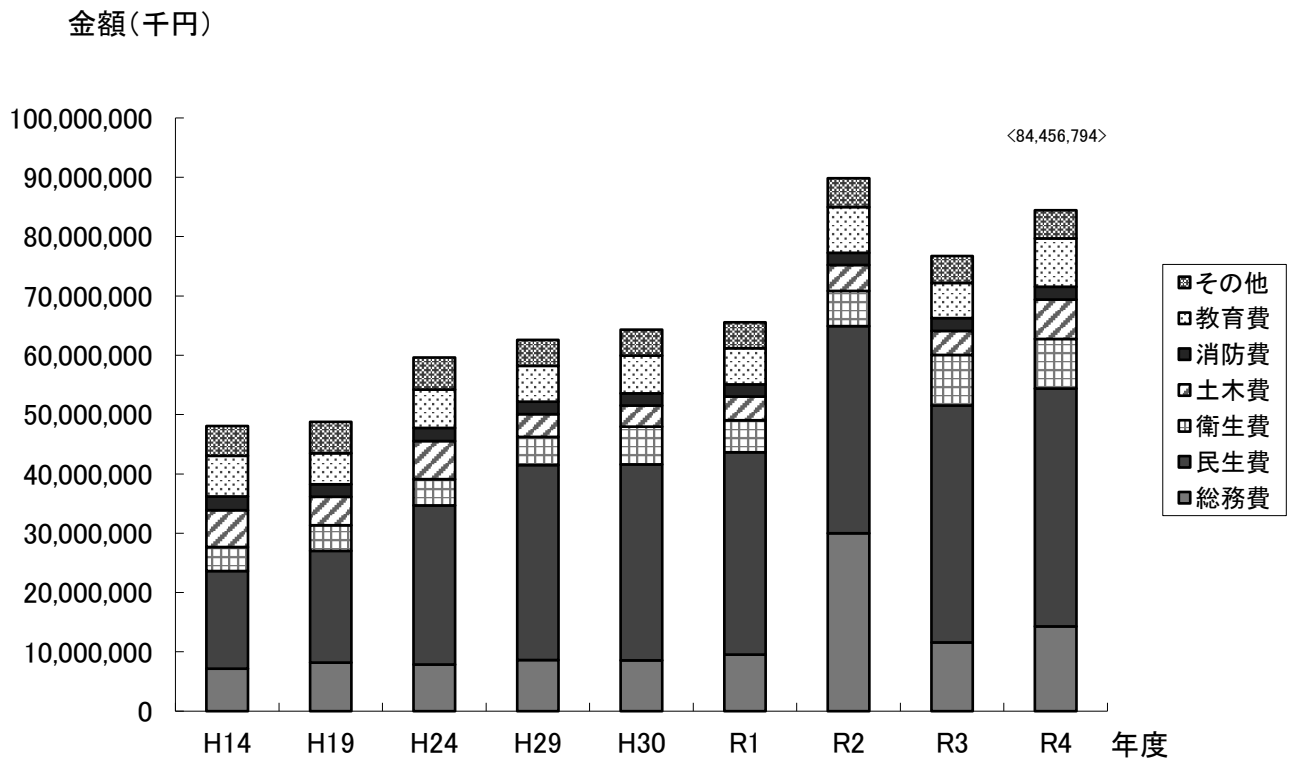


※金額は①を参照

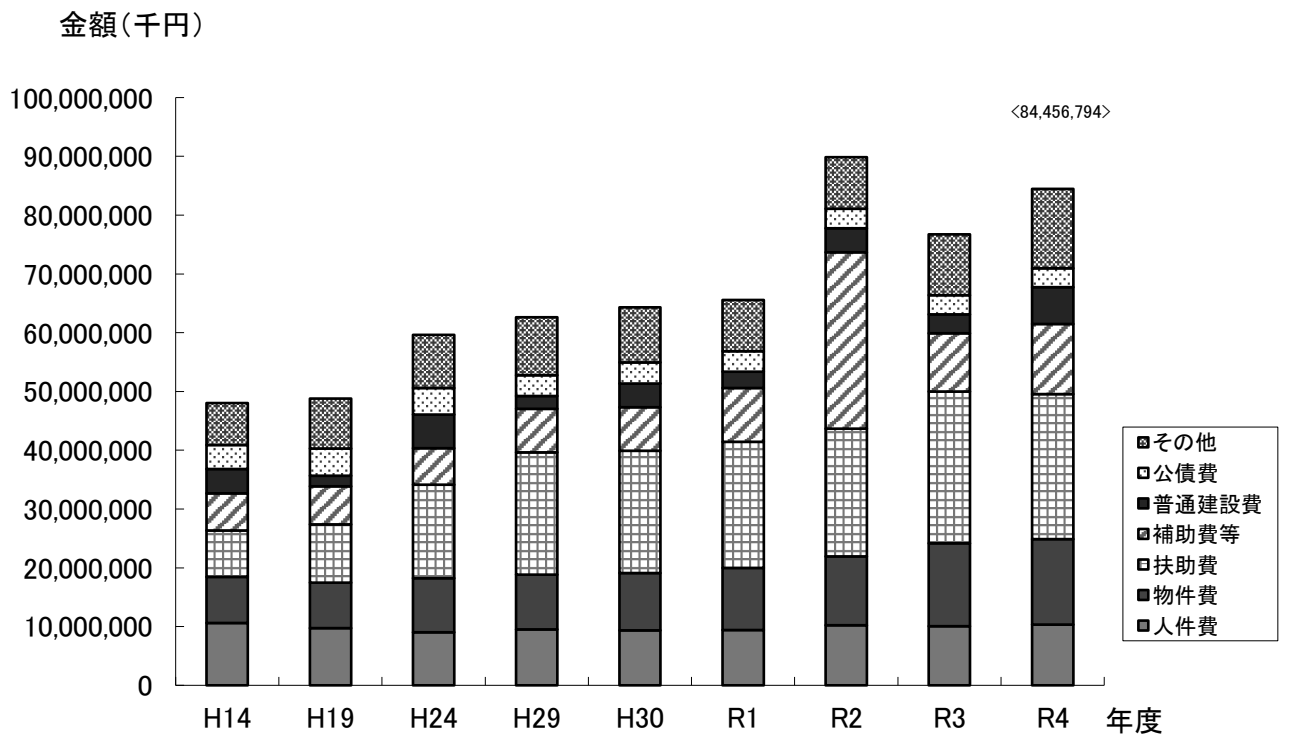
構成比



⑥ 款別決算額の推移

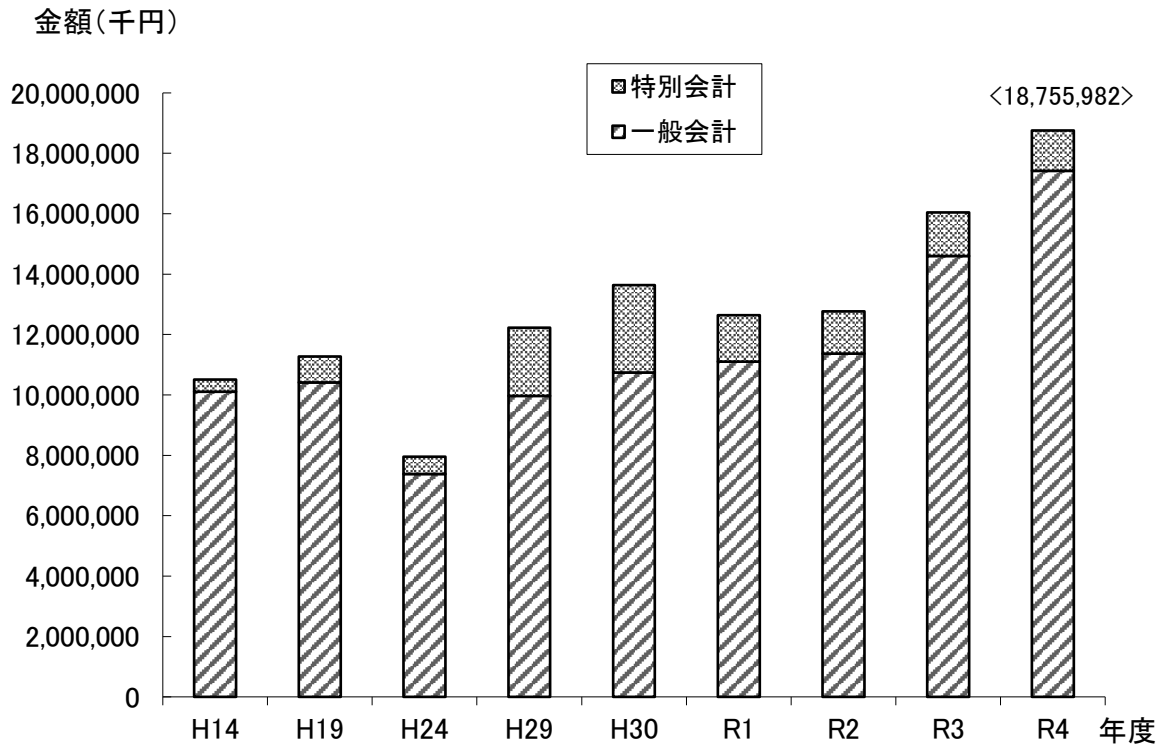


⑦ 性質別決算額の推移



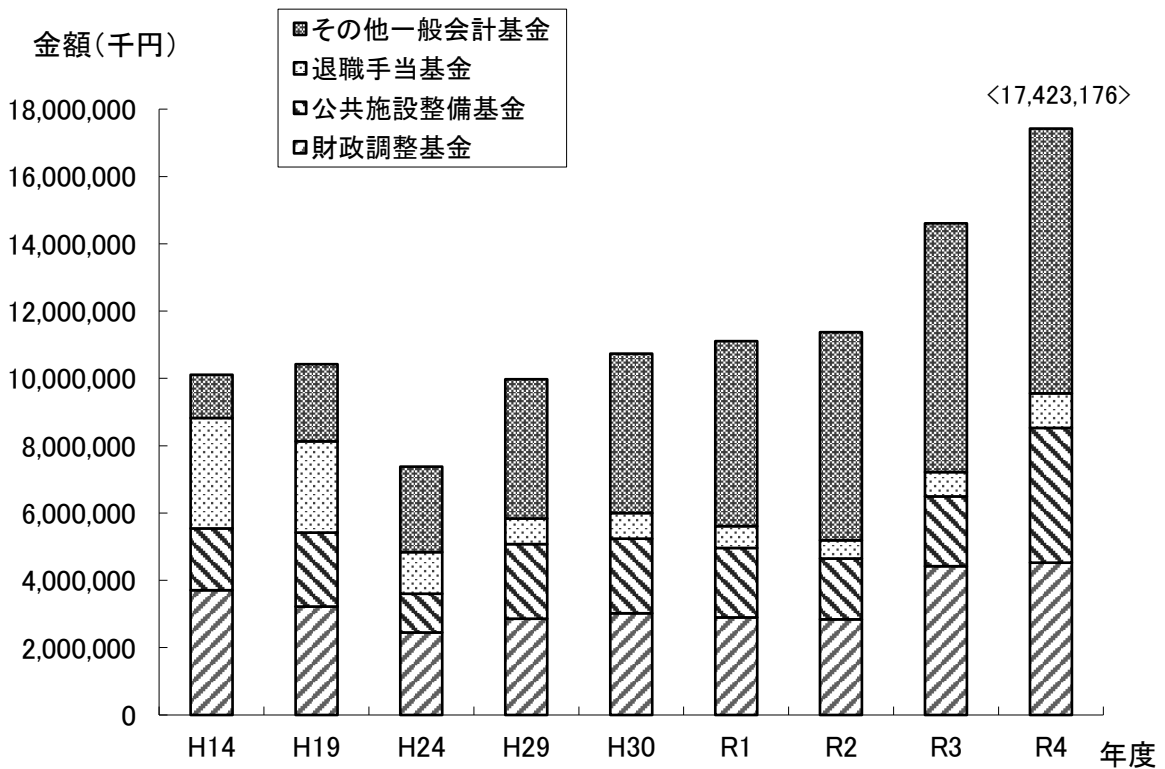
⑧ 積立基金残高の推移

一般会計及び特別会計内訳



※金額は④を参照

一般会計内訳



※金額は④を参照

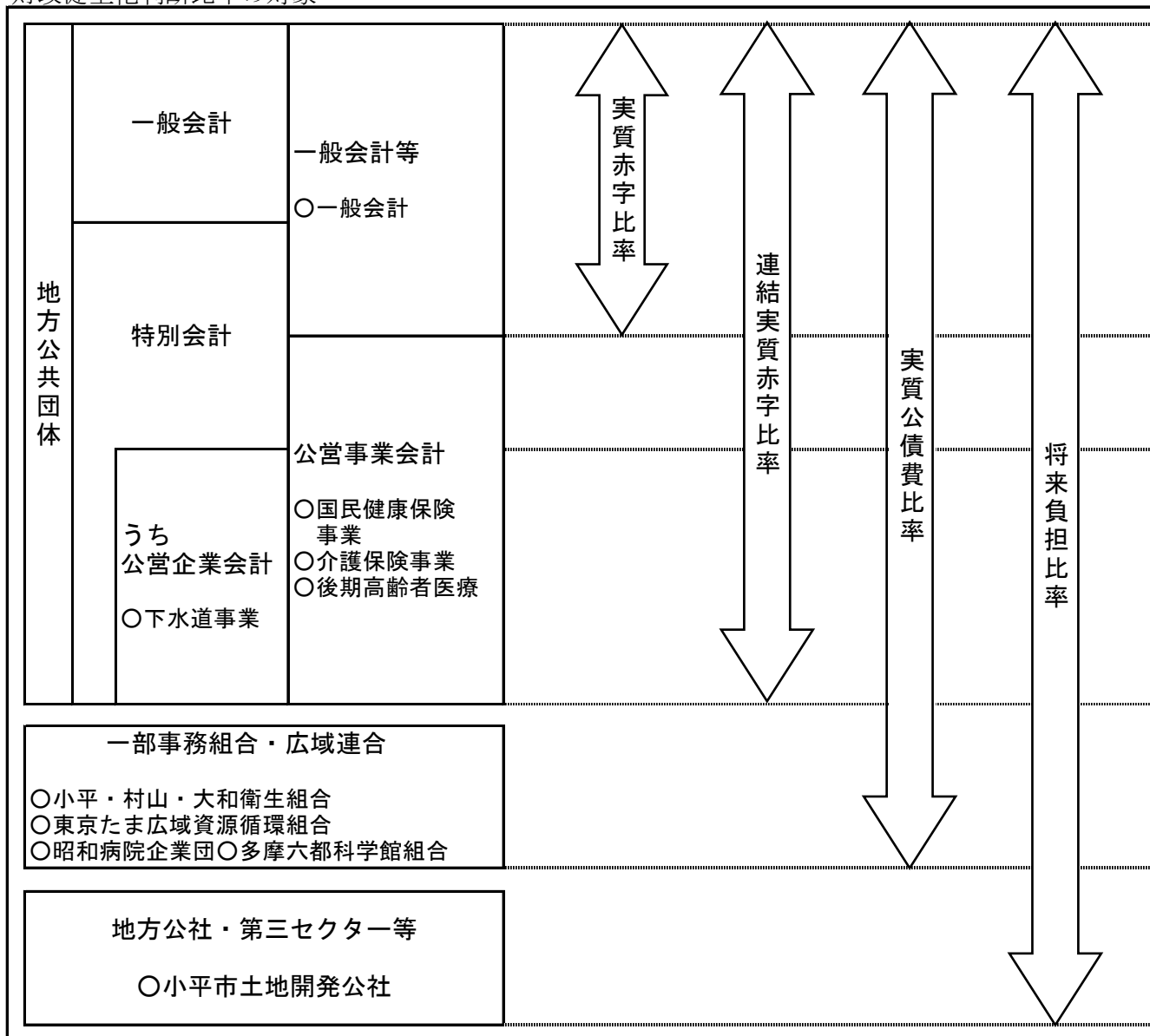
⑨ 財政指標の推移

区 分		30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度	4 年 度
財政力指数	① 3年度平均	0.976	0.973	0.968	0.947	0.926
	② 単年度	0.973	0.972	0.960	0.910	0.909
地方交付税 (単位:億円)	普通交付税	8	7	11	25	26
収支	実質収支比率	5.6	6.0	8.5	16.6	13.5
経常収支比率	① 経常一般財源に臨時財政対策債等含む	92.7	93.7	91.0	83.1	85.2
	② 経常一般財源に臨時財政対策債等含まない	96.5	96.7	94.7	87.5	86.5
公債費	公債費負担比率	8.6	8.2	7.5	6.6	5.9
財政健全化 判断比率	① 実質赤字比率	-	-	-	-	-
	② 連結実質赤字比率	-	-	-	-	-
	③ 将来負担比率	-	-	-	-	-
	④ 実質公債費比率(3年度平均)	1.2	1.7	2.0	2.0	1.9
地方債 現在高 (単位:億円)	① 市全体(②+③+④)	340	354	361	356	357
	② 一般会計	264	256	257	254	254
	うち臨時財政対策債	144	143	145	152	146
	③ 下水道事業会計	73	73	73	72	75
	④ 土地開発公社	3	25	31	30	28
積立基金 (単位:億円)	① 市全体(②+③+④+⑤)	136	126	128	160	188
	② 財政調整基金	30	29	28	44	45
	③ 公共施設整備基金	22	21	18	21	40
	④ 職員退職手当基金	8	7	5	7	10
	⑤ その他	76	69	77	88	93

※ 財政健全化判断比率は平成19年度(実質公債費比率は平成17年度)から導入された指標で、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率は負数になる(赤字がない、将来負担率がない)場合には「-」で表示する。

※ 地方債現在高の③下水道事業会計は、令和元年度から名称変更。平成30年度までは下水道事業特別会計。

財政健全化判断比率の対象



用語説明

財政力指数	地方公共団体の財政力の強弱を表す数値。その数値が大きいほど財政力が強いとみることができ、単年度で「1」を超える地方公共団体は、普通交付税の不交付団体となる。	
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支額の割合。望ましい数値は一概にはいえないが、経験的におおむね標準財政規模の3～5%程度が望ましいと考えられる。	
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を測定する比率。おおむね70～80%の間に分布するのが望ましく、80%を著しく超える団体は、財政硬直化の傾向があると考えられる。	
公債費負担比率	地方債の元利償還金等の公債費に充当された一般財源が一般財源総額に対し、どの程度の割合になっているかを示す指標。その率が高いほど財政運営が硬直化していることを示しており、一般的には15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。	
財政健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計等を対象とした標準財政規模に対する、歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合
	連結実質赤字比率	全会計の赤字額から黒字額を引いた額(連結赤字額)を、標準財政規模で割った比率
	実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。収入のうちどのくらいを借金の返済に充てているかを示すもので、一部事務組合等も含めて判断する。(3年度平均)
	将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債が、標準的な年間収入の何年分かを表す指標

⑩ 東日本大震災に係る経費

(単位：千円)

	款	項	目	主な内容	決算書 該当ページ	左記のうち特定財源		
						歳出決算額	歳入決算額	名称
高齢者を熱中症 から守る緊急対策	4	1	1	猛暑避難所の設置に係る消耗品費	64～65	230	115	医療保健政策 包括補助事業
放射能関係	4	1	4	放射線測定器検定等	66～67	66		
	4	2	2	たま広域資源循環組合負担金 (放射性物質検査委託相当分)	68～69	227		
合 計						523	115	

⑪ 防災・減災等のための住民税増税と事業の状況

【歳入】

住民税增收額	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
均等割分			44,013	44,611	45,882	46,568
退職所得分	1,953	16,664	12,705	14,706	11,394	13,851
年度計	1,953	16,664	56,718	59,317	57,276	60,419

【歳出】

(単位：千円)

財源区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H23-27年度計
事業費	24,096	125,022	195,123	340,663	428,970	1,113,874
特定財源 (うち起債額)		101,144 (52,900)	152,143 (121,500)	258,240 (147,900)	324,595 (223,300)	836,122 (545,600)
一般財源	24,096	23,878	42,980	82,423	104,375	277,752
						823,352

<実施事業一覧>

2-1-9 防災行政無線(固定系)の改修						
事業費	5,397	55,630	79,400	55,655	109,549	305,631
特定財源 (うち起債額)		55,200 (52,900)	79,400 (79,400)	51,100 (51,100)	109,500 (109,500)	295,200 (292,900)
一般財源	5,397	430		4,555	49	10,431
2-1-9 災害時備蓄用食料品等購入						
事業費				53,996	58,361	112,357
特定財源 (うち起債額)				26,998	29,153	56,151
一般財源				26,998	29,208	56,206
2-1-9 デジタル移動系防災行政無線FAXの設置						
事業費			9,975	10,260	8,257	28,492
特定財源 (うち起債額)						
一般財源			9,975	10,260	8,257	28,492
2-1-9 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助						
事業費		11,263	6,463	14,610	22,428	54,764
特定財源 (うち起債額)		11,263	5,999	11,686	17,942	46,890
一般財源			464	2,924	4,486	7,874
9-1-2 消防ポンプ自動車購入						
事業費				20,952	21,276	42,228
特定財源 (うち起債額)				16,800 (16,800)	20,200 (20,200)	37,000 (37,000)
一般財源				4,152	1,076	5,228
9-1-3 防火水槽設置工事						
事業費				15,007		15,007
特定財源 (うち起債額)				11,000		11,000
一般財源				4,007		4,007
10-2-1 10-3-1 小・中学校防災機能強化(体育館)						
事業費		13,409	86,524	158,830	182,533	441,296
特定財源 (うち起債額)			66,659 (42,100)	137,108 (80,000)	138,177 (93,600)	341,944 (215,700)
一般財源		13,409	19,865	21,722	44,356	99,352
10-5-3 総合体育館温水プール天井改修						
事業費		32,462				32,462
特定財源 (うち起債額)		32,400				32,400
一般財源		62				62
10-5-3 総合体育館非常用蓄電池更新						
事業費					5,940	5,940
特定財源 (うち起債額)					4,700	4,700
一般財源					1,240	1,240
その他						
事業費	18,699	12,258	12,761	11,353	20,626	75,697
特定財源 (うち起債額)		2,281	85	3,548	4,923	10,837
一般財源	18,699	9,977	12,676	7,805	15,703	64,860

(単位：千円)

H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	H24-R5年度計
47,566	48,648	49,452	49,838	50,202		426,780
12,524	13,108	14,329	11,835	11,873		134,942
60,090	61,756	63,781	61,673	62,075		561,722

※都民税分を除く

⇒「起債額＋一般財源」の累計（＝防災・減災事業における市の負担総額）

◆ 防災・減災事業と住民税の増税措置について

東日本大震災を教訓として、平成23年度から平成27年度の5年間の集中復興期間において実施する施策のうち、全国的にかつ、緊急に地方公共団体が実施する防災のための施策に要する費用の財源を確保するため、地方税において臨時的な増税を行うもの

◆ 増税を財源として実施する事業の内容(例)

- ・ 防災拠点施設、防災資機材等備蓄施設の整備
- ・ 避難所における防災機能強化
- ・ 非常用電源の設備の整備
- ・ 防災行政無線のデジタル化、通信基盤の緊急整備
- ・ 道路の防災、震災対策
- ・ 不特定多数の人が利用する公共施設等の耐震化
- ・ 災害に強い街づくりに対する取り組み など

◆ 増税の内容

- (1) 個人住民税均等割の増税措置（平成26年度～令和5年度までの10年間）
  - ・ 市民税均等割：現行 3,000円/年 → 3,500円（＋500円）
  - ・ 都民税均等割：現行 1,000円/年 → 1,500円（＋500円）
- (2) 個人住民税の退職所得10%税額控除廃止（平成25年1月以降）
  - ・ 源泉分離課税の退職所得に係る個人住民税の10%を税額控除する特例措置を廃止



⑫ 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた経費の状況

（単位：千円）

区 分	経 費	特定財源	一般財源
社会福祉	33,435,804	21,743,460	11,692,344
社会保険	4,416,000	652,199	3,763,801
保健衛生	4,641,813	2,675,834	1,965,979
合 計	42,493,617	25,071,493	17,422,124

…①

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の額	2,894,744
----------------------	-----------

…②

地方消費税交付金（社会保障財源化分）を除く一般財源の額	14,527,380
-----------------------------	------------

…①－②

◆税率引上げ分の税収使途の明確化

消費税は、制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費（社会保障4経費）に充てるものとされ、また、税率引上げ分の地方消費税は、社会保障4経費及びその他社会保障施策（地方が行う社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てるものとされています。

◆税率引上げ分の税収使途の範囲

「社会福祉」・・・（生活保護・児童福祉・母子・父子福祉・高齢者福祉・障害者福祉（身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉））

「社会保険」・・・（国民健康保険・介護保険・年金）

「保健衛生」・・・（医療に係る施策・感染症その他の疾病の予防対策・健康増進対策）

※人件費は含まず

⑬ 森林環境譲与税が充てられた経費の状況

(単位：千円)

事業区分	事業名	事業内容	森林環境譲与税充当額
基金積立	森林環境譲与税基金積立	令和8年度以降に竣工予定の中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館複合施設の建設工事に充てるため、基金積立を行った。	19,350
合 計			19,350 …②

森林環境譲与税（決算額）	21,078千円 …①
--------------	-------------

$$\text{森林環境譲与税充当率} \stackrel{*1}{=} \frac{21,078 \text{ 千円 } \textcircled{1}}{19,350 \text{ 千円 } \textcircled{2}} = 108.9\%$$

$$\text{森林環境譲与税充当余剰額} \stackrel{*2}{=} \textcircled{1} - \textcircled{2} = 1,728 \text{ 千円}$$

\*1 森林環境譲与税充当額に対する森林環境譲与税（決算額）の割合

\*2 森林環境譲与税充当余剰額は、翌年度以降に小平市森林環境譲与税基金への積み立てを行う。

令和4年度小平市一般会計決算附属書類

令和5年9月発行

編集・発行 小平市企画政策部財政課  
〒187-8701  
東京都小平市小川町二丁目1, 333番地  
電話番号 (042) 346-9504  
F A X (042) 346-9513  
電子メール zaisei@city.kodaira.lg.jp

¥1,400